

PORTATONE

PSR-S5000



取扱説明書



安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。




ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

この製品の内部には、お客様が修理 / 交換できる部品はありません。点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。」

警告

電源 / 電源アダプター



必ず実行

電源は必ず交流 100V を使用する。
エアコンの電源など交流 200V のものがあります。
誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターは、必ず指定のもの (PA-301/PA-300B/PA-300 またはヤマハ推奨の同等品) を使用する。
(異なった電源アダプターを使用すると) 故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。
感電やショートのおそれがあります。



禁止

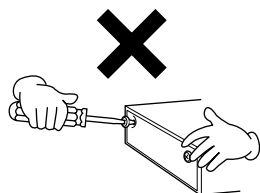
電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。
電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。

分解禁止



禁止

この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。
感電や火災、けが、または故障の原因になります。異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。



水に注意



禁止

本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

火に注意



禁止

本体の上でろうそくなど火気のあるものを置かない。
ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

異常に気づいたら



必ず実行

電源アダプターコード / プラグがいたんだ場合、または、使用中に音が出なくなったり異常なおいや煙が出たりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。

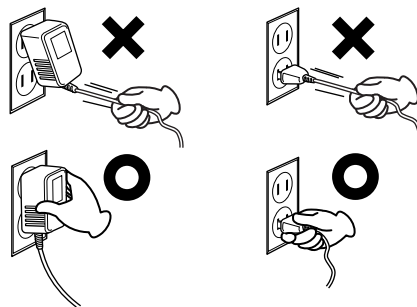
注意

電源 / 電源アダプター



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源アダプターコードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。





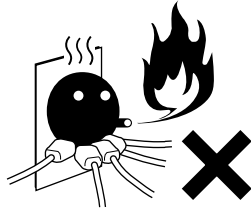
必ず実行

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。感電や火災、故障の原因になることがあります。



禁止

たこ足配線をしない。音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。



設置



禁止

直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低い場所、また、ほこりや振動の多い場所で使用しない。

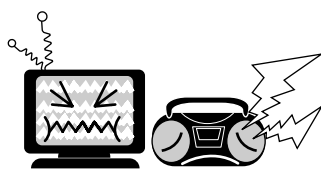
本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。



禁止

テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。

楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



禁止

不安定な場所に置かない。

本体が転倒して故障したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。



必ず実行

本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。

コードをいためたり、お客様や他の方々が転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

この機器を電源コンセントの近くに設置する。

電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



必ず実行

指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。

本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

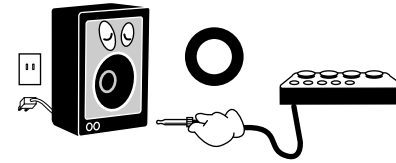
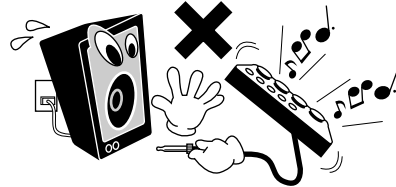
接続



必ず実行

他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なう。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小にする。さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。

感電または機器の損傷の原因になることがあります。



手入れ



禁止

本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは使用しない。

本体のパネルや鍵盤が変色 / 変質する原因になります。お手入れには、乾いた柔らかい布、もしくは水を固くしぼった柔らかい布をご使用ください。

使用時の注意



禁止

パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。

感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



禁止

本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。

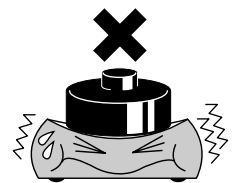
本体のパネルや鍵盤が変色 / 変質する原因になります。



禁止

本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

本体が破損したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。





禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。聴覚障害の原因になります。



データの保存

作成したデータの保存とバックアップ



必ず実行

自分で演奏して録音したソングデータやコンピューターから読み込んだデータは故障や誤動作などのために失われることがあります。大切なデータはUSB記憶装置やコンピューター側に保存してください。(76、87ページ)

USB記憶装置のバックアップ



必ず実行

保存したUSB記憶装置の万一の事故に備えて、大切なデータは予備のUSB記憶装置またはコンピューター側にバックアップとして保存されることをおすすめします。

- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

電源スイッチを切った状態（電源スイッチが「STANDBY」の状態）でも微電流が流れています。スタンバイ時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。

- ・本製品には、株式会社リコーの Bitmap Font が使われています。
- ・Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標です。
- ・その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

音楽を楽しむエチケット



楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。隣近所への配慮を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。夜間の演奏には特に気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快適な生活環境を守りましょう。

- ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

この製品は、ヤマハ(株)が著作権を有する著作物やヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDI データ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハ(株)の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を越えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

この製品には、XGフォーマット以外の音楽/サウンドデータを扱う機能があります。その際、元のデータをこの楽器に最適化して動作させるため、オリジナルデータ(音楽/サウンドデータ)制作者の意図どおりには再生されない場合があります。ご了承のうえ、ご使用ください。

ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。

ロゴ



GMシステムレベル1

「GMシステムレベル1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。

「GMシステムレベル1」に対応した音源やソングデータには、このGMマークがついています。



XGライト

「XGlite」はヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易(ライト)版です。「XG」のソングデータを「XGlite」マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、「XGlite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、「XG」のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。



XF

「スタンダードMIDIファイル」をより拡張し、時代と共に複雑化、高度化していくコンピューター周辺機器に対応させ、歌詞表示などを可能にしたヤマハ独自のMIDIファイルフォーマットです。



スタイルファイル

スタイルファイルフォーマットとは、ヤマハの自動伴奏機能のノウハウを集大成した統一フォーマットです。



USB

USBとは、Universal Serial Bus (ユニバーサルシリアルバス)の略で、コンピューターと周辺機器を接続するためのシリアルインターフェースです。また、コンピューターの電源を入れたまま周辺機器との接続ができます。

ごあいさつ

このたびはヤマハ PSR-S500をお買いもとめいただき、まことにありがとうございます。
どうぞいます。

PSR-S500のさまざまな機能を十分に活用するために、この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。

なお、読み終わったあとも、不明な点が生じた場合に備えて、保証書とともに大切に保管していただきますようお願いいたします。

付属品(お確かめください)

PSR-S500本体には、以下のものが付属しています。ご確認ください。

- ・ 取扱説明書(本書)
- ・ 譜面立て
- ・ 和文シート
- ・ 保証書
- ・ CD-ROM
- ・ 電源アダプター PA-301または同等品

～PSR-S500のおすすめ機能～

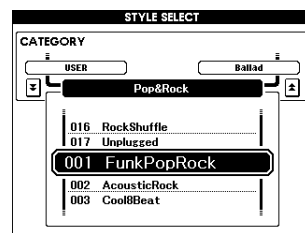
■ いろいろな楽器で弾く ▶ 17ページ

この楽器では、鍵盤を弾いたときに鳴る音を、バイオリン、フルート、ハーブなど、さまざまな楽器の音に変えられます。ピアノのために作られた曲をバイオリンの音で演奏すると、また違った味わいを楽しめるように、楽器を変えることで一つの曲からさまざまな表情を引き出せます。



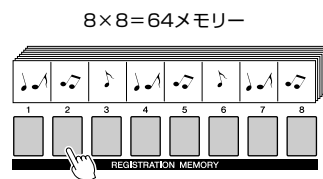
■ スタイル(伴奏)を鳴らしながら鍵盤を弾く ▶ 23ページ

賑やかに演奏したい、という人は、スタイル(自動伴奏)を使ってください。スタイルとは、簡単に言うとバックバンドのようなものです。ワルツや8ビート、サンバなど、さまざまなジャンルのリズムを鳴らすことができますので、それに合わせて弾いてみてください。演奏がぐっと華やかになります。



■ 演奏設定を保存し、瞬時に切り替え(レジストレーションメモリー) ▶ 67ページ

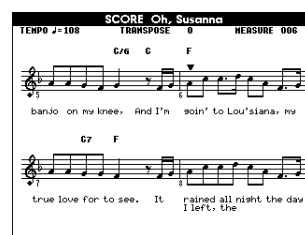
ライブでの演奏のとき演奏中に楽器やスタイル、エフェクトなどの組み合わせであわてたことはありませんか？演奏中の設定変更や曲の合間での設定変更は大変ですね。そんなときにレジストレーションメモリーを使いましょう。ライブの前に曲ごとの演奏設定を保存しておけば、あとはメモリーを呼び出すだけですから演奏に専念できます。



■ 譜面表示でラクラク演奏 ▶ 30ページ

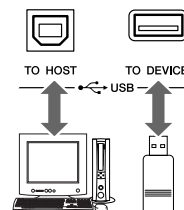
選んだソングを再生すると、その譜面を表示します。曲の進行に合わせて譜面の表示も進むので、譜面を見ながらスムーズに演奏できます。譜面には歌詞やコード*も表示されます。

* ソングデータに歌詞やコード情報が含まれていない場合は、譜面を表示させても歌詞やコードは表示されません。



■ USBメモリーデバイスに演奏データを保存 ▶ 73、80ページ

USBメモリーやコンピューターを接続できるので楽器とコンピューター間のデータ転送が簡単になりました。コンピューターに自分の演奏データを保存したり、コンピューターからソングデータを読み込んでPSR-S500で鳴らすことができます。



もくじ

ロゴ.....	6
付属品(お確かめください).....	7
～PSR-S500のおすすめ機能～.....	8

演奏の準備	10
電源の準備.....	10
ヘッドフォン/外部出力端子について.....	10
フットスイッチの接続(SUSTAIN端子).....	10
コンピューターとの接続(USB端子).....	11
電源を入れる.....	11
画面の表示言語を切り替える.....	12
画面のコントラストを調整する.....	12

各部の名称	14
フロントパネル.....	14
リアパネル.....	15

クイックガイド

デモソングを聞いてみよう	16
---------------------------	-----------

いろいろな楽器で弾いてみよう	17
楽器(ボイス)を選んで弾いてみよう.....	17
2つの楽器(ボイス)を重ねて弾いてみよう.....	18
右手と左手で違う楽器(ボイス)を弾く.....	19
ドラムキットを鳴らしてみよう.....	21

スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう	22
スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぼう.....	22
スタイルを鳴らして自分も演奏しよう.....	23
コードの押さえ方.....	25

弾きたい曲に合った設定を選ぼうーミュージックデータベース	26
---	-----------

ソングの使い方	27
ソングを選んで聞いてみよう.....	27
ソングを早送り、巻戻し、一時停止するには.....	28
ソングの種類.....	29
ソングの譜面を表示させてみよう.....	30
歌詞を表示させてみよう.....	31

自分の演奏を録音しよう	32
トラックの構成.....	32
クイック録音の手順.....	33
マルチ録音の手順.....	34
ユーザーソングの消去(ソングクリア).....	37
ユーザーソングのトラック消去(トラッククリア).....	38

バックアップと初期化	39
バックアップ.....	39
初期化.....	39

基本操作と画面表示	40
基本操作.....	40
画面について.....	42
MAIN画面の表示について.....	43

リファレンス

効果をつけて演奏しましょう	44
ハーモニー効果をつける.....	44
リバーブタイプを変える.....	45
コーラスタイプを変える.....	46
音に余韻を付ける(パネルサステイン).....	47
DSP効果をかける.....	47
ピッチベンドを使ってみよう(PITCH BEND).....	48

演奏するときの機能	49
メトロノームを使う.....	49
タップスタート.....	51
鍵盤を弾く強弱で音量を変える.....	51
最適な音で聞く.....	52
楽器のピッチ(音の高さ)を変える.....	53
手弾きパートを1オクターブ上げ下げする.....	54

スタイル(自動伴奏)に関する機能	55
スタイルのパターンに変化を付ける(セクション).....	55
ワンタッチで最適な楽器などを設定(OTS).....	58
バリエーション切り替えとOTSリンク.....	58
スプリットポイントの設定.....	59
リズムなしでコード音を鳴らす.....	60
スタイル音量の設定.....	60
コードについて.....	61
ユーザースタイルについて.....	63
鍵盤全域でスタイルを演奏する.....	63

ソングの再生に関する設定	64
ソング音量の設定.....	64
ソングのテンポを変えたい場合は.....	64
ソングの一部をくり返して聞く.....	65
ソングの一部をミュート(消音)する.....	66

好みのパネル設定を記憶させよう	67
レジストレーションメモリーに記録する.....	67
記録したレジストレーションメモリーを呼び出す.....	68
レジストレーションメモリーの消去.....	69

機能設定(FUNCTION画面)	70
項目を選んで値を変える.....	70

USBフラッシュメモリーをお使いになりたい方へ	73
USBフラッシュメモリーに関する注意.....	73
USBフラッシュメモリーを接続する.....	74
USBフラッシュメモリーのフォーマット.....	75
ユーザーファイルを保存する.....	76
ユーザーソングをSMF変換して保存.....	77
ユーザーファイルやスタイルファイルを読み込む(ロード).....	78
USBフラッシュメモリー内のデータを削除する.....	79
USBフラッシュメモリーに保存したソングを再生する.....	79

他の機器と接続する	80
端子について.....	80
USB記憶装置を接続する.....	80
コンピューターと接続する.....	82
演奏情報を送受信する.....	83
楽器のパネル設定を送信する(イニシャルセットアップ).....	84
楽器とコンピューター間でファイルを送受信する.....	85

CD-ROMインストールガイド	88
CD-ROMについて.....	88
CD-ROMの内容.....	89
ソフトウェアの動作環境.....	90
ソフトウェアのインストール.....	90

資料

困ったときは.....	95
メッセージ一覧.....	96
楽器リスト.....	98
ドラムキットリスト.....	103
スタイルリスト.....	106
ミュージックデータベースリスト.....	107
エフェクトタイプリスト.....	109
MIDIインプリメンテーション・チャート.....	114
MIDIデータフォーマット.....	116
仕様一覧.....	117
さくいん.....	118



演奏の準備

電源を入れる前に必要な準備について説明します。

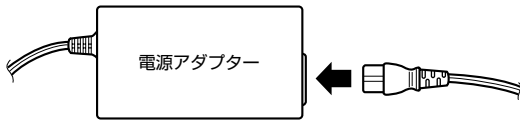
電源の準備

- 1 本体の電源スイッチが切れている(スタンバイになっている)ことを確認してください。



- ・電源アダプターは、必ず付属または指定のものをお使いください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。

- 2 ACケーブルの一方の端を図のように電源アダプターに接続します。

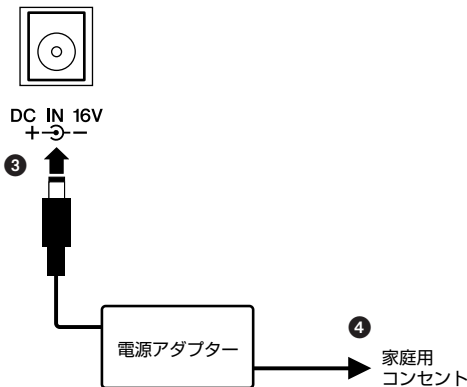


- 3 アダプターのDCプラグをリアパネルのDC IN 16V (電源アダプター接続)端子にさし込みます。

- 4 ACケーブルのもう一方の端(通常のACプラグ)を家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。

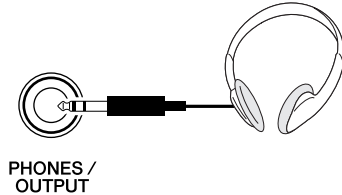


- ・長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。感電や火災、故障の原因になることがあります。



以下の接続は必要に応じて、電源を入れる前に行ないます。

ヘッドホン/外部出力端子について



接続すると自動的にPSR-S500のスピーカーから音がなくなります。

PHONES/OUTPUT端子は外部出力端子にもなります。PHONES/OUTPUT端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子に接続すれば、PSR-S500の演奏を外部機器で鳴らすことができます。

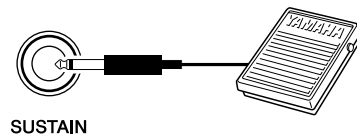


- ・大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。



- ・PSR-S500を外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

フットスイッチの接続 (SUSTAIN端子)

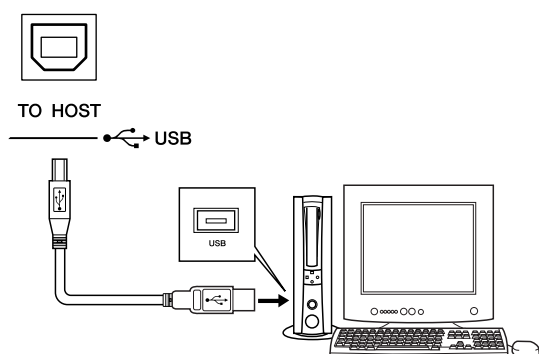


フットスイッチ(FC5またはFC4)をこの端子に接続すると、スイッチ操作でサステインのオン/オフができます。

NOTE

- ・フットスイッチを使用するときは、SUSTAIN端子にフットスイッチを接続してから電源を入れてください。
- ・フットスイッチを踏みながら電源を入れしないでください。踏みながら電源を入れると、オン/オフが逆になります。

コンピューターとの接続(USB端子)



この楽器のUSB TO HOST端子を使うと、お使いのコンピューターとこの楽器のあいだで演奏情報やソングファイルのやりとりができます(85ページ)。そのためには以下の操作が必要です。

- ・ 楽器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子と楽器のUSB端子を、USBケーブルを使って接続する
- ・ コンピューターに「USB-MIDIドライバー」をインストールする

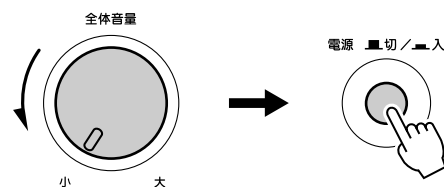
「USB-MIDIドライバー」のインストール方法は90ページをご参照ください。

NOTE

- ・ USBケーブルは楽器店、電気店などでお買い求めください。

電源を入れる

[全体音量](MASTER VOLUME)を左に回し、音量を最小にしておいてから、[電源 切/入](STANDBY/ON)スイッチを押して電源を入れます。もう一度押すと電源が切れます。



電源を入れたとき、内部メモリーにバックアップデータ(39ページ)があれば、そのデータを読み込みます。電源を入れたとき、内部メモリーにバックアップデータがなければ各バックアップ項目は初期値になります。



- ・ [電源 切/入](STANDBY/ON)スイッチが切れている状態でも微電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。



- ・ 書き込み中やUSBフラッシュメモリーへのアクセス中は、電源を切らないでください。本体内やUSBフラッシュメモリー内のデータが失われるおそれがあります。

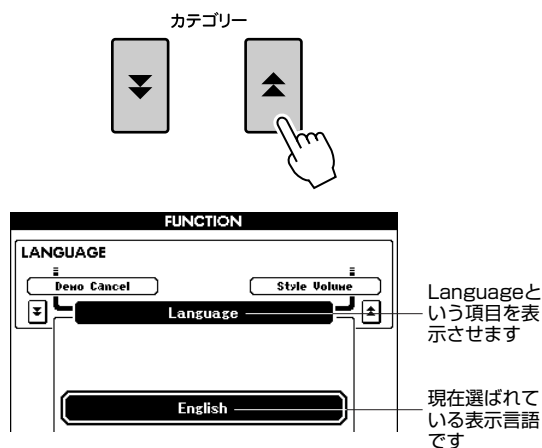
画面の表示言語を切り替える

表示言語を日本語に切り替えておくと、歌詞表示、ファイル名やメッセージ(一部)が日本語表示になります。次の手順に従って操作し、日本語に切り替えておきましょう(それ以外の部分は日本語に切り替えても英語表示のままです)。

- 1 **[機能](FUNCTION)** ボタンを押して、FUNCTION画面を表示させます。

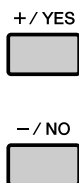


- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、表示言語の項目「Language」を表示させます。Language項目の下に、現在選ばれている表示言語が反転表示されます。



- 3 **[+ / YES]**、**[- / NO]** ボタンを押して言語の設定を変更します。
[- / NO] ボタンを押します。表示言語の設定が、English(英語)からJapanese(日本語)に切り替わります。
[+ / YES] ボタンを押すと英語表示になります。

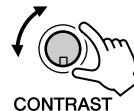
表示言語の設定は楽器内部のメモリーに記憶され、電源を切ってもこの設定は保存されます。

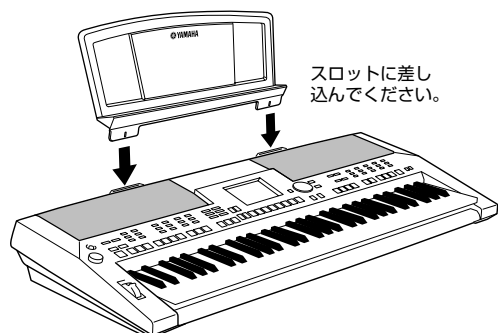


- 4 **[画面 戻る](EXIT)** ボタンを押してMAIN画面に戻ります。

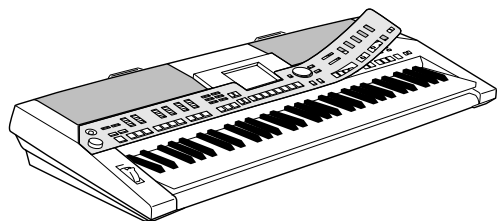
画面のコントラストを調整する

リアパネルのCONTRASTつまみを回して、画面のコントラスト(明るさ)を調整します。



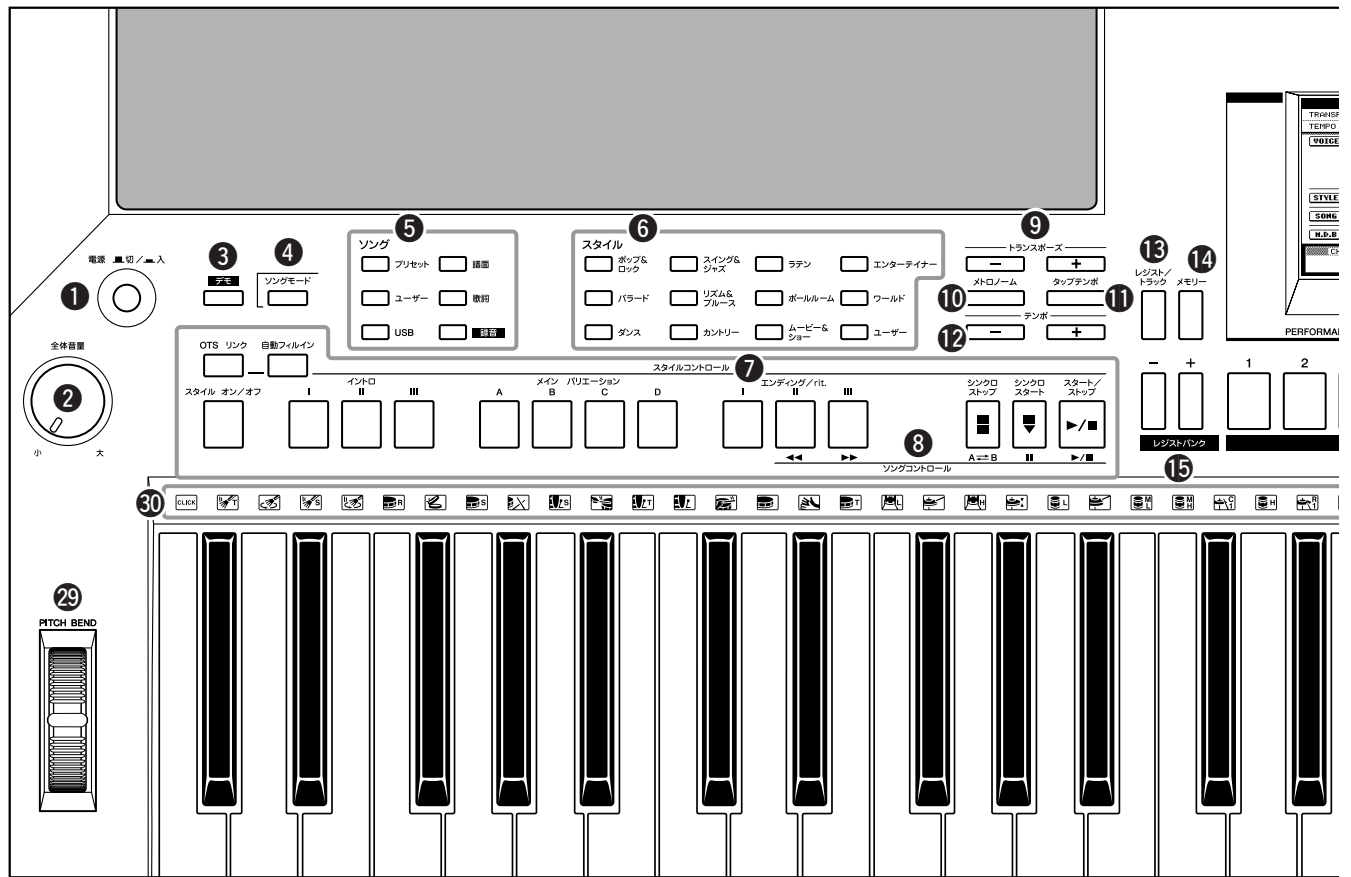
●譜面立ての取り付け方**●和文シート**

付属の和文シートをパネルにのせてご利用ください。和文シートはシールをはがして、パネル面に貼り付けることもできます。



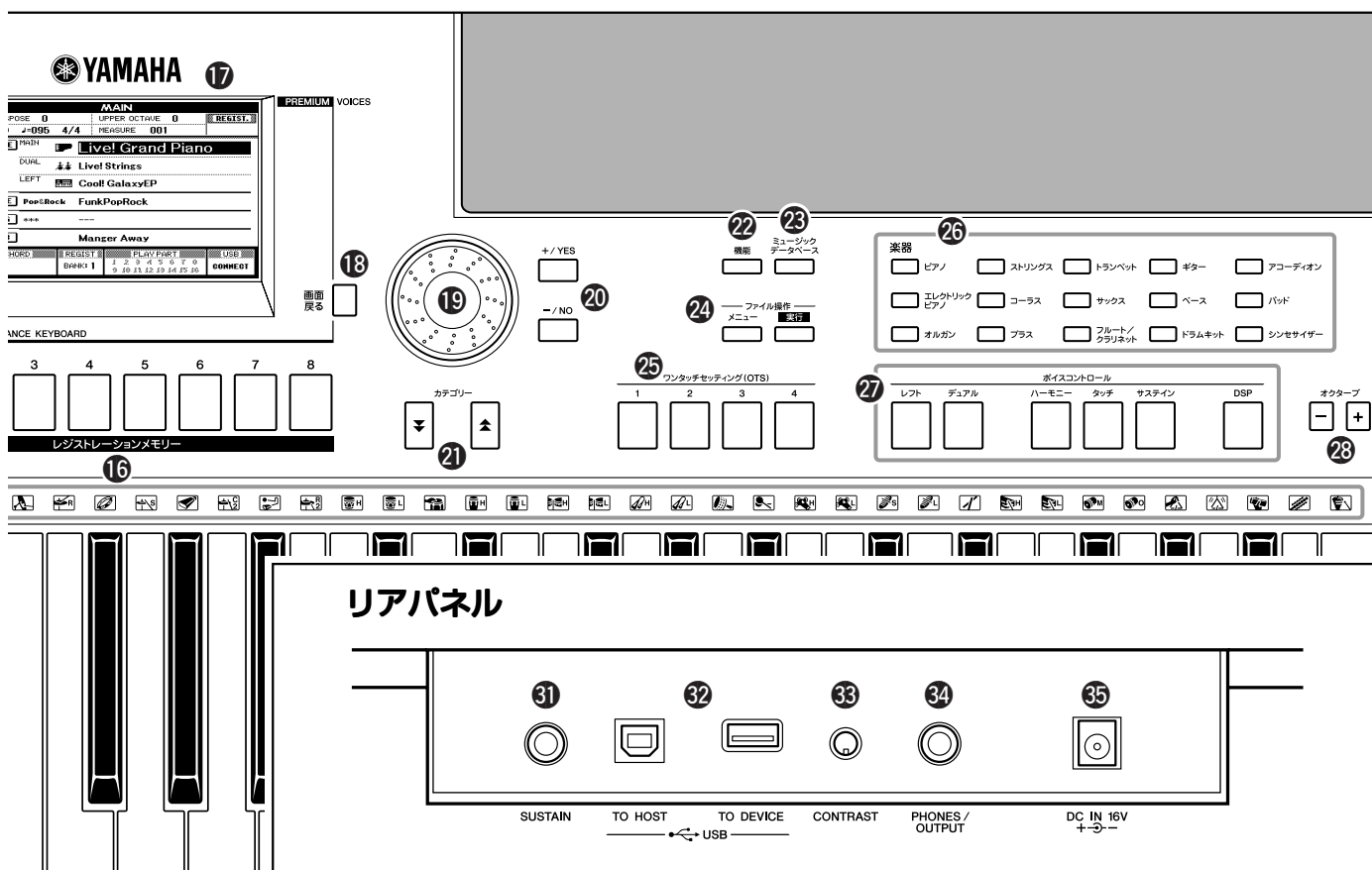


各部の名称



フロントパネル

- ① [電源 切/入] (STANDBY/ON) スイッチ 16ページ
- ② [全体音量] (MASTER VOLUME) コントロール 16、40ページ
- ③ [デモ] (DEMO) ボタン 16ページ
- ④ [ソングモード] (SONG MODE) ボタン 27ページ
- ⑤ ソング
 - [プリセット] (PRESET)、[ユーザー] (USER)、[USB] ボタン 27ページ
 - [譜面] (SCORE) ボタン 30ページ
 - [歌詞] (LYRICS) ボタン 31ページ
 - [録音] (REC) ボタン 33ページ
- ⑥ スタイル 22ページ
- ⑦ スタイルコントロール
 - [OTSリンク] (OTS LINK) ボタン 58ページ
 - [自動フィルイン] (AUTO FILL IN) ボタン 55ページ
 - [スタイル オン/オフ] (ACMP) ボタン 23ページ
 - イントロ [I] ~ [III] ボタン 55ページ
 - メイン バリエーション [A] ~ [D] ボタン 55ページ
 - エンディング/rit. [I] ~ [III] ボタン 55ページ
 - [シンクロストップ] (SYNC STOP) ボタン 57ページ
- ⑧ ソングコントロール
 - [◀◀] ボタン 28ページ
 - [▶▶] ボタン 28ページ
 - [A ⇄ B] ボタン 65ページ
 - [|||] ボタン 28ページ
 - [▶/■] ボタン 28、41ページ
- ⑨ トランスポーズ[+]、[-] ボタン 53ページ
- ⑩ [メトロノーム] (METRONOME) ボタン 49ページ
- ⑪ [タップテンポ] (TAP TEMPO) ボタン 51ページ
- ⑫ テンポ[+]、[-] ボタン 49ページ
- ⑬ [レジスト/トラック] (REGIST/TRACK) ボタン 66ページ
- ⑭ [メモリー] (MEMORY) ボタン 67ページ
- ⑮ レジストバンク[+]、[-] ボタン 67ページ
- ⑯ レジストレーションメモリー [1] ~ [8] ボタン 67ページ
- [シンクロスタート] (SYNC START) ボタン 23、56ページ
- [スタート/ストップ] (START/STOP) ボタン 22、41ページ



- 17 画面 12、42ページ
- 18 [画面 戻る] (EXIT) ボタン 42ページ
- 19 ダイアル 41ページ
- 20 [+ / YES]、[- / NO] ボタン 41ページ
- 21 カテゴリーボタン[▲]、[▼] 41ページ
- 22 [機能] (FUNCTION) ボタン 70ページ
- 23 [ミュージックデータベース] (MDB) ボタン 26ページ
- 24 ファイル操作[メニュー] (MENU)、[実行] (EXECUTE) ボタン 74、75ページ
- 25 ワンタッチセッティング(OTS) [1]~[4] ボタン 58ページ
- 26 楽器 17ページ
- 27 ボイスコントロール
 [レフト] (LEFT) ボタン 19ページ
 [デュアル] (DUAL) ボタン 18ページ
 [ハーモニー] (HARMONY) ボタン 44ページ
 [タッチ] (TOUCH) ボタン 51ページ
 [サステイン] (SUSTAIN) ボタン 47ページ
 [DSP] ボタン 47ページ

- 28 オクターブ[+]、[-] ボタン 54ページ
- 29 [ピッチベンド] (PITCH BEND) ホイール 48ページ
- 30 ドラムキット 21ページ

リアパネル

- 31 SUSTAIN端子 10ページ
- 32 USB TO HOST、TO DEVICE端子 80ページ
- 33 CONTRASTツマミ 12ページ
- 34 PHONES/OUTPUT端子 10ページ
- 35 DC IN 16V端子 10ページ

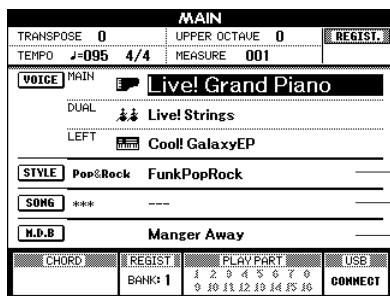


デモソングを聞いてみよう

この楽器には機能や使い方を紹介するデモソングが入っています。
楽器に内蔵された豊かな音色を聞いてみましょう。

1 [電源 切/入] (STANDBY/ON) スイッチを押して電源を入れます

MAIN(メイン)画面が表示されます。



楽器(ボイス)名

スタイル名

ソング名

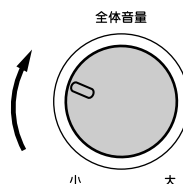
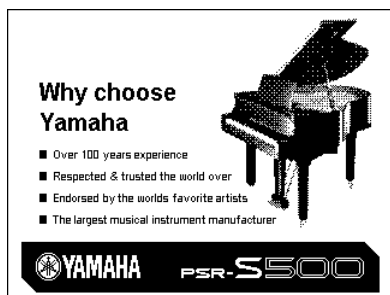
ミュージックデータベース名

2 [デモ] (DEMO) ボタンを押して、デモソングをスタートします

デモ画面が表示され、デモソングが始まります。

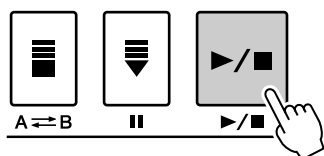
[全体音量] (MASTER VOLUME) コントロールを少しずつ右に回し、音量を調節します。

デモソングの再生が終わると、また最初からスタートします。



3 [▶/■] ボタンを押すと、デモソングがストップします

デモソングがストップして、MAIN画面に戻ります。



NOTE

・デモキャンセル機能をオンにすると、[デモ](DEMO) ボタンを押してもデモはスタートしません。(72ページ)



いろいろな楽器で弾いてみよう

この楽器では、鍵盤の音をピアノ以外の楽器の音に変えられます。
ギターやトランペット、フルートなど、好きな楽器の音に変えて弾いて
みましょう。

楽器(ボイス)を選んで弾いてみよう メイン MAIN

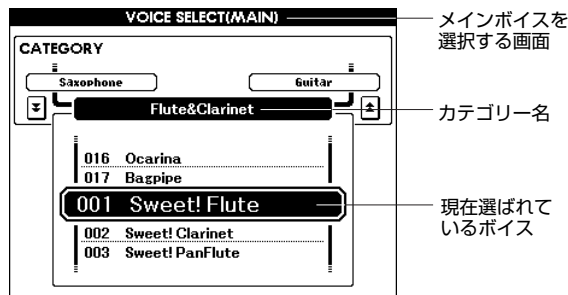
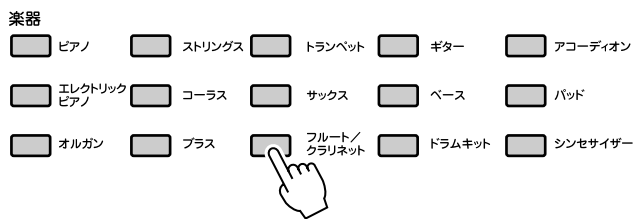
鍵盤を押したときに鳴る基本の楽器(メインボイス)を選びます。

1 楽器ボタンの中から好きなカテゴリーを選んで押します

メインボイスを選ぶ画面が表示されます。
画面上側に現在選ばれているカテゴリー名が、下側には現在選ばれている
ボイス名が反転表示されます。
この例では「FLUTE/CLARINET」を選んでみます。

NOTE

・カテゴリーを変更したいときは、他の楽器カテゴリーボタンを押します。



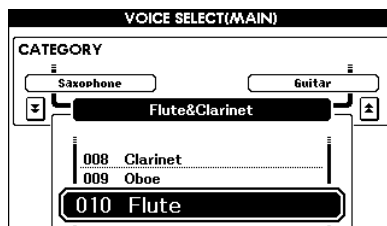
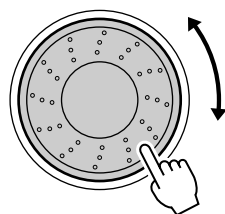
メインボイスを選択する画面

カテゴリー名

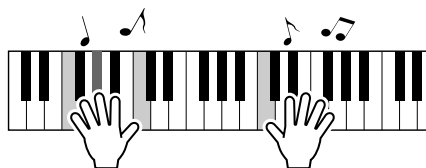
現在選ばれているボイス

2 カテゴリー内の鳴らしたい楽器を選びます

画面の反転表示の欄を見ながら、**ダイヤル**を回してみてください。カテゴリー内の楽器番号と楽器が変わります。この欄に表示させた楽器がメインボイスになります。
ここでは「010 Flute(フルート)」を選んでみましょう。



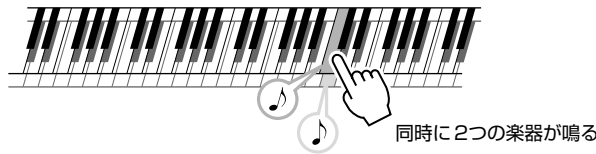
3 鍵盤を弾いてみましょう



いろいろな音を変えて楽しみましょう。
[画面 戻る](EXIT) ボタンを押してMAIN画面に戻ります。

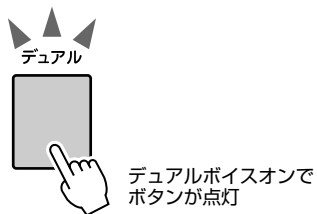
2つの楽器(ボイス)を重ねて弾いてみよう デュアル DUAL

鍵盤を弾いたときに、メインボイスに加えてもう1つ別の楽器を重ねて鳴らすことができます。メインボイスに加えて鳴らすこの楽器をデュアルボイスと呼びます。



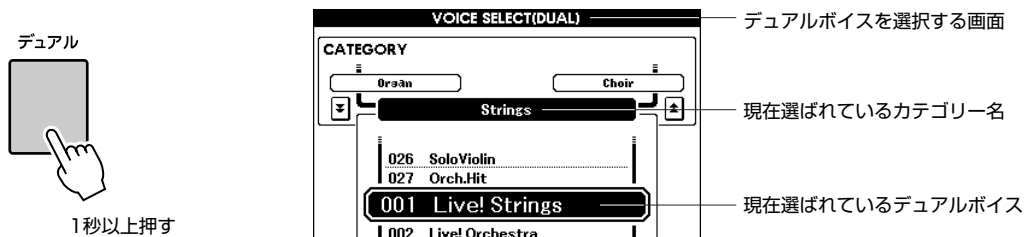
1 [デュアル](DUAL) ボタンを押します

オンにすると[デュアル](DUAL)ボタンが点灯します。鍵盤を弾くと、現在選択されているデュアルボイスがメインボイスに重なって鳴ります。

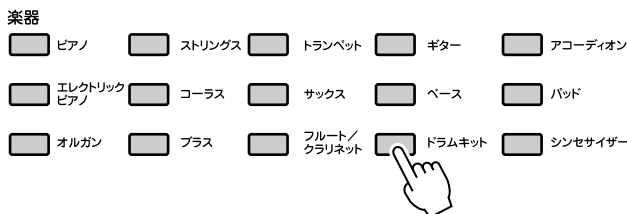


2 [デュアル](DUAL) ボタンを1秒以上押します

デュアルボイスを選ぶ画面が表示されます。画面上側に現在選ばれているカテゴリ名が、下側には現在選ばれているデュアルボイス名が反転表示されます。



3 楽器ボタンの中から好きなカテゴリを選んで押します

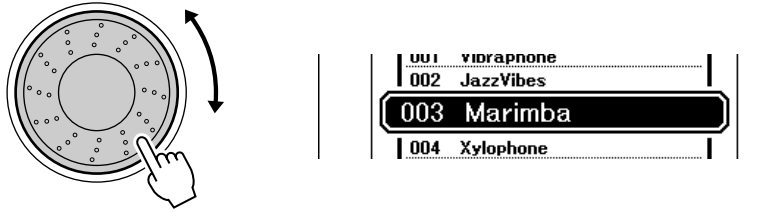


NOTE

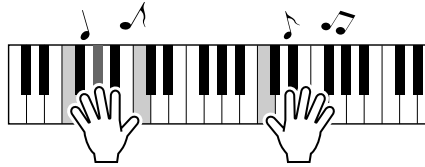
・カテゴリを変更したいときは、他の楽器カテゴリボタンを押します。

4 カテゴリー内の鳴らしたい楽器を選びます

画面の反転表示の欄を見ながら、**ダイヤル**を回してみてください。
 カテゴリー内の楽器番号と楽器が変わります。この欄に表示させた楽器が
 デュアルボイスになります。
 ここでは「003 Marimba(マリンバ)」を選んでみましょう。



5 鍵盤を弾いてみましょう

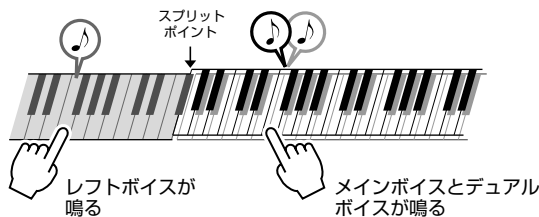


いろいろな音を変えて楽しみましょう。

[画面 戻る](EXIT) ボタンを押してMAIN画面に戻ります。

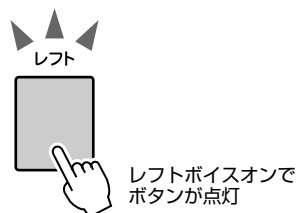
右手と左手で違う楽器(ボイス)を弾く レフト LEFT

鍵盤のスプリットポイントを境に、右側の鍵盤と左側の鍵盤で別の楽器を鳴らします。
 右側の鍵盤で鳴る楽器をメインボイスといい、左側の鍵盤で鳴る楽器をレフトボイスと呼びます。スプリット
 ポイントの設定は変更できます(59ページ)。



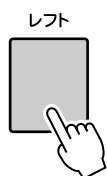
1 [レフト](LEFT) ボタンを押します

オンになると[レフト](LEFT) ボタンが点灯します。スプリットポイント
 より左側の鍵盤を弾くと、現在選択されているレフトボイスが鳴ります。

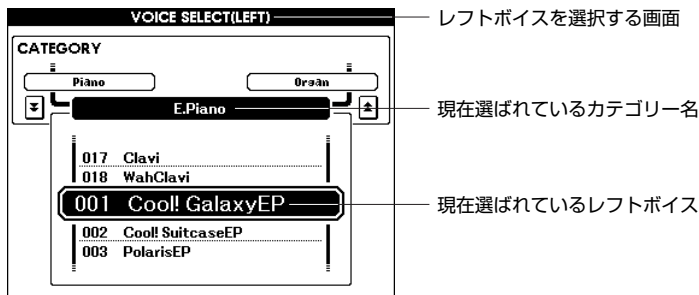


2 [レフト](LEFT) ボタンを1秒以上押します

レフトボイスを選ぶ画面が表示されます。
画面上側に現在選ばれているカテゴリー名が、下側には現在選ばれているレフトボイス名が反転表示されます。



1秒以上押す



レフトボイスを選択する画面

現在選ばれているカテゴリー名

現在選ばれているレフトボイス

3 楽器ボタンの中から好きなカテゴリーを選んで押します

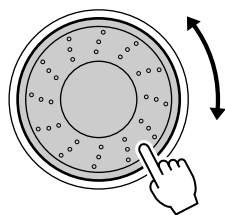


NOTE

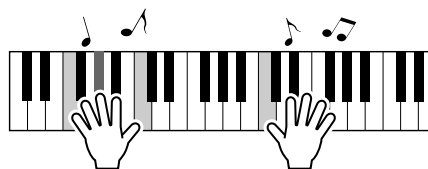
・カテゴリーを変更したいときは、他の楽器カテゴリーボタンを押します。

4 カテゴリー内の鳴らしたい楽器を選びます

画面の反転表示の欄を見ながら、**ダイヤル**を回してみてください。
カテゴリー内の楽器番号と楽器が変わります。この欄に表示させた楽器がレフトボイスになります。
ここでは「041 FolkGuitar(フォークギター)」を選んでみましょう。



5 鍵盤を弾いてみましょう



いろいろ音を変えて楽しみましょう。

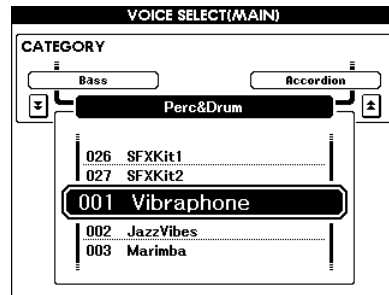
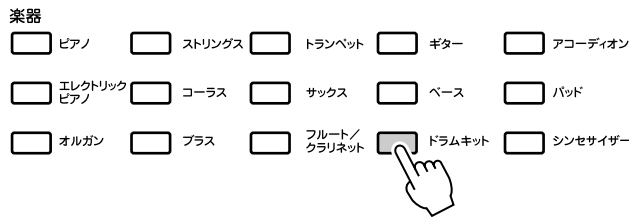
[画面 戻る](EXIT) ボタンを押してMAIN画面に戻ります。

ドラムキットを鳴らしてみよう

ドラムキットを選び鍵盤を押すと、各鍵盤に割り当てられたさまざまな打楽器の音を鳴らすことができます。レフトボイスやデュアルボイスがオンになっている場合は[レフト](LEFT)ボタンや[デュアル](DUAL)ボタンを押してオフにしてください。

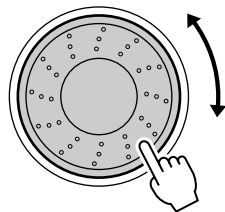
1 [パーカッション/ドラムキット](PERC./DRUM KIT) ボタンを押します

PERC./DRUM KITカテゴリ画面が表示されます。



2 ダイアルを回してドラムキット(楽器番号013~027)を選びます

楽器番号001~012はパーカッションの音色です。



ドラムキット名

楽器番号	ドラムキット名	楽器番号	ドラムキット名	楽器番号	ドラムキット名
013	スタンダードキット1	018	ロックキット	023	キューバンキット
014	スタンダードキット2	019	エレクトロニックキット	024	ポップラテンキット
015	ジャズキット	020	アナログキット	025	アラビックキット
016	ブラッシュキット	021	ダンスキット	026	SFXキット1
017	ルームキット	022	シンフォニーキット	027	SFXキット2

3 鍵盤を押して、ドラムキットを鳴らします

例) 013 Standard Kit 1



NOTE

・ドラムキットの詳細については103ページの「ドラムキットリスト」をご覧ください。



スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう

この楽器には、左手でコードを押さえるだけで、自動的にそのコードにあったスタイル(リズム+ベース音+コード音)を鳴らす、自動伴奏機能があります。リズムや拍子、アレンジが異なるスタイルが150種類も用意されています。(106ページのスタイルリストをご覧ください)。ここでは、この自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぼう

スタイルとは、リズムを含んだ自動伴奏です。

この楽器はロックやブルース、サンバなど、さまざまなリズムの伴奏を鳴らすことができます。

まずスタイルの基本となるリズムだけを聞きましょう。

リズムは打楽器だけで演奏されます。

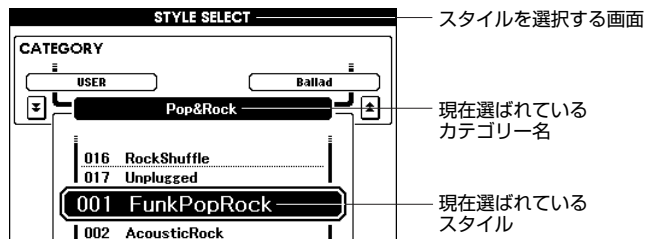
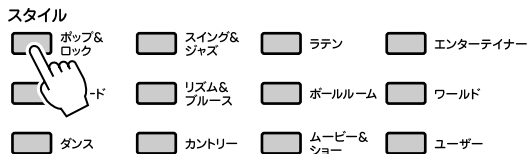
1 スタイルボタンの中から好きなカテゴリーを選んで押します

スタイルを選ぶ画面が表示されます。

画面上側に現在選ばれているカテゴリー名が、下側には現在選ばれているスタイル名が反転表示されます。

NOTE

・カテゴリーを変更したいときは、他のスタイルカテゴリーボタンを押します。

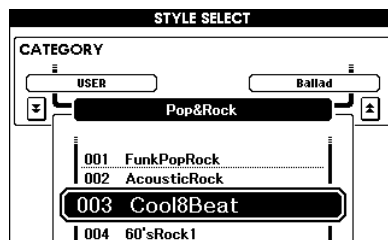
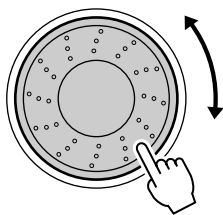


2 カテゴリー内の鳴らしたいスタイルを選びます

画面の反転表示の欄を見ながら、**ダイヤル**を回してみてください。

カテゴリー内のスタイル番号とスタイル名が変わります。

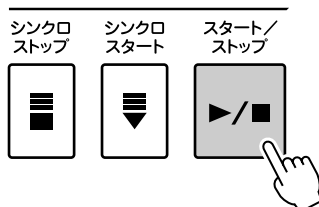
スタイルは、スタイルリスト(106ページ)をご参照ください。



3 [スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押します

スタイルのリズムだけがスタートします。

ストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押します。



スタイルを鳴らして自分も演奏しよう

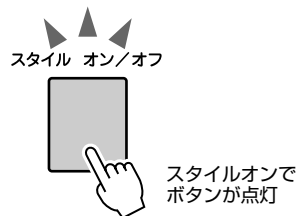
前ページでは、好きなスタイルのリズムの選び方を覚えました。
ここでは、選んだリズムにベース音やコード音を加えた、華やかなスタイルの鳴らしかたを覚えましょう。
それを伴奏に、自分も一緒に演奏します。

1 好きなスタイルを選びます(22ページの手順1～2)

[画面 戻る](EXIT) ボタンを押してMAIN画面を表示させます。

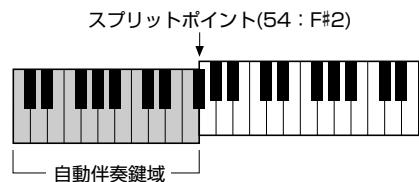
2 スタイルをオンにします

[スタイル オン/オフ](ACMP) ボタンを押します。
もう一度ボタンを押すとスタイルはオフになります。



●スタイルがオンになると…?

スプリットポイント(54：F#2)より左側の鍵盤が、和音(コード)だけを鳴らす特殊な状態になります。これを自動伴奏鍵域といいます。

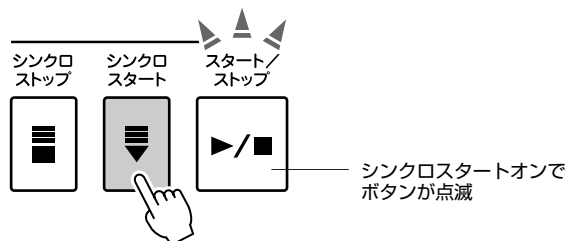


NOTE

・スプリットポイントは変更できます。変更方法は59ページを参照してください。

3 シンクロスタートをオンにします

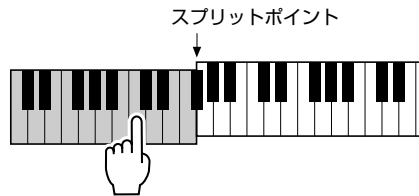
[シンクロスタート](SYNC START) ボタンを押します。



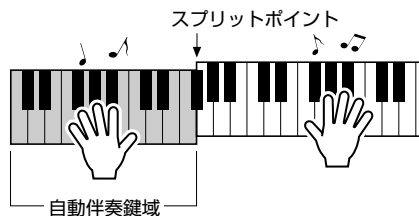
シンクロスタートをオンにすると、楽器はスタート待機状態になります。
この状態でスプリットポイントより左側の鍵盤を押さえると同時に、ベース音やコード音を含んだスタイルが鳴ります。鍵盤を押す前にもう一度 [シンクロスタート](SYNC START) ボタンを押すと、シンクロスタートはオフになります。

4 左手でコードを弾くと、スタイルがスタートします

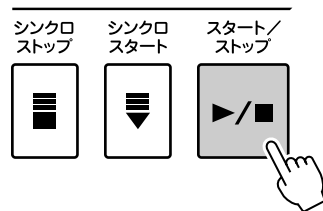
コードを知らない場合はとりあえず自由に鍵盤を押さえてみましょう。
コードの押さえ方は25ページを参照してください。
ちがう鍵盤を押さえるたびに、コードが変わります。



5 左手でいろいろなコードを弾き、右手でメロディーを弾いてみましょう



6 [スタート/ストップ] (START/STOP) ボタンを押すとスタイルがストップします



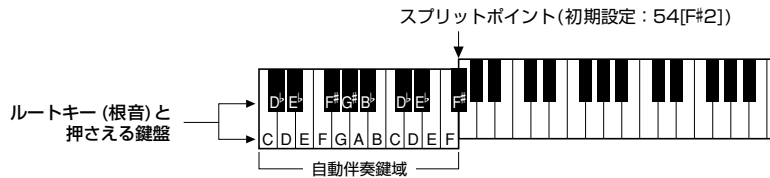
スタイルは、セクションを切り替えて演奏に変化をつけられます。55ページ「スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)」をご参照ください。

コードの押さえ方

- 簡単なコードの押さえ方
- 通常のコードの押さえ方

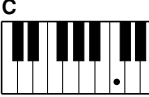



の2種類があります。どちらの押さえ方でもコードを自動的に判断します。

スプリットポイント(初期設定: 54[F#2])より左の鍵盤を**自動伴奏鍵域**といいます。この範囲の鍵盤でコードを弾いてください。



■簡単なコードの押さえ方




































自動伴奏鍵域で、3本以内の指を使って、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを演奏することができます。

	・メジャー (M) コード ルートキー(根音)を押さえてください。
	・マイナー (m) コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。
	・セブンス(7)コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。
	・マイナーセブンス (m7) コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

■通常のコードの押さえ方

自動伴奏鍵域でコードを押さえると、自動的にコード名を検出しスタイルが演奏されます。

● C(ド)がルート音の場合の押さえ方

◎で表示される鍵盤は、省略してもかまいません。

●コードフィンガリング (Multi FingerとFullKeyboard)

この楽器ではコードを自動検出させるための鍵盤範囲の設定を以下の2種類から設定できます。設定を変更する場合は71ページ機能設定の“コードフィンガリング”または63ページの“鍵盤全域でスタイルを演奏する”を参照してください。

Multi Finger (マルチフィンガー) : スプリットポイント(初期設定: 54[F#2])から左側の鍵盤でコードを押さえます。コードの押さえ方は上記で説明した“通常のコードの押さえ方”と、“簡単なコードの押さえ方”があります。この楽器の初期設定はMulti Fingerです。

FullKeyboard (フルキーボード) : 通常の演奏方法でコードが検出されます。全鍵盤で演奏してください。

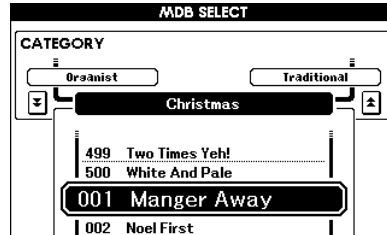


弾きたい曲に合った設定を選ぼうーミュージックデータベース

自分の好きなジャンルの音楽を演奏したいけれども、楽器音色(ボイス)やスタイルなどの演奏設定をどのようにしたらよいかわからない。そんなときは、ミュージックデータベースの中から、あなたの好きな音楽ジャンルを選んでください。ジャンルに合った演奏設定になります！

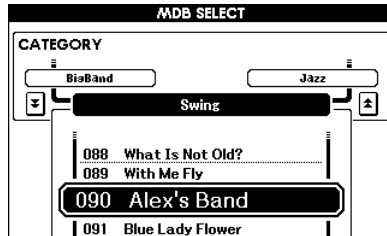
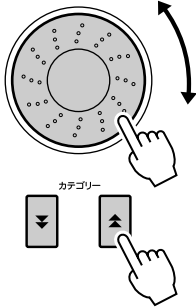
1 [ミュージックデータベース](MDB) ボタンを押します

ミュージックデータベースを選ぶ画面が表示されます。画面上側に現在選ばれているカテゴリー名が、下側には現在選ばれているミュージックデータベース名が反転表示されます。



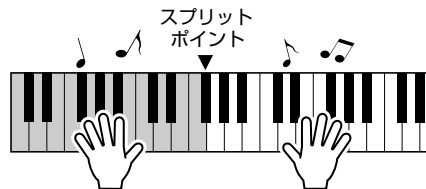
2 弾きたい曲のイメージに合うミュージックデータベースを選びます

カテゴリーを変更したいときは、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を押します。107ページのミュージックデータベースリストを参考に選びます。ここでは、スウィングの「090 Alex's Band」を選んでみましょう。



3 左手でコードを押さえ、右手でメロディーを弾いてみましょう

左手でスプリットポイント(23ページ)より左側の鍵盤を押さえるだけで、スィングらしいスタイルが自動的に鳴り始めます。コードの押さえ方については25ページを参照してください。

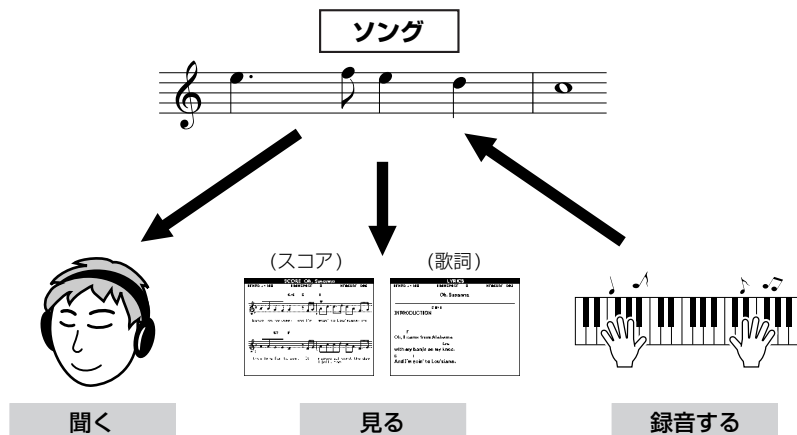


このとき[画面戻る](EXIT)ボタンを押してMAIN画面に戻ると、どんな楽器やスタイルが割り当てられているか確認することができます。

4 ストップさせたいときは、[▶/■]ボタンを押します

ソングの使い方

ソングとは通常「歌」を意味しますが、この楽器では曲データを指します。
ここではソングの選び方と鳴らし方を紹介します。



ソングを選んで聞いてみよう

1 聞きたいソングが入ってるボタンを以下の3つから選んで押します

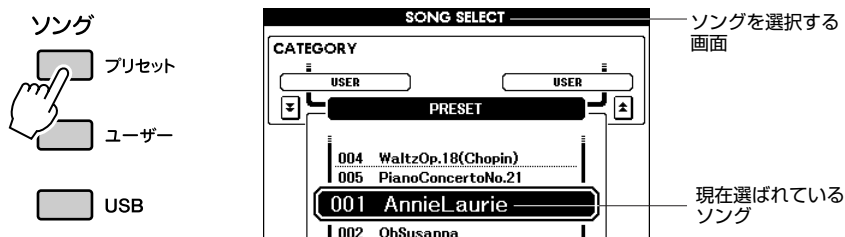
[プリセット](PRESET) ボタンを押すと内蔵の5曲から選んで聞くことができます。

[ユーザー](USER) ボタンを押すと自分で録音した演奏やコンピューターから転送したソングを聞くことができます。

[USB] ボタンを押すとUSBフラッシュメモリー内のソングデータを聞くことができます。

ソングを選ぶ画面が表示されます。

画面下側に現在選ばれているソング番号とソング名が反転表示されます。



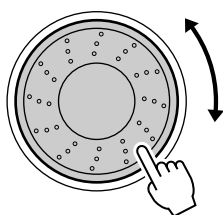
NOTE

・楽器がソングモードになると [ソングモード](SONG MODE) ボタンが点灯します。ボタンが消灯しているときはスタイルモードです。[ソングモード](SONG MODE) ボタンを押してソングモードとスタイルモードを切り替えます。



2 カテゴリー内の鳴らしたいソングを選びます

画面の反転表示の欄を見ながら、**ダイヤル**を回してみてください。カテゴリー内のソング番号とソング名が変わります。



NOTE

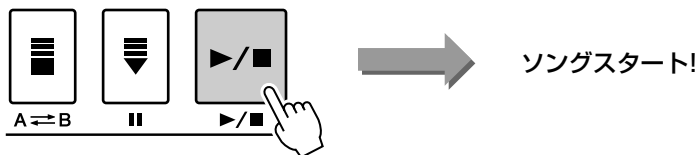
・ユーザーソング(自分の演奏を録音したもの)や、コンピューターから転送したソング、USBフラッシュメモリー内のソングも鳴らせます。これらのソングの鳴らし方は、本体内蔵のソングを鳴らす操作とまったく同じです。

PRESET	内蔵(プリセット)ソング ・アニー ローリー (トラディショナル) ・おお、スザンナ(S.フォスター) ・茶色の小瓶(トラディショナル) ・華麗なる大円舞曲より(F.ショパン) ・ピアノ コンチェルト 第21番 第2楽章(W.A.モーツァルト)
USER	ユーザーソング(自分の演奏を録音したソング)とコンピューターからPSR-S500へ転送したロードソング(85~87ページ参照)
USB	USBフラッシュメモリー内のソング(74ページ参照)

* プリセットソングは原曲と異なる部分があります。

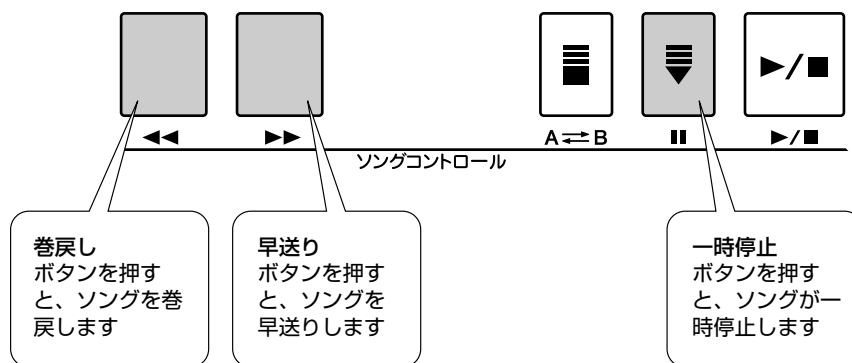
3 ソングを聞いてみましょう

[▶/■] ボタンを押すと、ソングの再生が始まります。
 もう一度[▶/■] ボタンを押すと、ソングの再生は止まります。



ソングを早送り、巻戻し、一時停止するには

CDプレーヤーやカセットデッキのように、[▶▶]、[◀◀]、[||] ボタンでソングの再生をコントロールできます。



NOTE

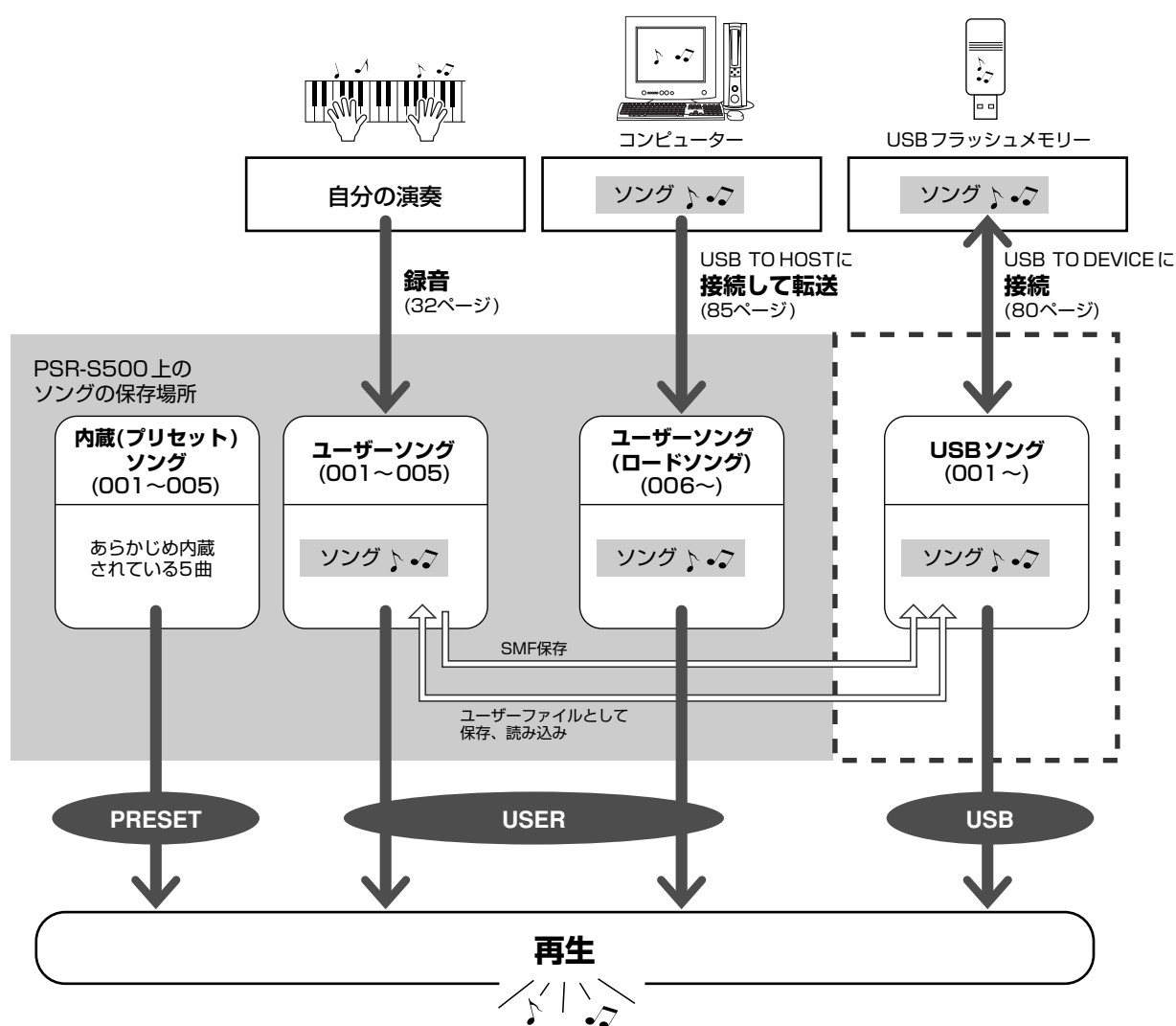
・ ABリピートが設定されている場合、早送りや巻戻しはその設定範囲内だけで機能します。

ソングの種類

この楽器で扱えるソングは以下の4種類です。

- 内蔵(プリセット)ソング(あらかじめ本体に内蔵されているソング5曲).... ソング番号 001~005
- ユーザーソング(自分で録音したソング)..... ソング番号 001~005
- ロードソング(コンピューターから転送したソング) ソング番号 006~
- USBソング(楽器に接続したUSBフラッシュメモリー内のソング) ソング番号 001~

下の表は内蔵ソング、ユーザーソング、ロードソング、USBソングファイルの使い方の流れを表にまとめたものです。



NOTE

・自分の演奏を保存するメモリー領域とロードソングを保存するメモリー領域は違う領域になります。自分の演奏をロードソングファイル用のメモリー領域に保存したり、ロードソングファイルを自分の演奏用のメモリー領域に保存することはできません。

ソングの譜面を表示させてみよう スコア SCORE

この楽器には、譜面を表示する機能もあります。

本体の内蔵ソングは譜面が表示されます。コンピューターから楽器へ転送したソングやUSBメモリーのデータでも譜面が表示されます。

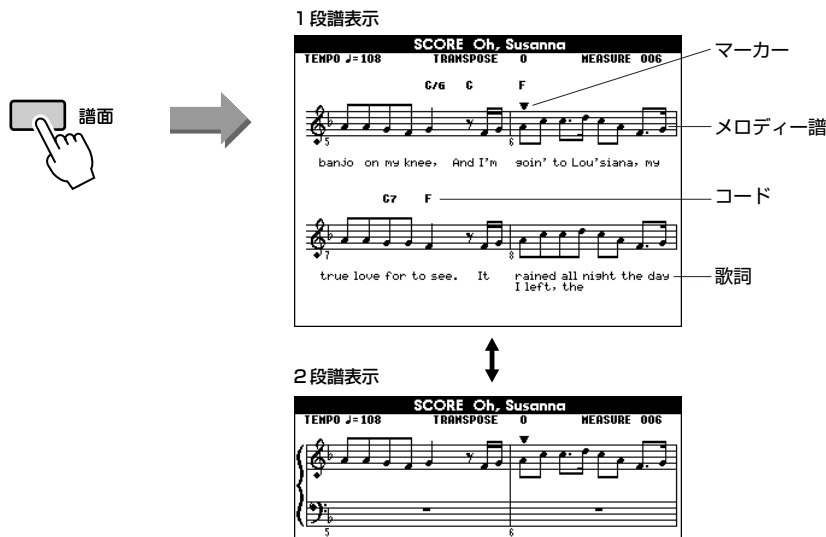
また自分の演奏を録音したユーザーソング(001~005)は、そのままでは譜面表示されませんが、スタンダードMIDIファイル形式に変換してUSBフラッシュメモリーに保存して再生すると譜面表示ができるようになります。詳しくは77ページ「ユーザーソングをSMF変換して保存」をご参照ください。

1 好きなソングを選びます

27ページの手順1から手順2までを行ないます。

2 [譜面] (SCORE) ボタンを押すと譜面が1段表示されます

譜面表示には1段譜表示と2段譜表示の2タイプがあり、[譜面] (SCORE) ボタンを押すたびに表示が切り替わります。



NOTE

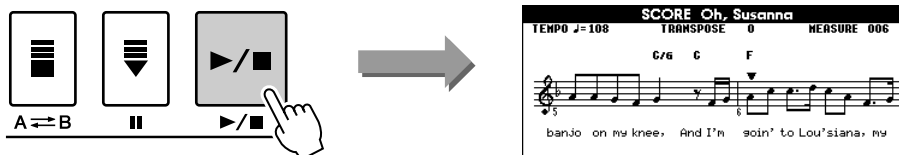
- ・ソングデータにコード情報、歌詞情報が含まれて1段譜表示させている場合は、コードや歌詞も表示します。
- ・歌詞が多い場合は、1小節につき、2段の歌詞が表示されます。
- ・歌詞表示が多い場合は、一部省略されることがあります。
- ・細かい休符などで見づらい場合は、クオンタイズ(72ページ)設定すると見やすくなります。

NOTE

- ・2段譜表示させた場合は、歌詞は表示できません。

3 [▶/■] ボタンを押します

ソングがスタートします。ソングの進行に合わせて譜面上部をマーカーが移動します。



4 MAIN画面に戻りたいときは、[画面 戻る] (EXIT) ボタンを押します



歌詞を表示させてみよう

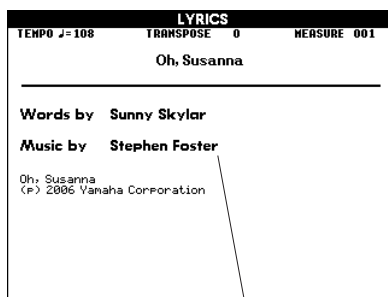
ソングデータに歌詞情報が含まれている場合、歌詞を表示させることができます。
歌詞情報が含まれていなければ、**[歌詞](LYRICS)** ボタンを押しても歌詞は表示されません。

1 ソングを選びます

27ページの手順1から手順2までを行ないます。
ソングは001～002の中から選んでみましょう。

2 [歌詞](LYRICS) ボタンを押します

選んだソングのタイトル、作詞者名、作曲者名などが表示されます。



ソングタイトル、作詞者名、作曲者名

NOTE

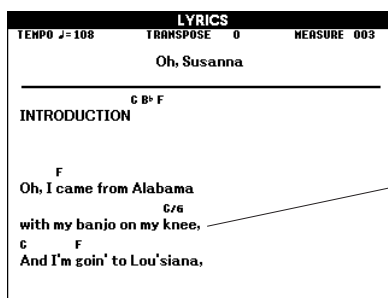
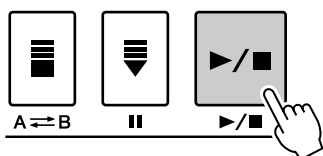
・インターネットからダウンロード(85ページ)したソングファイルや市販のソングファイルでも、XFフォーマット(6ページ)のような『歌詞情報を含んだスタンダードMIDIファイル』であれば、歌詞表示ができます。ただし一部のソングファイルでは、歌詞表示ができないものもあります。

NOTE

・歌詞が文字化けする場合は、表示言語を切り替えてください。(12ページ)

3 [▶/■] ボタンを押します

ソングが再生し、画面に歌詞とコードが表示されます。
ソングの進行に合わせて歌詞表示が反転します。



歌詞とコード表示

■ 歌詞表示できる内蔵ソング

ソング番号	ソング名
001	アニー ローリー
002	おお、スザンナ



自分の演奏を録音しよう

自分の演奏を録音して、ユーザーソングとして001～005のソング番号に、5曲まで保存することができます。保存した曲も内蔵曲と同様に再生できます。自分で弾いた演奏をいったんユーザーソングに記憶させてから、スタンダードMIDIファイルに変換してUSBフラッシュメモリーに保存(77ページ)すると、譜面表示もできます。思いついて弾いた素敵なメロディーも、この手順で保存しておけばいつでも譜面が確認できるので安心です。

■録音できるデータ

メロディーなどの演奏が8トラックに録音できます。スタイル(コード演奏)は別の1トラックに録音できます。トラックごとに録音できます。

- メロディートラック[1]～[8].....メロディーなどの演奏を録音します。
- スタイルトラック[ACMP].....スタイルを使った演奏を録音します。

■録音方法

- クイック録音.....[録音](REC) ボタンを押すだけで、録音を開始できます。(33ページ)
- マルチ録音.....ソング選択やパートを設定してから、録音を開始します。(34ページ)

NOTE

- ・録音容量：メロディートラックだけに録音した場合、約10,000の音符数が録音できます。スタイルトラックだけに録音した場合、約5,400のコード数が録音できます。
- ・ユーザーソングのままでは譜面表示はできません。スタンダードMIDIファイルに変換してUSBフラッシュメモリーに保存(77ページ)すると譜面表示できます。
- ・録音中DSPタイプは録音の最初に設定されたDSPタイプを保持します。したがって録音中に楽器を変えた場合、思ったようなDSP効果が得られない場合があります。この現象は故障ではありません。

トラックの構成

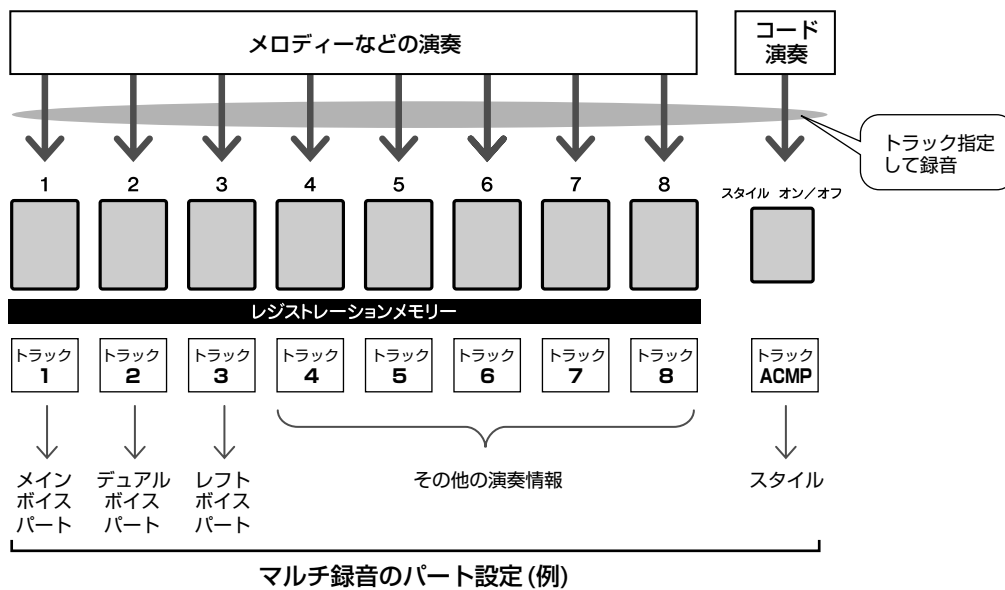
一般にソングは演奏の情報を入れる16のトラックで構成されています。録音時にはたとえばトラック1にメインボイスパートを、トラック2にデュアルボイスパートを録音するというようにトラックとパートを指定してソングを制作していきます(クイック録音の場合は自動的に設定されます)。

■録音とトラック

マルチ録音の場合、トラック1から8のパートとトラックACMPを指定して録音できます。

この楽器ではトラック9から16を指定して録音することはできません。コンピューターなどから読み込んだソングで、トラック9から16にデータがある場合、画面にそのトラック番号が太い数字で表示されます。

また、この楽器では録音時や再生時に録音済みのトラックを鳴らすか鳴らさないかの設定ができます。(66ページ)



クイック録音の手順

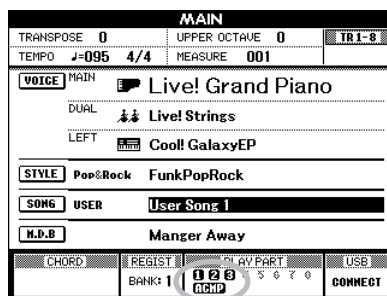
[録音] (REC) ボタンを押して演奏するだけで録音が始まります。録音したいなと思ったら直ぐに、録音ができます。クイック録音のときは自動的にトラックとトラックのパートが設定されます。

1 [録音] (REC) ボタンを押します

録音可能なユーザーソング(001~005のユーザーソングの内、録音されていない若い番号)が自動的に選ばれ、トラック1~3が録音待機状態になります。各トラックに録音される演奏パートは下表になります。
[録音] (REC) ボタンを押す前に、スタイルがオンになっていれば、トラックACMPも自動的に録音待機状態になります。

NOTE

- ・ユーザーソングの番号を先に選んで[録音] (REC) ボタンを押した場合は、選んだユーザーソングに録音されます。

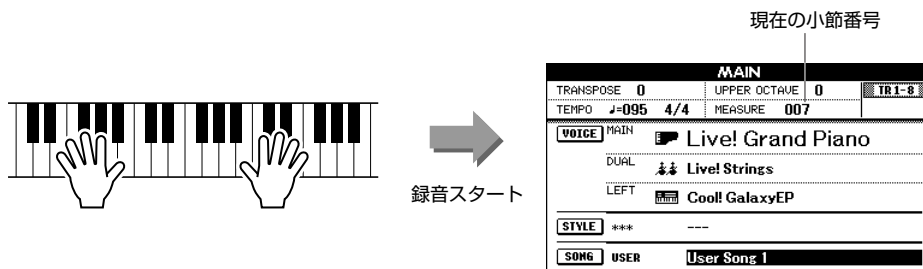


録音待機状態

トラック1	メインボイスのパート (MAIN)
トラック2	デュアルボイスのパート (DUAL)
トラック3	レフトボイスのパート (LEFT)
トラックACMP	伴奏パート (STYLE)

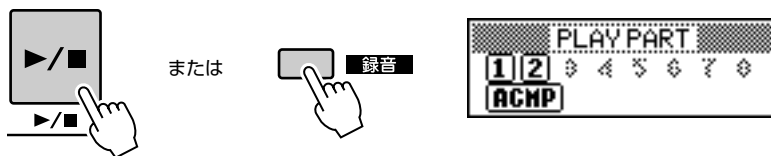
デュアルボイス、レフトボイスを録音する場合は、それぞれの設定をオンにします。

2 鍵盤を弾くと録音が始まります

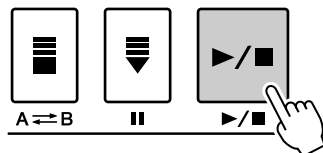


3 [▶/■] ボタンまたは[録音] (REC) ボタンを押して録音を終了します

録音されたトラックは画面の「PLAY PART」欄の数字が枠付きの数字に変わります。



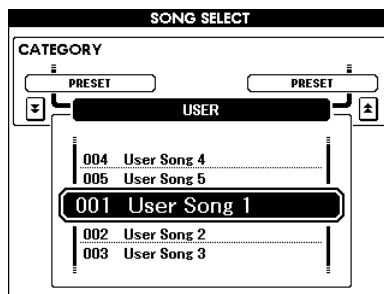
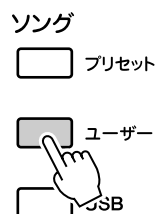
4 [▶/■] ボタンを押して録音したソングを聞きましょう



マルチ録音の手順

録音するユーザーソング番号やトラックやパートを選んでから録音をします。

1 MAIN画面でソングの[ユーザー] (USER) ボタンを押し、ダイヤルを回して録音したいユーザーソング番号(001~005)をソングリストに反転表示させます



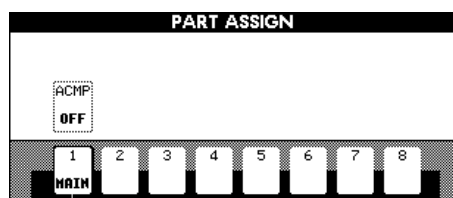
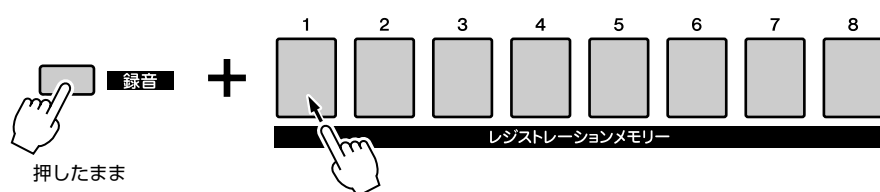
2 各トラックに録音するパートを選びます(パートアサイン)

◆メロディトラックのパートを選ぶ場合

[録音](REC) ボタンを押しながら、録音したいトラックボタン[1]～[8]のどれかを押します。このときパートアサイン(PART ASSIGN)画面が表示されますので、トラックに希望するMAIN、DUAL、LEFTのパートが割り当てられるまで何回かトラックボタンを押します。

メロディトラックには、MAIN、DUAL、LEFTパートを1つずつ割り当てられることができます。

画面上の選ばれたトラックが反転表示されます。

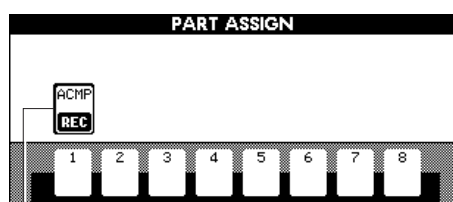
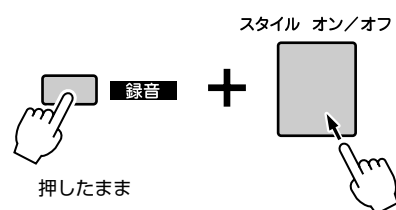


トラック 1がMAINパート

◆伴奏トラックのパートを選ぶ場合

[録音](REC) ボタンを押しながら、[スタイル オン/オフ](ACMP) ボタンを押します。パートアサイン(PART ASSIGN)画面が表示され、伴奏トラック(ACMP)が「REC」表示になり録音待機状態になります。

ACMPアイコンが反転表示されます。



トラックACMPが「REC」表示



- すでに録音されているトラックへ録音すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。

NOTE

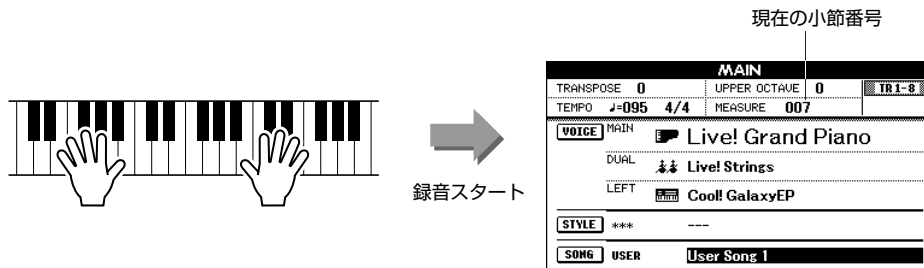
- 録音にスタイルトラック[ACMP]を選ぶと、自動的にスタイルはオンになります。
- スタイルがオンの状態で[録音](REC)ボタンを押すとスタイルトラックも自動的に録音待機状態になります。
- 録音スタート後に、スタイルオン/オフの切り替えはできません。
- パートアサインでは、すでに割り当てられたパートは他のトラックに割り当てられません。
- メロディトラックは同時に最大3つ録音することができます。

NOTE

- 選択したトラックへの録音をキャンセルする場合は、そのトラックボタンをもう一度押します。スタート後に、スタイルオン/オフの切り替えはできません。

3 鍵盤を弾くと録音がスタートします

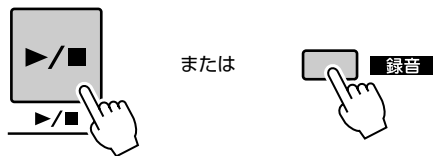
また、[▶/■]ボタンを押しても録音がスタートします。
[画面 戻る](EXIT) ボタンを押すと画面に録音中の小節番号が表示されます。



NOTE

・録音中にメモリー一杯になった場合は、メッセージを表示し録音が終了します。その場合はソングクリアまたはトラッククリア(37ページ)により空きメモリーを増やしたあとで、録音をやり直してください。

4 [▶/■]ボタンまたは[録音](REC)ボタンを押して録音を終了します



スタイルトラック録音中に、**エンディング/rit.[I]～[III]**ボタンを押すと、エンディングにふさわしいフレーズを演奏して録音が終了します。録音を終了すると、画面の小節番号は「001」に戻り、録音されたトラック番号が枠付きで表示されます。

■他のトラックを録音する場合

手順2～4をくり返し、他のトラックを録音しましょう。
レジストレーションメモリー [1]～[8] ボタンを押すことにより、録音済みのトラックを再生しながら(枠付きトラック番号表示)、他のトラックを録音することもできます。また、録音済みのトラックをミュート(消音)して(枠無しトラック番号表示)、他のトラックを録音することもできます。(66ページ)

■録音をやり直すには

やり直したいトラックを録音トラックとして選びます。
録音をスタートすると、上書き録音(前のデータを消去して、新しいデータを録音)します。

NOTE

・画面右上のトラック表示が“TR 1-8”以外になっているときは、[レジスト/トラック](REGIST/TRACK)ボタンを何回か押してMAIN画面右上のトラック表示を“TR 1-8”にします。

5 録音が終わったら

◆ユーザーソングを再生させる場合

通常のソング再生と同じ手順です。(27ページ)

- 1 ソングの[ユーザー](USER)ボタンを押します。
- 2 反転表示されたSONG欄に、**ダイヤル**を使って、聞きたいユーザーソング(001～005)の番号とソング名を表示させます。
- 3 [▶/■]ボタンを押します。

◆ユーザーソングをUSBフラッシュメモリーに保存する場合⇒76ページへ

◆ユーザーソングをSMF変換してUSBフラッシュメモリーに保存する場合⇒77ページへ

●曲の途中で変更録音されないデータについて

リバーブタイプ、コーラスタイプ、拍子、DSPタイプ、DSPセンドレベル、ドライレベル、スタイル番号、スタイル音量は曲の先頭で録音されます。曲の途中の変更は録音されません。

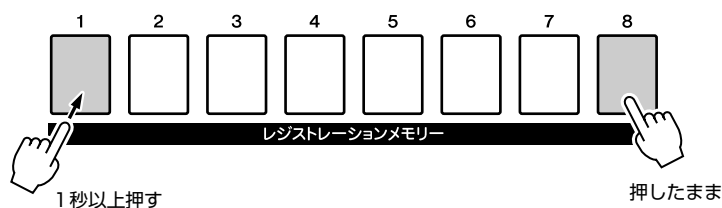
ユーザーソングの消去(ソングクリア)

録音済みのユーザーソング1曲のすべて(全トラック)をクリアします。

NOTE

・ユーザーソング1曲中の特定のトラックだけを消去したいときは、トラッククリアを行います。(38ページ)

- 1 MAIN画面で、消去したいユーザーソング番号(001~005)を選びます
- 2 [レジスト/トラック](REGIST/TRACK)ボタンを何度か押してMAIN画面右上のトラック表示を“TR 1-8”にします
- 3 レジストレーションメモリー [8] ボタンを押しながら、レジストレーションメモリー [1] ボタンを1秒以上押します



クリア確認の画面が表示されます。

- 4 [+ / YES] ボタンを押します
もう一度クリア確認の画面が表示されます。
消去をキャンセルするときは、[- / NO] ボタンを押します。
- 5 消去するときは、もう一度[+ / YES] ボタンを押します
クリア実行中の画面が表示され、ソングが消去されます。

NOTE

・ソングクリアを実行するときには[+ / YES] ボタン、ソングクリアをキャンセルするときは[- / NO] ボタンを押します。

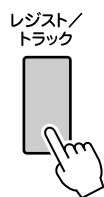
ユーザーソングのトラック消去(トラッククリア)

録音済みのユーザーソングの1つのトラックを選んで、そのトラックのデータだけを消去します。

1 MAIN画面で、消去したいユーザーソング番号(001~005)を選びます

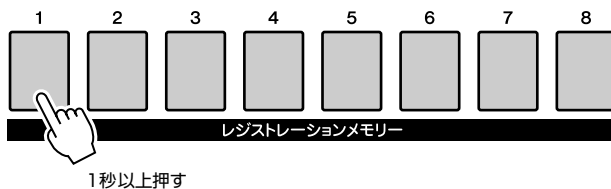
2 [レジスト/トラック](REGIST/TRACK)ボタンを何度か押して、消したいトラックを表示させます

MAIN画面の右上が「REGIST.」→「TR 1-8」→「ACMP. TR」の順に切り替わるので、「TR 1-8」または「ACMP. TR」を表示させます。



3 消去したいトラック番号のレジストレーションメモリーボタン([1]~[8])を1秒以上押します

クリア確認の画面が表示されます。



4 [+ / YES] ボタンを押します

クリア確認の画面が表示されます。

消去をキャンセルするときは、[- / NO] ボタンを押します。

5 消去するときは、もう一度 [+ / YES] ボタンを押します

クリア実行中の画面が表示され、指定したトラックのデータが消去されます。

NOTE

- ・トラッククリアを実行するときは [+ / YES] ボタン、トラッククリアをキャンセルするときは [- / NO] ボタンを押します。



バックアップと初期化

バックアップ

PSR-S500の以下のデータは、電源を切ってもバックアップされるため消えません。設定を初期化したい(工場出荷時の状態に戻す)場合は以下の操作をしてください。

●バックアップされる内容

- ・ ユーザーソング
- ・ スタイルファイル
- ・ レジストレーションメモリー
- ・ 自動フィルイン オン/オフ
- ・ FUNCTION画面内の各設定： チューニング、スプリットポイント、タッチ感度、スタイル音量、ソング音量、メトロノーム音量、デモキャンセル、言語切り替え、マスター EQタイプ、コードフィンガリング

初期化

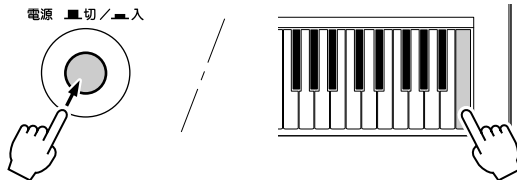
楽器内部メモリーにあるソングデータやバックアップデータを消去し、設定を初期設定(工場出荷時の状態)に戻すことを「初期化」と呼びます。初期化は以下の方法で行なってください。

■バックアップクリア

本体のバックアップデータをクリアしたいときは、鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら[電源 切/入](STANDBY/ON)スイッチを押して電源を入れます。上記のデータは消去され、楽器は初期設定値に戻ります。

NOTE

- ・ 言語切り替えは初期化されません。変更したい場合は機能設定で変更します。(72ページ参照)

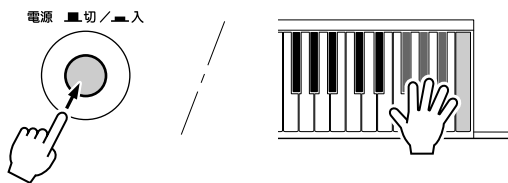


■メモリークリア

コンピューターから内部メモリーに転送したソングデータをクリアしたいときは、鍵盤の最高音(白鍵)と一番高い黒鍵3つを同時に押しながら[電源 切/入](STANDBY/ON)スイッチを押して電源を入れます。ソングデータが消去されます。



- ・ メモリークリアすると、購入した有料のソングデータも消去されます。消去したくないデータは、必要に応じてコンピューターに保存しましょう。



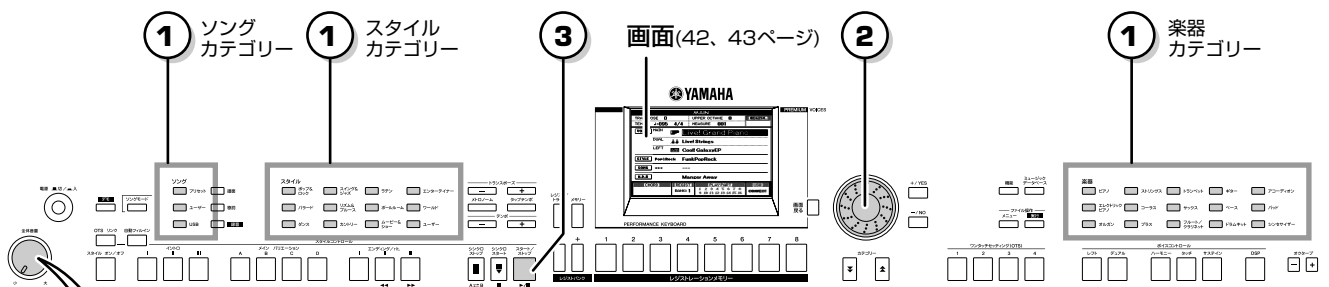


基本操作と画面表示

基本操作

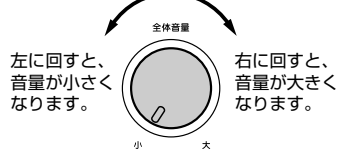
PSR-S500では以下の操作が基本になります。

- 1 ボタンを押して、基本機能のカテゴリーを選ぶ
- 2 ダイアルなどを使って項目名を変える
- 3 機能をスタート/ストップする



● 音量の設定

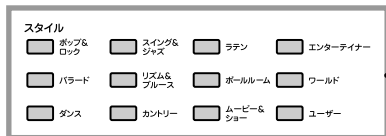
スピーカーの音量、および PHONES端子に接続したヘッドフォンの音量を調節します。



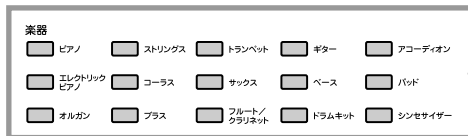
1 ボタンを押して、基本機能のカテゴリーを選ぶ



●ソングカテゴリー
聞きたいソングのカテゴリーを選びます。



●スタイルカテゴリー
スタイル(自動伴奏)のカテゴリーを選びます。

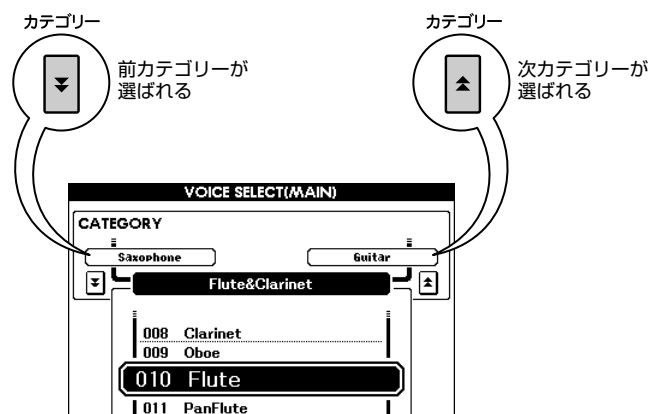


●楽器カテゴリー
鍵盤で弾きたい楽器のカテゴリーを選びます。

※カテゴリーを変更したいときは、別のカテゴリーボタンを押すか、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を使います。

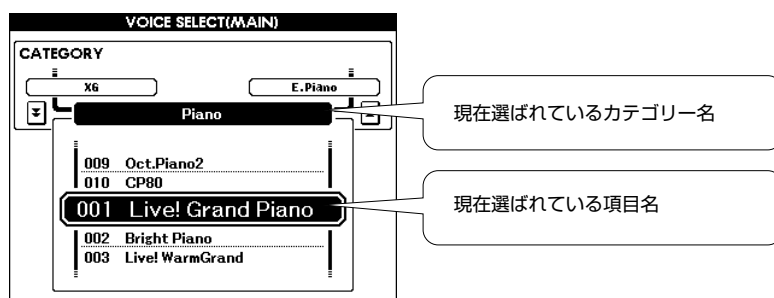
- **カテゴリーボタン**[▲]、[▼]
ソング、スタイル、楽器でカテゴリーを選んだあとこのボタンでカテゴリーを選びなおすことができます。ボタンを1回押すごとに次のカテゴリーが選ばれます。

例) VOICE SELECT(MAIN) 画面



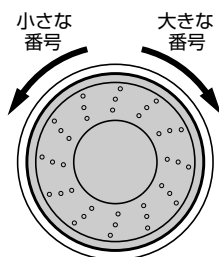
2 ダイアルなどを使って項目名を変える

下側に表示されている項目名をダイヤルや[+ /YES]、[- /NO]ボタンを使って変えることができます。



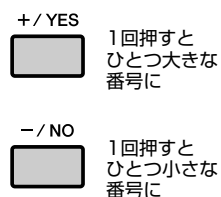
- **ダイヤル**

右(時計回り)に回すとひとつ大きな番号に、左に回すとひとつ小さな番号になります。回し続けると連続して変わります。



- **[+ /YES]、[- /NO] ボタン**

[+ /YES] ボタンを1回押すとひとつ大きな番号に、[- /NO] ボタンを1回押すとひとつ小さな番号になります。押し続けると連続して変わります。



この取扱説明書の操作手順では、画面の項目を選んだり、数値の変更をするのもっとも簡単な方法として、**ダイヤル**の使用を多くお勧めしています。ダイヤルで変更できる項目は、ほとんどの場合、[+ /YES]、[- /NO] ボタンでも変えられます。

3 ソングやスタイルをスタート/ストップする



このボタンを**[スタート/ストップ](START/STOP)/[▶/■]**ボタンと呼びます。ソングやスタイルを選んだあとこのボタンを押すと、ソングやスタイル(リズム)がスタートします。もう一度押すとストップします。

画面について

● 画面の呼び方

操作は画面を見ながら行ないます。画面の一番上には、その画面のタイトルが英語で表示されます。たとえば下の画面は一番上に「MAIN」と表示されているので、「MAIN画面」と呼びます。

● MAIN画面



MAIN画面を表示させる

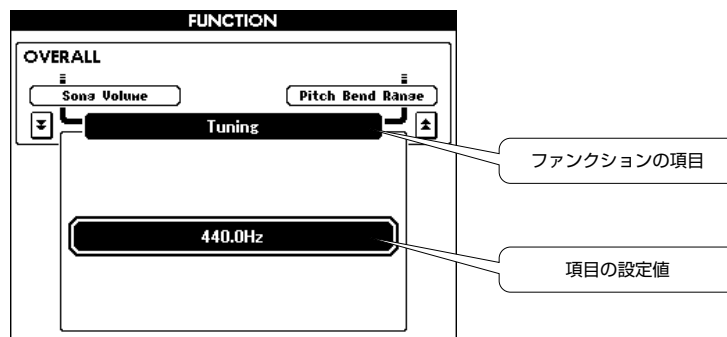


MAIN画面は操作の基本となる画面です。一連の操作をはじめる前や終わったあとは、画面の右斜め下にある[画面 戻る](EXIT) ボタンを押して、MAIN画面を表示させておきます。

● FUNCTION(ファンクション)画面 (70ページ)

FUNCTION画面は、49種類の項目に関する設定を変更する画面です。

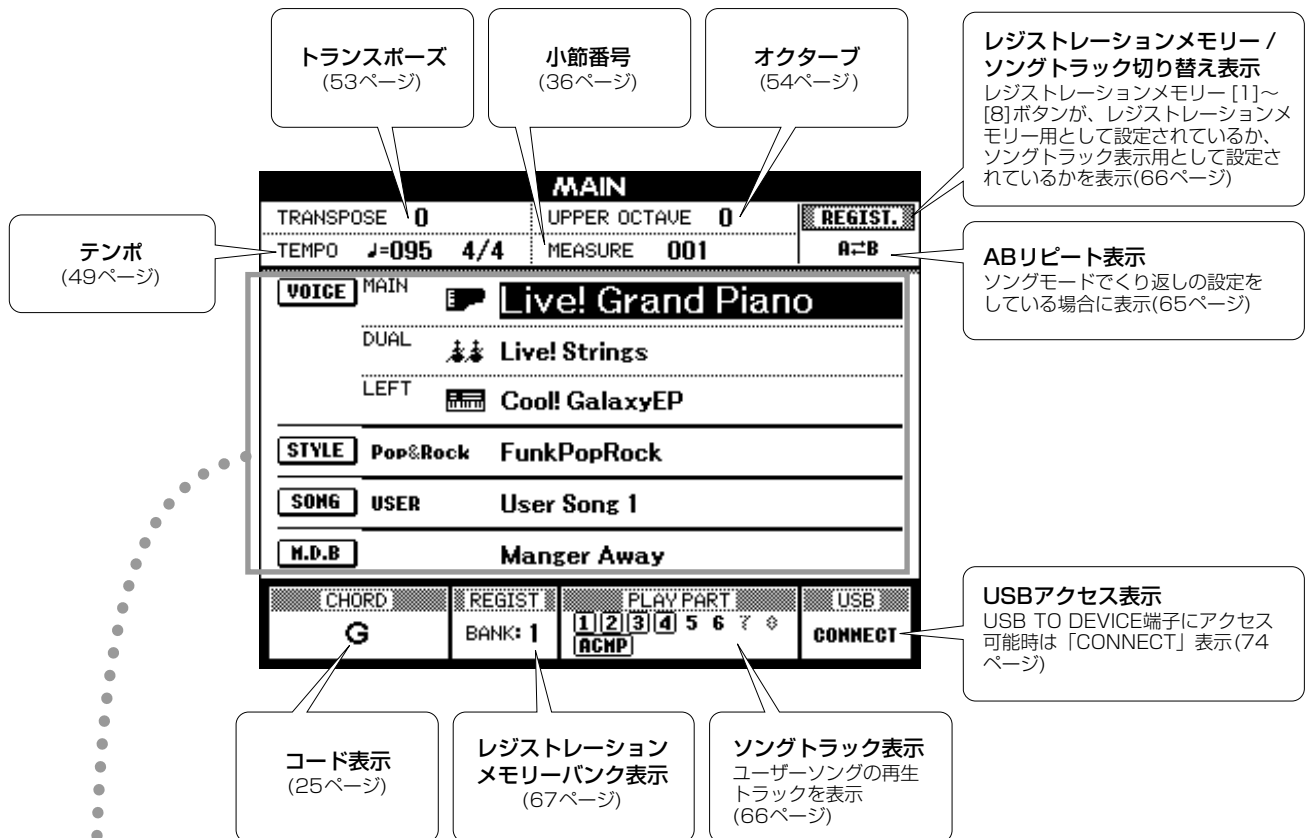
[機能](FUNCTION) ボタンを押すと表示されます。41ページで説明したカテゴリボタン[▲]、[▼]を押すたびに、49種類の異なった項目に切り替わります。変更したい項目が表示されるまでボタンを何回か押し、そのあとダイヤルや[+ / YES]、[- / NO] ボタンを使って、設定を変更します。



MAIN画面の表示について

MAIN画面には、現在設定されている基本機能(ソング、スタイル、楽器)の名前や、テンポや小節など演奏する上で重要な情報が表示されます。

パネルの設定状態がひとめでわかりますので、演奏中に表示させておくと便利です。



VOICE MAIN	Live! Grand Piano	メインボイス(17ページ)
DUAL	Live! Strings	デュアルボイス(18ページ)
LEFT	Cool! GalaxyEP	レフトボイス(19ページ)
STYLE Pop&Rock	FunkPopRock	スタイル(22ページ)
SONG USER	User Song 1	ソング(27ページ)
M.D.B	Manger Away	ミュージックデータベース(26ページ)

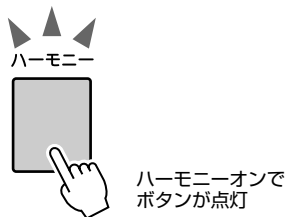
効果をつけて演奏しましょう

ハーモニー効果をつける

メインの音色にハーモニー、トレモロやエコーがつけられます。

1 [ハーモニー] (HARMONY) ボタンを押してハーモニーをオンにします

オンになるとボタンが点灯します。ハーモニー効果をつけたくないときはもう一度ボタンを押してオフにします。

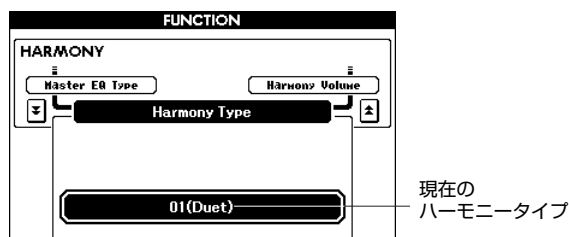
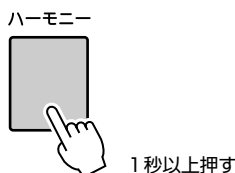


NOTE

- ・ハーモニーをオンにすると、そのときの楽器にいちばん合うハーモニータイプが自動的に選ばれます。

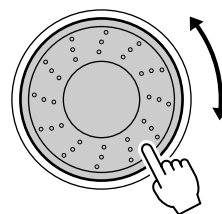
2 [ハーモニー] (HARMONY) ボタンを1秒以上押して、ハーモニータイプの項目「Harmony Type」を表示させます

現在選択されているハーモニータイプが表示されます。



3 ダIALを回して好きなハーモニータイプを選びます

ハーモニータイプは、109ページのハーモニータイプリストを参照してください。ハーモニーはタイプによって鳴らしかたがちがいますので、下に記載の「タイプ別鳴らしかた」とハーモニータイプリストを参照しながら弾いてみましょう。



NOTE

- ・ハーモニーはメイン音色のみにかかります。デュアル音色とレフトボイスにはかかりません。
- ・スタイルオンにすると、スプリットポイントより左側の鍵盤ではハーモニーは鳴りません。
- ・コードフィンガリングがフルキーボードのとき(71ページ参照)ハーモニー機能はオフになります。

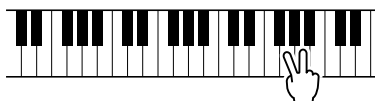
●タイプ別鳴らしかた

- ・ハーモニータイプ01～05



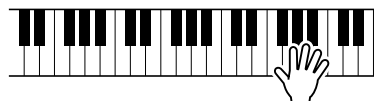
スタイルをオン(23ページ)にして自動伴奏鍵域でコードを弾きながら右手鍵盤を弾く

- ・ハーモニータイプ06～12(トリル)



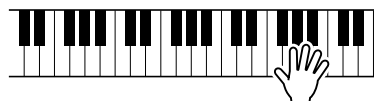
鍵盤を2つ押さえ続ける

- ・ハーモニータイプ13～19(トレモロ)



鍵盤を押さえ続ける

- ・ハーモニータイプ20～26(エコー)



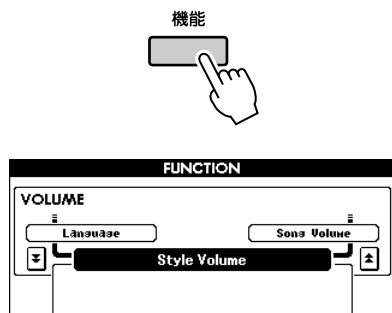
鍵盤を押さえ続ける

ハーモニー音量の調節は、72ページの機能設定で行ないます。

リバーブタイプを変える

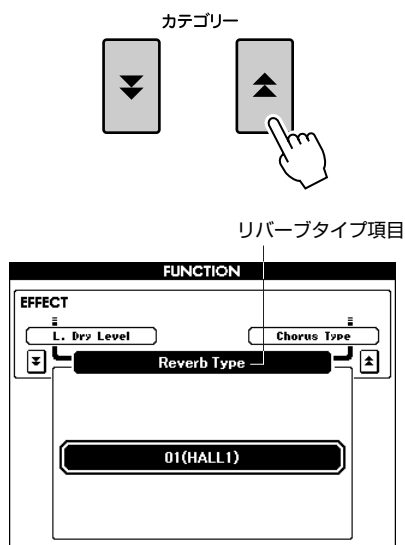
演奏音に、コンサートホールで弾いたような残響音(リバーブ)などを加えることができます。スタイルやソングを選ぶと、その楽器に最適なリバーブタイプが自動的に選ばれます。自分でリバーブタイプを選びたい場合は、以下の方法で設定してください。

- 1** [機能](FUNCTION) ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



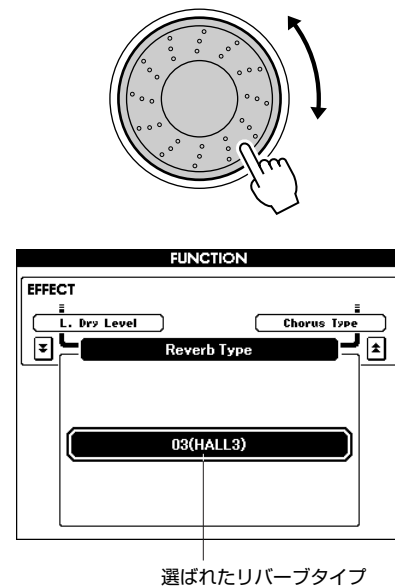
- 2** カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、リバーブタイプの項目「Reverb Type」を表示させます

現在選択されているリバーブタイプが表示されます。



- 3** ダイヤルを回して好きなリバーブタイプを選びます

鍵盤を弾いて音の響きを確認してみましょう。



リバーブタイプの説明については110ページのリバーブタイプリストをご覧ください。

●リバーブレベルの調整

メイン/デュアル/レフトボイスのそれぞれに対して、リバーブのかかり具合を調整できます。(71ページ)

コーラストाइプを変える

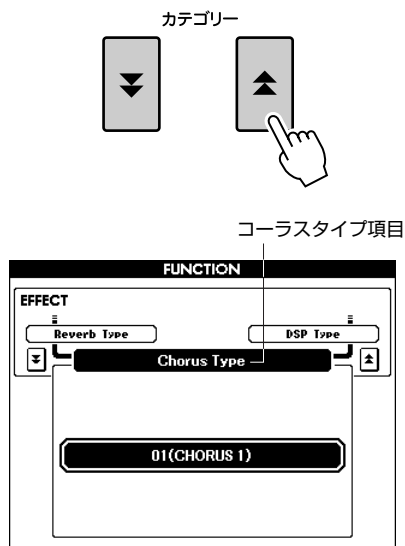
同時に複数のパートを演奏しているかのような厚みを音に加える機能です。スタイルやソングを選ぶと、その楽器に最適なコーラストイプが自動的に選ばれます。コーラストイプを自分で選びたい場合は、以下の方法で設定してください。

- 1** [機能] (FUNCTION) ボタンを押して FUNCTION 画面に入ります



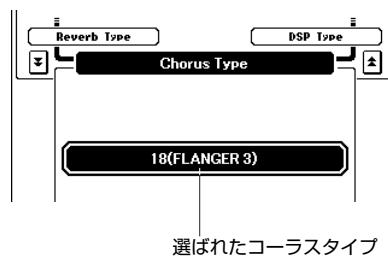
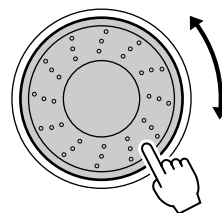
- 2** カテゴリーボタン [▲]、[▼] を何度か押して、コーラストイプの項目「Chorus Type」を表示させます

現在選択されているコーラストイプが表示されます。



- 3** ダイアルを回して好きなコーラストイプを選びます

鍵盤を弾いて音の響きを確認してみましょう。



コーラストイプの説明については110ページのコーラストイプリストをご覧ください

●コーラスレベルの調整

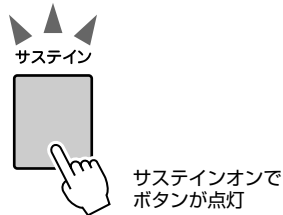
メイン/デュアル/レフトボイスのそれぞれに対して、コーラスのかかり具合を調整できます。(71ページ)

音に余韻を付ける(パネルサステイン)

鍵盤を弾いたときの音に余韻が残ります。メインボイスとデュアルボイスだけにかかり、レフトボイスにはかかりません。フットスイッチとは違い、常に音に効果をかけたいときに使います。

[サステイン](SUSTAIN)ボタンを押してサステインをオンにします

オンになるとボタンが点灯し、サステイン効果がかかります。もう一度押すとオフになります。



NOTE

・音色によっては、パネルサステインをオンにしても、余韻の長さにあまり変化がない音もあります。

DSP効果かける

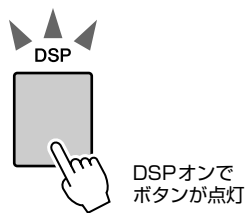
鍵盤での演奏音(メインボイス、デュアルボイス、レフトボイス)にデジタル処理で音の変化を付ける効果です。178種類のDSPタイプの中からお選びください。

NOTE

・DSPとはデジタルシグナルプロセッサ (Digital Signal Processor) の略で、デジタル信号を加工してさまざまなエフェクトを作り出す専用マイクロプロセッサのことです。

1 [DSP]ボタンを押してDSPをオンにします

オンになるとボタンが点灯します。DSP効果をつけないときはもう一度同じボタンを押してオフにします。

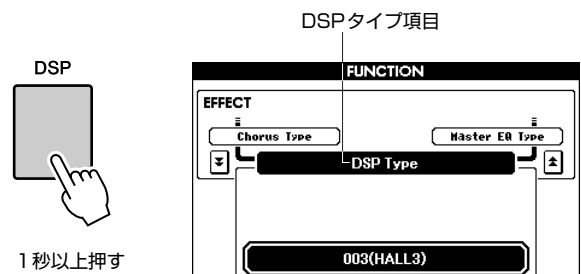


NOTE

- ・DSPをオンにすると、そのときの楽器にいちばん合うDSPタイプが自動的に選ばれます。
- ・DSPのオン/オフにより楽器の音量が変わって聞こえる場合があります。
- ・DSPは楽器全体で一つのタイプしか選べないという制約があります。この理由によりたとえば外部から本体にロードしたソングやスタイルを再生しているとき、自分で鍵盤を弾いた音のDSP効果が思ったようにならない場合があります。これはDSPの設定がソングやスタイルの設定に依存されるため故障ではありません。また、ソングの再生で[▶▶]、[◀◀]や[A ⇄ B] ボタンを使用したときも同様に感じる場合があります。

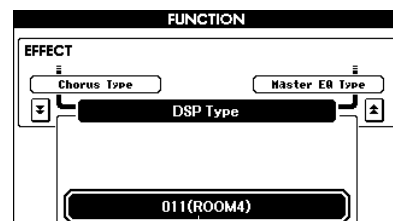
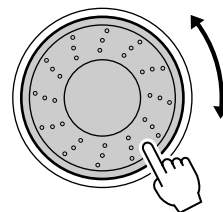
2 [DSP]ボタンを1秒以上押して、DSPタイプの項目「DSP Type」を表示させます

現在選択されているDSPタイプが表示されます。



3 ダイアルを回して好きなDSPタイプを選びます

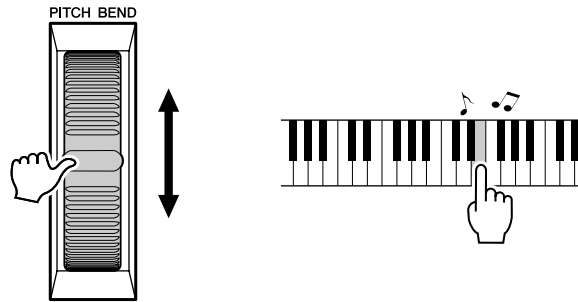
鍵盤を弾いて音の響きを確かめてみましょう。DSPタイプは111ページのDSPタイプリストを参照してください。



選ばれたDSPタイプ

ピッチベンドを使ってみよう (PITCH BEND)

ピッチベンドは鍵盤で弾いた音の音程を滑らかに変化(アップ、またはダウン)させる機能です。押鍵中に【ピッチベンド】(PITCH BEND)ホイールを上下に動かすことで、音程を上げたり下げたりすることができます。鍵盤の楽器をたとえば GUITAR(ギター)カテゴリー「042 Overdriven(オーバードライブ ギター)」というギターの音色に変えて(17ページ参照)この機能を使うと、とても弦楽器らしい演奏になります。ピッチベンドレンジの変更(ピッチの変化幅変更)は71ページを参照してください。



NOTE

- ・スタイルがオンのとき、レフトボイスにピッチベンドはかかりません。

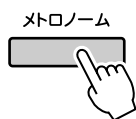
メトロノームを使おう

メトロノームの拍子やテンポを設定できます。実際に弾いてみて、自分にあった速さに設定しましょう。

■メトロノームを鳴らす

[メトロノーム](METRONOME)ボタンを押してメトロノームをオンにすると、メトロノームの音が鳴ります

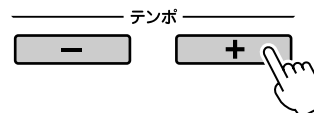
メトロノームを止めたいときは、もう一度同じボタンを押してオフにします。



■メトロノームのテンポを設定する

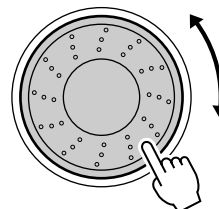
カチカチ鳴るメトロノームのテンポを調節します。

1 テンポ[+]、[-]ボタンを押すと、テンポ値が1プラス、またはマイナスして表示されます



2 ダイアルを回してテンポを設定します

11~280まで設定できます。



[画面 戻る](EXIT) ボタンを押して通常が表示に戻します。

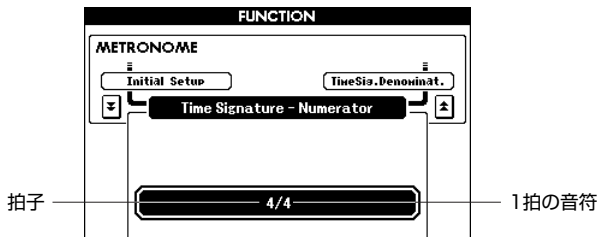
テンポ[+]、[-]ボタンを必要な回数押しても、テンポ値を変更できます。またボタンを押し続けると連続してテンポ値が変わります。

■拍子(分子)と1拍の基準になる音符(分母)を設定する ..

ここでは3/8を設定してみましょう。

1 [メトロノーム](METRONOME)ボタンを1秒以上上押しします

画面にメトロノームの拍子と1拍の音符が表示されます。



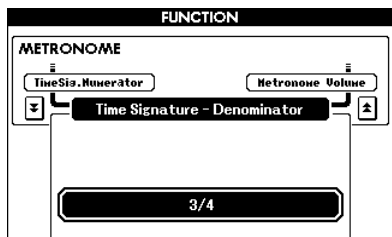
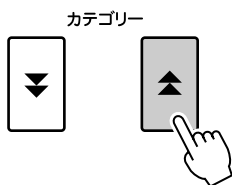
2 ダialを回して拍子を設定します

1拍目に「チーン」となり、それ以外の拍では「カチ」と鳴ります。拍子を00に設定した場合は、「チーン」と鳴らずにすべての拍で「カチ」と鳴ります。60拍子まで設定できます。ここでは3を選びます。

NOTE

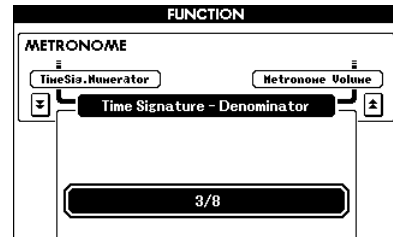
・メトロノームの拍子はスタイルやソングに同期するので、スタイルやソングの再生中は拍子を設定できません。

3 カテゴリーボタン[▲]を一度押して、画面に音符の項目「Time Signature Denominator」を表示させます



4 ダialを回して音符を選びます

2、4、8、16分音符の中から選びます。ここでは8を選びます。



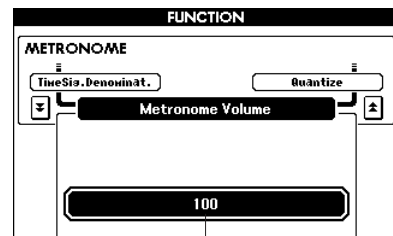
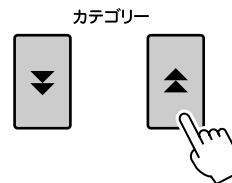
[メトロノーム](METRONOME)ボタンを押して、聞いて確認します。

■メトロノームの音量を設定する

1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



2 画面にメトロノーム音量の項目「Metronome Volume」が表示されるまで、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押します

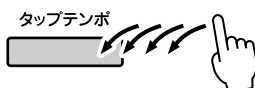


メトロノームの音量

3 ダialを回してメトロノームの音量を設定します

タップスタート

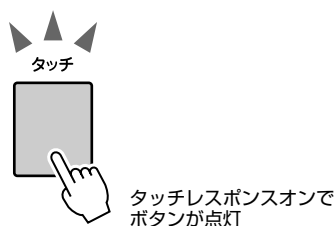
4拍子のソングなら4回、3拍子なら3回、[タップテンポ](TAP TEMPO)ボタンを押して、押したテンポでソングやスタイルをスタートさせることができます。ゆっくり押しとテンポはゆっくりに、すばやく押しとテンポは速くなります。ソングやスタイル再生中は、2回押しとテンポが変わります。



鍵盤を弾く強弱で音量を変える

■タッチレスポンスのオン/オフ

[タッチ](TOUCH)ボタンを押してタッチレスポンスをオンにすると、鍵盤を弾く強さで音量を変えることができます。オンのとき[タッチ](TOUCH)ボタンが点灯します。[タッチ](TOUCH)ボタンをもう一度押しとオフになります。タッチをオフにすると鍵盤を弾く強さに関係なく同じ音量で鳴ります。



■感度の設定

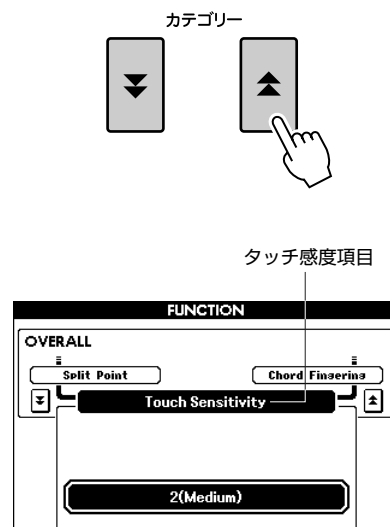
タッチレスポンスがオンの場合のタッチ感度(鍵盤を弾く強さによって音量が変化する割合)を、3段階(1~3)に設定することができます。

1 [機能](FUNCTION)ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、タッチ感度の項目「Touch Sensitivity」を表示させます

現在選択されているタッチ感度が表示されます。



3 ダイアルを回してタッチ感度(1~3)を設定します。設定値が小さいとき大きい音が出やすくなり、設定値が大きいとき小さい音が出やすくなります

NOTE

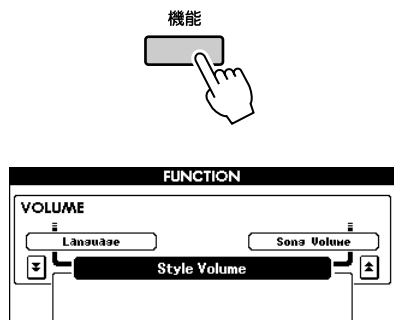
・工場出荷時、タッチ感度は「2」に設定されています。

最適な音で聞く

楽器の音をスピーカーで鳴らして聞いたりヘッドフォンで聞いたりするときなど、5つの設定から聞きやすい設定を選びます。

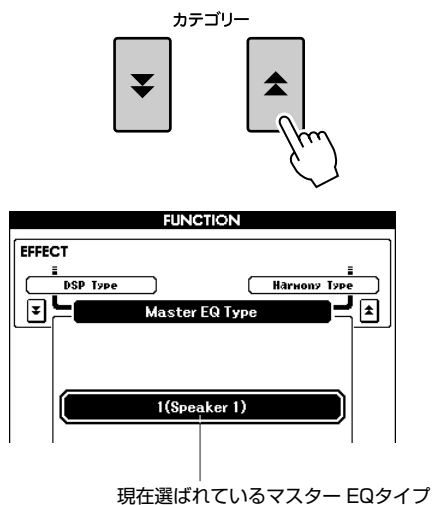
1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します

現在選ばれている項目が表示されます。



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、マスター EQタイプの項目「Master EQ Type」を表示させます

現在選択されているマスター EQタイプが表示されます。



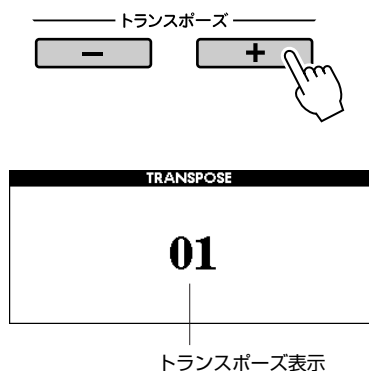
3 ダイアルを回して好きなマスター EQタイプを選びます

設定は1～5の5つです。1、2は楽器内部のスピーカーを使ってそのまま聞く場合、3はヘッドフォンで聞く場合、4、5はミキサーや外部スピーカーを接続して聞く場合に選べます。

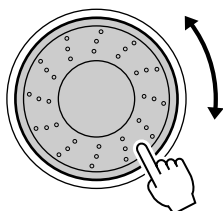
楽器のピッチ(音の高さ)を変える

◆半音単位で音の高さを変える場合(トランスポーズ)
楽器全体の音の高さを、半音単位で変えます。変更できる範囲は±1オクターブ以内です。

- 1 トランスポーズ[+]、[-]ボタンを押すと、トランスポーズ値が1プラス、またはマイナスして表示されます



- 2 ダIALを回してトランスポーズを設定します
-12~+12まで設定できます。



NOTE

・ドラムキットの音程は変えられません。

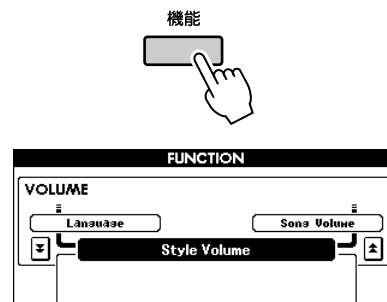
[画面 戻る](EXIT) ボタンを押して通常の表示に戻します。

トランスポーズ[+]、[-]ボタンを必要な回数押しても、トランスポーズ値を変更できます。またボタンを押し続けると連続してトランスポーズ値が変わります。

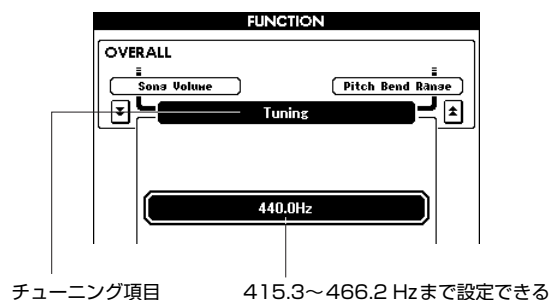
◆微妙な調整をする場合(チューニング)

楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を、-1半音~+1半音の範囲で設定することができます。約0.2Hzのステップで設定できます。

- 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してチューニングの項目「Tuning」を表示させます



- 3 ダIALを回して音の高さ(415.3~466.2 Hz)を微調整します

NOTE

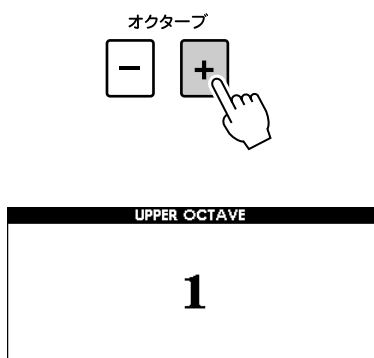
- ・ドラムキットの音程は変えられません。
- ・[+ / YES]と[- / NO]ボタンを同時に押すと初期値の440Hzに戻ります。

手弾きパートを1オクターブ上げ下げする

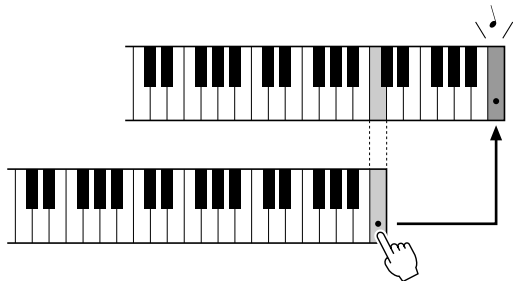
楽器の手引きパート(メインボイス、デュアルボイス)の音の高さを、一度に1オクターブ上げたり、下げたりします。

1 オクターブ[+]ボタンを押して、1オクターブ上げます

画面中央に変更された値が表示されます。
0のときに比べ1に設定すると同じ鍵盤を弾いても、1オクターブ高くなります。
[画面 戻る](EXIT) ボタンを押して通常の表示に戻します。



● UPPER OCTAVE +1の場合 1オクターブ高く発音

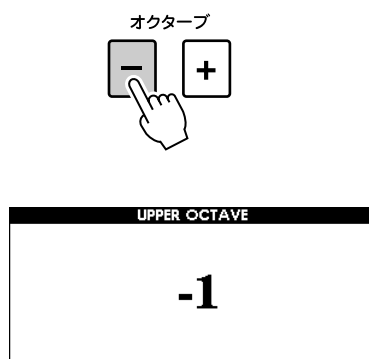


NOTE

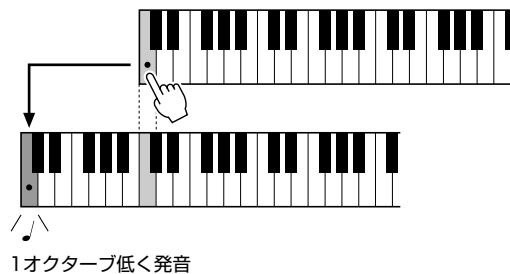
・ドラムキットの場合、鍵盤に割り当てられている楽器の位置がオクターブ移動します。この場合位置が変わるだけで音程は変わりません。

2 オクターブ[-]ボタンを押して、1オクターブ下げます

画面中央に変更された値が表示されます。
鍵盤の音が元の高さに戻ります。
もう一度[-]ボタンを押すと「UPPER OCTAVE」の値が「-1」になり、同じ鍵盤を弾いても1オクターブ低くなります。
[画面 戻る](EXIT) ボタンを押して通常の表示に戻します。



● UPPER OCTAVE -1の場合



1オクターブ低く発音



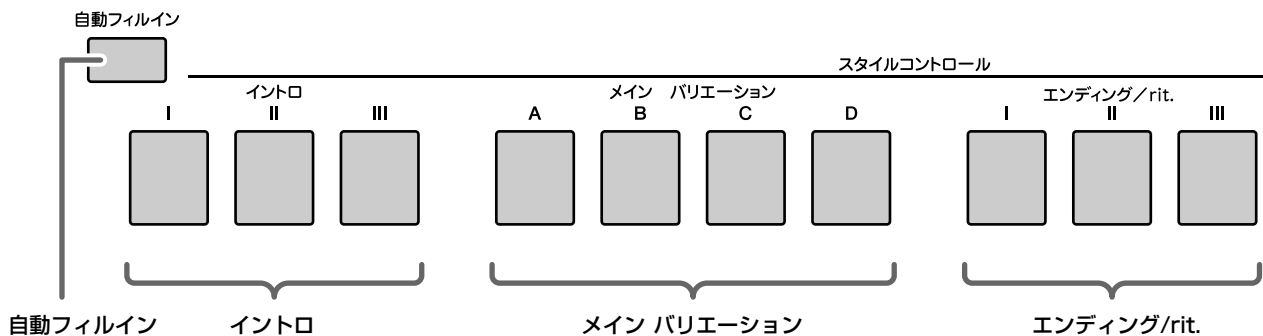
スタイル(自動伴奏)に関する機能

自動伴奏の基本的な操作については、クイックガイド『スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう』(22ページ)で説明しました。

ここでは、スタイルのいろいろな鳴らし方やスタイル音量の調整方法、スタイルを鳴らすためのコードなどについて説明します。

スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)

各スタイルには以下のセクションが用意されています。
好みのセクションを選んで演奏しましょう。

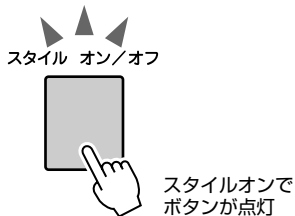


- **イントロ (INTRO)セクション I~III**
曲の始まりに適したセクションです。イントロの演奏が終了するとメイン バリエーションに移ります。イントロの小節数はスタイルによって異なります。
- **メイン バリエーション (MAIN VARIATION)セクション A~D**
イントロに続くメインの演奏で使います。他のセクションボタンを押すまで、メイン バリエーションのスタイルパターンをくり返し演奏します。左手で押さえたコードに基づいたスタイルが演奏されます。
- **エンディング/rit.(ENDING/rit.)セクション I~III**
曲の終わりに適したセクションです。エンディングセクションの演奏が終わると、スタイルはストップします。エンディングセクションの小節数はスタイルによって異なります。リタルダンド(だんだん遅く)して終わることもできます。
- **自動フィルイン (AUTO FILL IN)**
[自動フィルイン](AUTO FILL IN) ボタンを押して、自動フィルインをオンにします。メイン バリエーションが切り替わる時に自動的にスタイルのリズムパートに装飾が付け加えられます。また、自動フィルインがオフのときでも、メイン バリエーション演奏中に同じセクションのボタンを押すと、そのメイン バリエーションのフィルインが挿入されます。

1 好きなスタイルを選びます (22ページ)

2 スタイルをオンにします

[スタイル オン/オフ](ACMP) ボタンを押します。オンにするとボタンが点灯します。

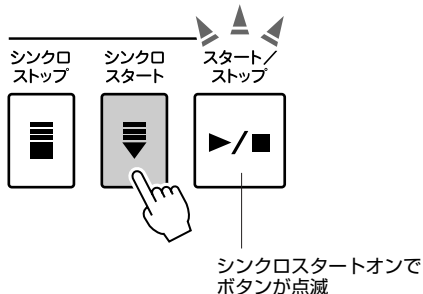


3 自動フィルインをオンにします

[自動フィルイン](AUTO FILL IN) ボタンを押します。



4 [シンクロスタート](SYNC START) ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします

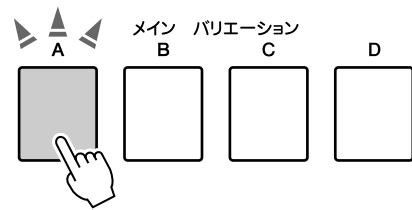


●シンクロスタート

シンクロスタートがオンになると、シンクロスタート待機状態になり、自動伴奏鍵域でコードを弾くとスタイルがスタートします。

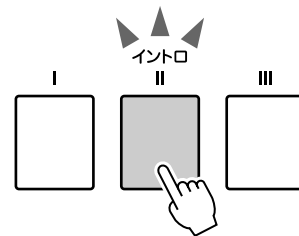
5 メイン バリエーション[A]～[D] ボタンを押します

押したメイン バリエーションのボタンが点滅します。



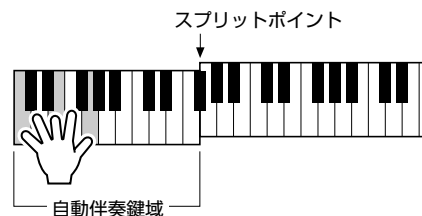
6 イントロ [I]～[III] ボタンを押します

押したイントロボタンが点灯します。



7 左手でコードを押さえると、スタイルのイントロセクションがスタートします

たとえばC(Cメジャー)を押さえてみましょう。コードの押さえ方は25ページをご参照ください。

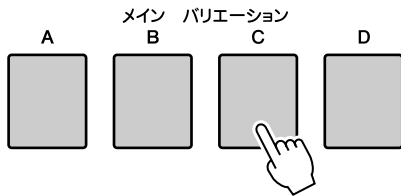


イントロに続いてメイン バリエーションAが鳴ります。

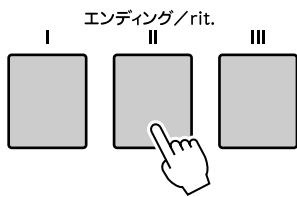
NOTE

・MOVIE&SHOW カテゴリーの「BaroqueAir」スタイルはリズムパートのないスタイルです。従ってスタートさせたときリズムが鳴りません。フィルイン効果もありません。

8 メイン バリエーション [A]～[D] ボタンを押して
バリエーションを自由に変更します



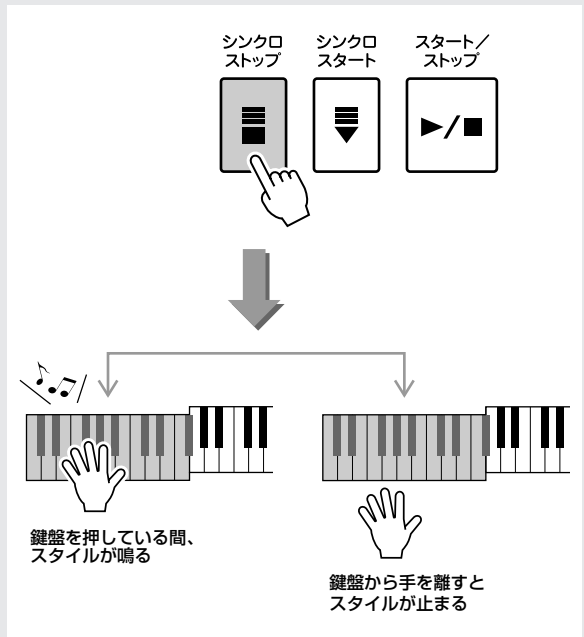
9 エンディング/rit. [I]～[III] ボタンを押します



エンディングセクションの演奏に切り替わります。エンディングセクションの演奏が終わるとスタイルはストップします。
エンディングセクションの再生中にもう1度同じ**エンディング/rit. [I]～[III]** ボタンを押すと、リタルダンドして(だんだん遅くなって)スタイルはストップします。

● シンクロストップ—コードを弾くとスタート、手を離すとストップ

[シンクロストップ](SYNC STOP)ボタンを押してシンクロストップをオンにすると、スタートの動作はシンクロスタートと同様ですが、自動伴奏鍵域から手を離すとスタイルがとまります。つまり、自動伴奏鍵域で弾いているあいだけスタイルが鳴ります。これをシンクロストップ機能といいます。

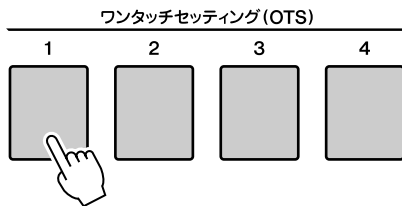


ワンタッチで最適な楽器などを設定 (OTS)

選んだスタイルに合った楽器や効果をワンタッチで呼び出します。1スタイルに4種類の設定が用意されていますので、演奏状況に合わせて切り替えることができます。

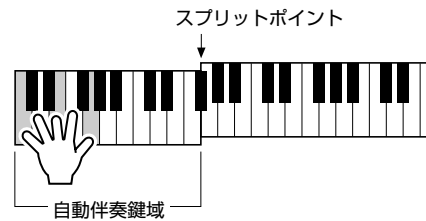
1 好きなスタイルを選びます (22ページ)

2 ワンタッチセッティング (OTS) [1]～[4] ボタンのいずれかを押します



3 左手でコードを押さえると、スタイルがスタートします

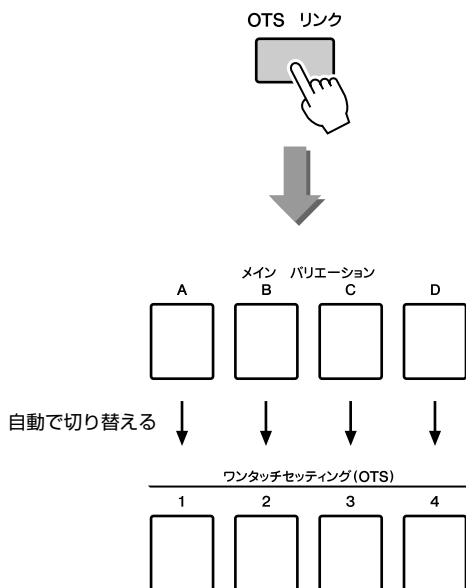
[1]～[4]ボタンにはそれぞれ別の設定が入っています。他のボタンも押してみましょう。



バリエーション切り替えとOTSリンク

OTSリンク機能をオンにすると、スタイルのメインバリエーションを切り替えたときに自動的にワンタッチセッティングが切り替わります。メインバリエーションAにはワンタッチセッティング1、同様にBには2、Cには3、Dには4のワンタッチセッティングが設定されます。

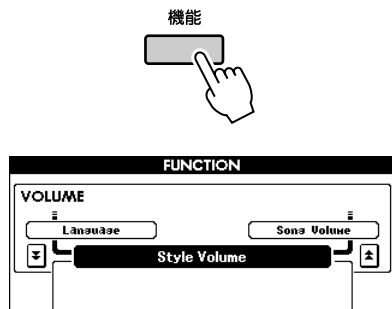
[OTSリンク] (OTS LINK) ボタンを押して、OTSリンクをオンにします



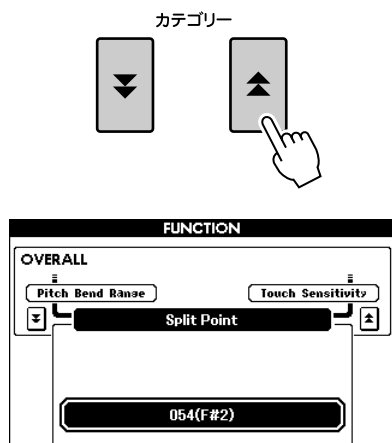
スプリットポイントの設定

スプリットポイントは初期値では54(F#2)に設定されていますが、自由に変更することができます。

1 [機能] (FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、スプリットポイントの項目「Split Point」を表示させます



3 ダialを回してスプリットポイント000 (C-2) ~ 127 (G8) を設定します



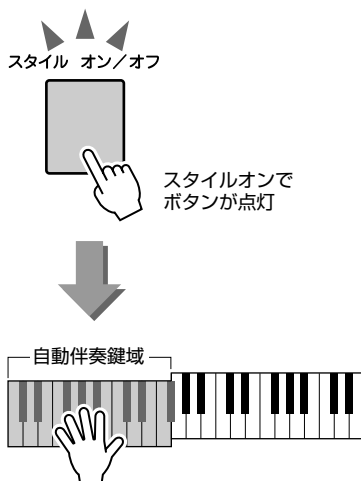
NOTE

- ・スプリットポイントを変更すると、自動伴奏のスプリットポイントも同時に変更されます。
- ・スプリットポイントの鍵盤ではレフトボイスが鳴ります。
- ・[+/YES]、[-/NO]ボタンを押してもスプリットポイントを変更できません。また、初期値に戻す場合は[+/YES]、[-/NO]ボタンを同時に押します。

リズムなしでコード音を鳴らす

[スタイル オン/オフ](ACMP) ボタンを押して自動伴奏をオン([スタイル オン/オフ](ACMP) ボタンが点灯)にしたあと、左手(自動伴奏)鍵域を弾くと、リズムを再生させずにコード音を鳴らすことができます。これをストップアカンパニメント機能といいます。自動伴奏鍵域で押された押鍵情報をPSR-S500がコードとして認識するため(25ページ)、スタイルを再生することなくハーモニー機能を使うこともできます。

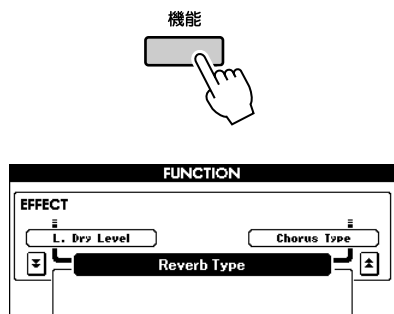
スタイルを選択して(22ページ)スタイルモードに入ったあと、[スタイル オン/オフ](ACMP)ボタンを押して、スタイルをオンにします。



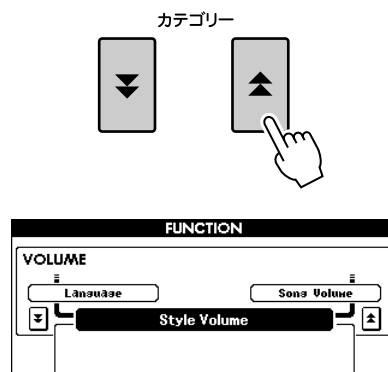
スタイル音量の設定

現在楽器がソングモードの場合はいずれかのスタイルカテゴリボタンを押して(22ページ)スタイルモードに入っておきます。

- 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



- 2 カテゴリボタン[▲]、[▼]を何度か押して、スタイル音量の項目「Style Volume」を表示させます

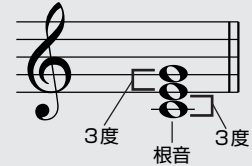


- 3 ダイアルを回してスタイル音量(000~127)を設定します

コードについて

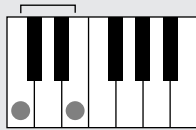
音を2つ以上組み合わせて同時に鳴らしたものを「和音(コード)」と呼びます。

「ド・ミ・ソ」のように、ある音の3度上の音と、さらにもう3度上の音を同時に鳴らすと、良い響きがします。このような形の和音を特に「三和音」と呼び、確実によく響き、音楽の中で非常に重要な役割を果たします。

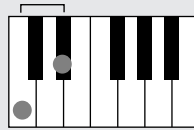


上の例で三和音の一番下の音を「根音」と呼びます。これは和音を支える中心的な存在です。この根音の上に2つの「3度の音」が重なりますが、3度の音には「長3度と短3度」の2種類があります。

長3度...半音4つの間隔

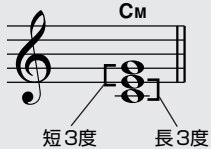


短3度...半音3つの間隔

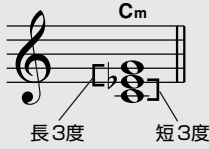


その組み合わせは次の4種類になります。

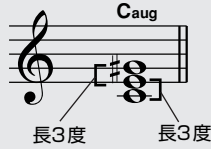
◆メジャーコード



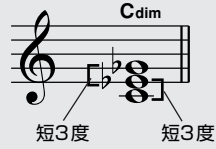
◆マイナーコード



◆オーギュメントコード



◆ディミニッシュコード



和音は、3つの構成音の順番を入れ替えたり、構成音をオクターブ違いで重ねても、響きの基本的な性格は変わりません。種類の違う和音をさまざまな姿に変えながら一定の法則に基づいて連結していくと、美しいハーモニーが生まれます。音楽はハーモニーに基づいて成り立っています。

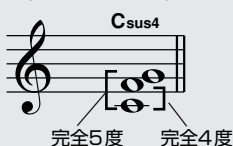
● 和音の表記について

和音の構成音や、その種類を一目でわかるように工夫したものがコードネームです。コードネームのしくみがわかると、楽譜を見ながら簡単に和音を弾けるので大変便利です。

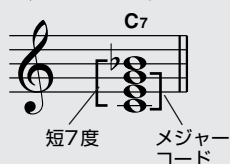


● 和音の種類(通常押さえ方で認識されるものの一部)

◆サスフォーコード



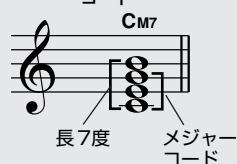
◆セブンスコード



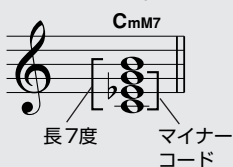
◆マイナーセブンスコード



◆メジャーセブンスコード



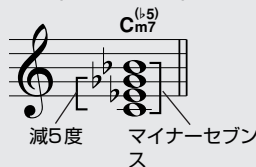
◆マイナーメジャーセブンスコード



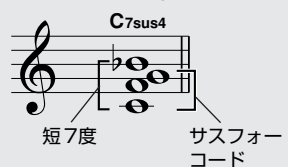
◆セブンスフラットファイブコード



◆マイナーセブンスフラットファイブコード



◆セブンスサスフォーコード



■通常の押さえ方で認識されるコード

この表はC(ド)がルート音の場合の表です。

コード	押鍵	コード(C)	画面表示
メジャー [M]	1 - 3 - 5	C	C
アッドナインス[(9)]	1 - 2 - 3 - 5	C ⁽⁹⁾	Cadd9
シックス [6]	1 - (3) - 5 - 6	C ₆	C6
シックスナインス [6(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 6	C ₆ ⁽⁹⁾	C6 ⁹
メジャーセブンス [M7]	1 - 3 - (5) - 7	CM7	CM7
メジャーセブンスナインス [M7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 7	CM ₇ ⁽⁹⁾	CM7 ⁹
メジャーセブンスアッドシャープイレブンス [M7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - 7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - 7	CM ₇ ^(#11)	CM7#11
フラットファイブ [(b5)]	1 - 3 - b5	C ^(b5)	C ^{b5}
メジャーセブンスフラットファイブ [M7b5]	1 - 3 - b5 - 7	CM ₇ ^(b5)	CM7 ^{b5}
サスフォー [sus4]	1 - 4 - 5	Csus4	Csus4
オーギュメント [aug]	1 - 3 - #5	Caug	Caug
メジャーセブンスオーギュメント [M7aug]	1 - (3) - #5 - 7	CM7aug	CM7aug
マイナー [m]	1 - b3 - 5	Cm	Cm
マイナーアッドナインス [m(9)]	1 - 2 - b3 - 5	Cm ⁽⁹⁾	Cm add9
マイナーシックス [m6]	1 - b3 - 5 - 6	Cm6	Cm6
マイナーセブンス [m7]	1 - b3 - (5) - b7	Cm7	Cm7
マイナーセブンスナインス [m7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - b7	Cm ₇ ⁽⁹⁾	Cm7 ⁹
マイナーセブンスアッドイレブンス [m7(11)]	1 - (2) - b3 - 4 - 5 - (b7)	Cm ₇ ⁽¹¹⁾	Cm7 ¹¹
マイナーメジャーセブンス [mM7]	1 - b3 - (5) - 7	CmM7	CmM7
マイナーメジャーセブンスナインス [mM7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - 7	CmM ₇ ⁽⁹⁾	CmM7 ⁹
マイナーセブンスフラットファイブ [m7b5]	1 - b3 - b5 - b7	Cm ₇ ^(b5)	Cm7 ^{b5}
マイナーメジャーセブンスフラットファイブ [mM7b5]	1 - b3 - b5 - 7	CmM ₇ ^(b5)	CmM7 ^{b5}
ディミニッシュ [dim]	1 - b3 - b5	Cdim	Cdim
ディミニッシュセブンス [dim7]	1 - b3 - b5 - 6	Cdim7	Cdim7
セブンス [7]	1 - 3 - (5) - b7 または 1 - (3) - 5 - b7	C7	C7
セブンスフラットナインス [7(b9)]	1 - b2 - 3 - (5) - b7	C ₇ ^(b9)	C7 ^{b9}
セブンスアッドフラットサードティーンズ [7(b13)]	1 - 3 - 5 - b6 - b7	C ₇ ^(b13)	C7 ^{b13}
セブンスナインス [7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - b7	C ₇ ⁽⁹⁾	C7 ⁹
セブンスアッドシャープイレブンス [7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - b7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - b7	C ₇ ^(#11)	C7#11
セブンスアッドサードティーンズ [7(13)]	1 - 3 - (5) - 6 - b7	C ₇ ⁽¹³⁾	C7 ¹³
セブンスシャープナインス [7(#9)]	1 - #2 - 3 - (5) - b7	C ₇ ^(#9)	C7#9
セブンスフラットファイブ [7b5]	1 - 3 - b5 - b7	C7 ^{b5}	C7 ^{b5}
セブンスオーギュメント [7aug]	1 - 3 - #5 - b7	C7aug	C7aug
セブンスサスフォー [7sus4]	1 - 4 - (5) - b7	C7sus4	C7sus4
サスツー [sus2]	1 - 2 - 5	Csus2	Csus2

NOTE

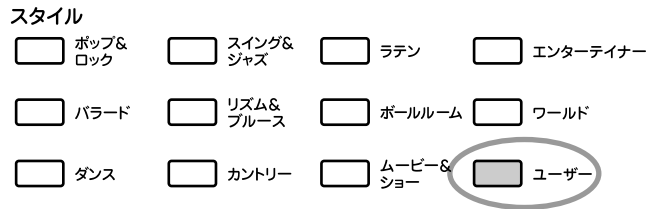
- ・カッコ () 内の音符は省略しても構いません。
- ・完全5度の押鍵ではルート音と5度の音による伴奏が演奏され、メジャー、マイナーの多くのコードに利用できます。
- ・オクターブ(完全8度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
- ・コード押鍵はすべて基本形で書かれていますが、その転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7、m7^{b5}、6、m6、sus4、aug、dim7、7^{b5}、6(9)、sus2

NOTE

- ・7sus4 と m7(11) は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- ・同じようなコードが連続した場合(マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、伴奏が変化しないことがあります。
- ・鍵盤を2つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。

ユーザースタイルについて

この楽器には11個のスタイルカテゴリーが内蔵されていますが、インターネットなどで入手したスタイルファイル (拡張子.styのみ) をユーザースタイルとしてユーザーカテゴリーに読み込むことにより、内蔵スタイルと同様に使用できます。読み込みの手順については、78ページ「ユーザーファイルやスタイルファイルを読み込む(ロード)」をご覧ください。



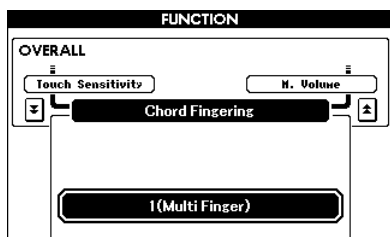
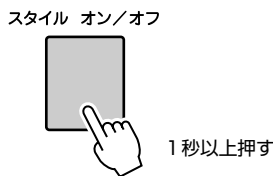
スタイルファイルを読み込む(ロード)機能を使うには、あらかじめコンピューターから楽器へスタイルファイルを転送しておくか、スタイルファイルを入れたUSBフラッシュメモリーをUSB TO DEVICE端子に接続しておく必要があります。転送の詳しい手順については85ページ「楽器とコンピューター間でファイルを送受信する」をご覧ください。USBフラッシュメモリーをお使いの場合は78ページ「ユーザーファイルやスタイルファイルを読み込む(ロード)」をご覧ください。

鍵盤全域でスタイルを演奏する

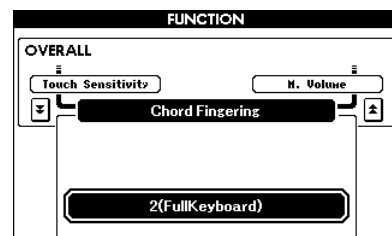
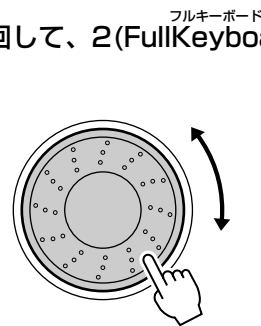
23ページ「スタイルを鳴らして自分も演奏しよう」でご紹介しましたように、コードを自動的に検出させる方法には設定により、スプリットの左側の鍵盤で弾いた情報で検出する方法 (Multi Finger) と鍵盤全体で弾いた情報から検出する方法 (FullKeyboard) があります。FullKeyboardに設定した場合は、鍵盤全体を使用して通常どおりに演奏できますので、ダイナミックなスタイル演奏が可能になります。

この場合のコードの検出方法は、25ページにある通常のコードの押さえ方のみになります。

- 1 [スタイル オン/オフ] (ACMP) ボタンを1秒以上押し、コードフィンガリングの項目「Chord Fingering」を表示させます

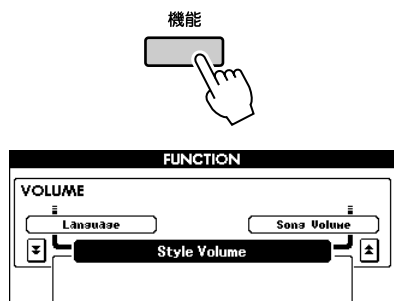


- 2 ダイアルを回して、2 (FullKeyboard) を選びます

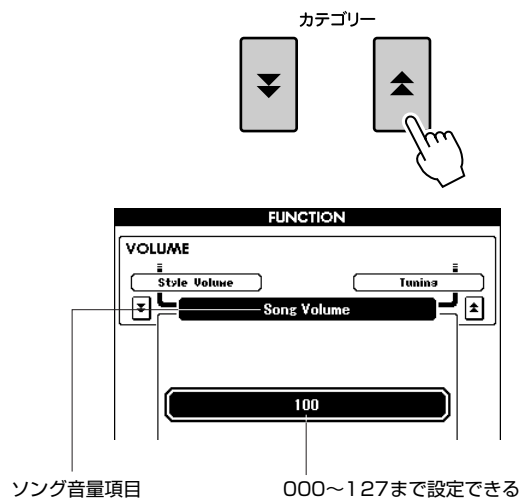


ソング音量の設定

- 1** [機能] (FUNCTION) ボタンを押して
FUNCTION画面に入ります



- 2** カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、
ソング音量の項目「Song Volume」を表示させます



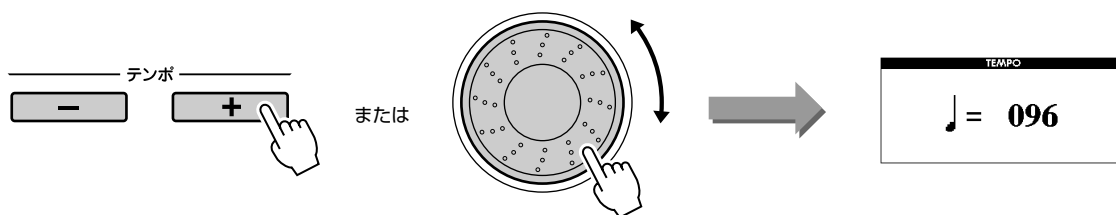
- 3** ダIALを回してソング音量を設定します

NOTE

・ソング音量は、ソングが選ばれているときに設定できます。

ソングのテンポを変えたい場合は

ソングに合わせて弾いているときなどに、ソングのテンポが速すぎる(遅すぎる)と感じたら、ソングのテンポを変えてみましょう。テンポ[+]、[-]ボタンを押します。テンポ画面が表示されるのでDIALやテンポ[+]、[-]ボタンでテンポ(♩ = 11~280)を変更します。



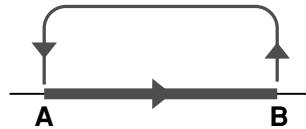
初期値のテンポに戻したいときはテンポ[+]、[-]ボタンを同時に押します。

設定が終わったら、[画面戻る] (EXIT) ボタンを押して、MAIN画面に戻ります。

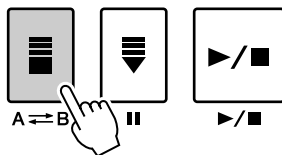
テンポ[+]、[-]ボタンを必要な回数押しても変更できます。またボタンを押し続けると連続してテンポが変わります。

ソングの一部をくり返して聞く

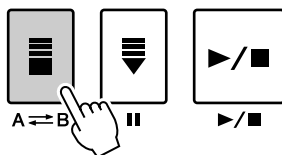
ソングのある特定の範囲(A点とB点)を指定して、くり返し再生することができます。譜面を表示(30ページ)させたりソングトラックのミュート機能(66ページ)などを使って、ソングを練習すると便利です。



- 1** ソングを再生(27ページ)し、くり返し再生の開始位置(A点)にしたいところで[A⇌B]ボタンを押します



- 2** くり返し再生の終了位置(B点)にしたいところで、もう一度[A⇌B]ボタンを押します



- 3** ソングはA-B間でくり返し再生されます

くり返し設定を取り消すには、くり返し再生中に[A⇌B]ボタンを押します。

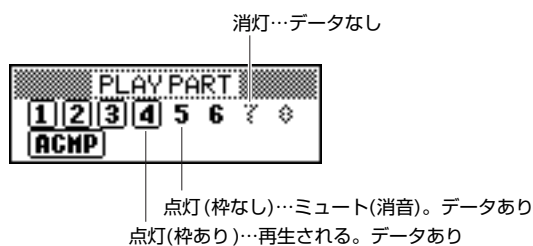
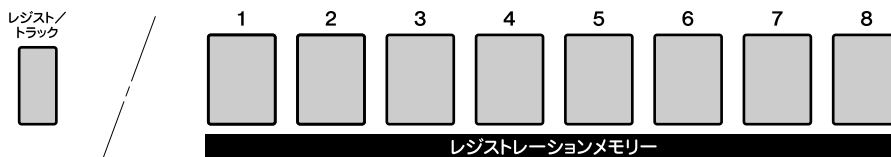
NOTE

- ・くり返しの設定は、小節単位で行いません。
- ・MAIN画面の上には、001などの小節番号が表示されます。現在どの小節を再生中かをあらわしており、ソングの進行にしたがって小節番号も変わります。
- ・くり返しの開始位置(A)を曲の先頭に指定したい場合は、ソングをスタートする前に[A⇌B]ボタンを押して設定します。

ソングの一部をミュート(消音)する

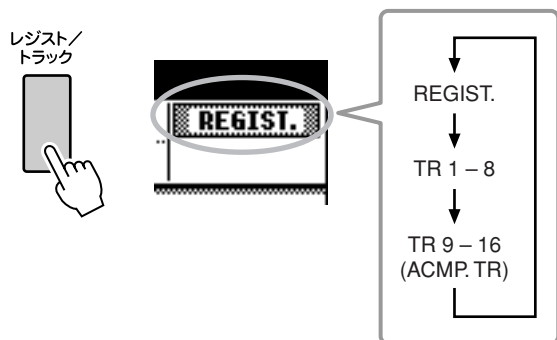
ソングを演奏するとメロディーや伴奏など複数のトラックが同時に鳴っています。それらの一部のトラックを鳴らさずに自分で弾いたり、特定のトラックだけを鳴らしたりすることができます。

トラックのオン/オフは、[レジスト/トラック](REGIST/TRACK) ボタンとレジストレーションメモリー [1]～[8] ボタンで行ないます。オフにすると、そのトラックの演奏はミュート(消音)され、画面のトラック表示の枠が消灯します。ソングのトラック構成については、32ページを参照してください。



1 [レジスト/トラック](REGIST/TRACK) ボタンを何度か押して、トラック表示にします

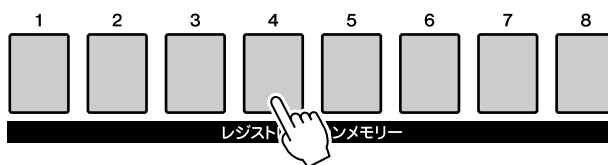
MAIN画面の右上の表示が「REGIST.」→「TR 1-8」→「TR 9-16」(または「ACMP. TR」)の順に切り替わるので、「TR 1-8」、「TR 9-16」または「ACMP. TR」を表示させます。



2 レジストレーションメモリー [1]～[8] ボタンを押して、トラックをミュートさせます

トラックをミュートさせたくないときはもう一度同じボタンを押します。

表示	操作
TR 1-8	[1]～[8]ボタンを押してトラック1～8をミュート
TR 9-16	[1]～[8]ボタンを押してトラック9～16をミュート
ACMP. TR	[1]ボタンを押してトラックACMPをミュート

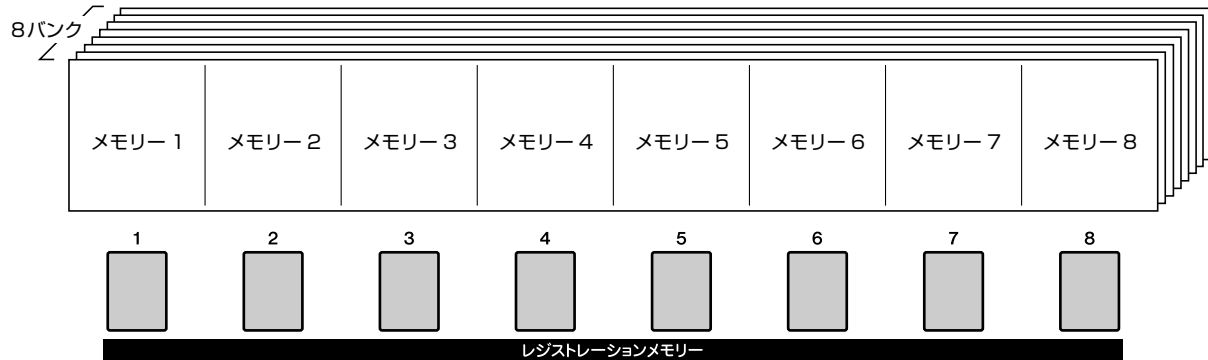




好みのパネル設定を記憶させよう

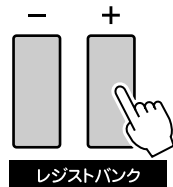
PSR-S500には、楽器やスタイルなど、パネル上での設定内容を64種類(8×8バンク)まで本体に記録させることができるREGISTRATION MEMORY(レジストレーションメモリー)という機能があります。記録したパネル設定は、いつでも呼び出すことができます。

64種類(8×8バンク)のパネルを記録できる



レジストレーションメモリーに記録する

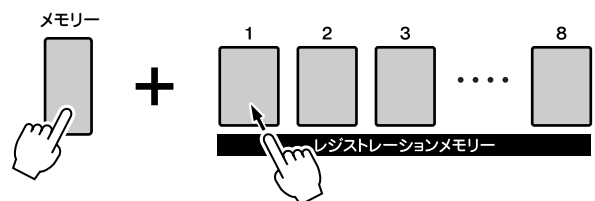
- 1 パネル設定(楽器、スタイルなど本体パネル上で行なう設定)を、記録させたい状態にします
- 2 レジストバンク[+]または[-]ボタンを押すと、以下のREGIST画面が表示されます。ボタンを押して記録したいバンクを選びます
REGIST画面ではダイヤルでもバンクが選べます。



NOTE

- ・ソング再生中は、レジストレーションメモリーへの記録はできません。

- 3 [メモリー](MEMORY)ボタンを押しながら、レジストレーションメモリーボタン([1]~[8])を押します。これで現在のパネル設定が本体に記録されました
記録されたボタンは赤色点灯します。



NOTE

- ・記憶したレジストレーションメモリーはユーザーデータファイルとしてUSBフラッシュメモリーへ保存できます(76ページ)。



- ・すでにデータが記録されているレジストレーションメモリーを選択すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。

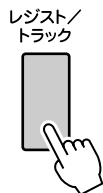


- ・書き込み中の表示をしているあいだは電源を切らないでください。データがこわれるおそれがあります。

記録したレジストレーションメモリーを呼び出す

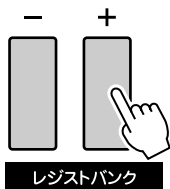
楽器がソングモードのときは、[レジスト/トラック](REGIST/TRACK)ボタンを何度か押して、画面右上に「REGIST.」を表示させておきます。

スタイルモードのときは直接1番の手順に進みます。



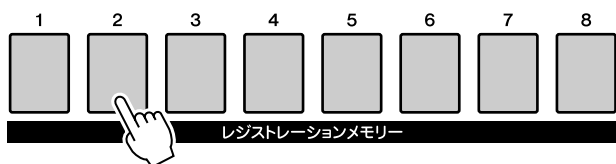
1 レジストバンク[+]または[-]ボタンを押すと、REGIST画面が表示されます。ボタンを押して呼び出したいバンクを選びます

REGIST画面ではダイヤルでもバンクが選べます。



2 呼び出したい記録が入っているレジストレーションメモリーボタン([1]~[8])を押します。これで希望するパネル設定が呼び出されました

すでにレジストレーションメモリーが記録されているボタンは緑色に点灯しています。現在選択されているボタンは赤色に点灯しています。



●レジストレーションメモリーに記録/呼び出しできる設定内容

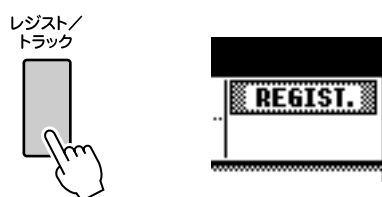
- スタイル設定***
 スタイル番号、スタイル オン/オフ、スプリットポイント、スタイル設定(イントロ1/2/3、メインバリエーションA/B/C/D、エンディング1/2/3)、スタイル音量、テンポ、コードフィンガリング
- 楽器設定**
 メインボイス設定(楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル、DSPセンドレベル、ドライレベル)、デュアルボイス設定(デュアル オン/オフ、楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル、DSPセンドレベル、ドライレベル)、レフトボイス設定(レフト オン/オフ、楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル、DSPセンドレベル、ドライレベル)
- エフェクト設定**
 リバーブタイプ、コーラスタイプ、パネルサステインオン/オフ、DSPオン/オフ、DSPタイプ
- ハーモニー設定**
 ハーモニー オン/オフ、ハーモニータイプ、ハーモニー音量
- その他**
 トランスポーズ設定、ピッチベンドレンジ、アッパーオクターブ

*ソングを選んでいる状態では、スタイル設定は記録/呼び出しできません。

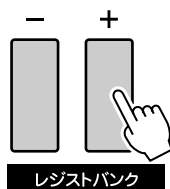
レジストレーションメモリーの消去

記録したレジストレーションメモリ1つを消去します。一度に複数のメモリーを消去することはできません。

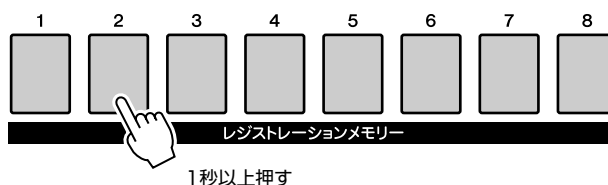
- 1** [レジスト/トラック](REGIST/TRACK) ボタンを何度か押して、「REGIST.」を表示させます
MAIN画面の右上が「REGIST.」→「TR 1-8」→「ACMP. TR」の順に切り替わるので、「REGIST.」を表示させます。
スタイルモードのとき、この手順は必要ありません。



- 2** レジストバンク[+]または[-]ボタンを何度か押して消去したいバンクを選びます
記録済みのレジストレーションメモリーボタンが緑色に光ります。



- 3** 消去したいレジストレーションメモリーボタン([1]～[8])を1秒以上押します



クリア確認の画面が表示されます。

- 4** [+ / YES] ボタンを押します
もう一度クリア確認の画面が表示されます。
消去をキャンセルするときは、[- / NO] ボタンを押します。

- 5** 消去するときは、もう一度 [+ / YES] ボタンを押します
クリア実行中の画面が表示され、指定したレジストレーションのデータが消去されます。

機能設定(FUNCTION画面)

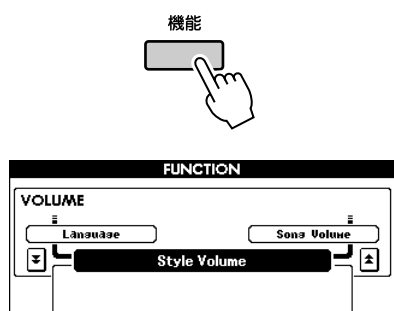
チューニングやスプリットポイント、各楽器やエフェクトなどの細かな設定をするのが機能設定 (FUNCTION画面) です。

項目を選んで値を変える

設定できる項目は49項目あります。

1 設定したい項目を、71ページのリストで見つけます

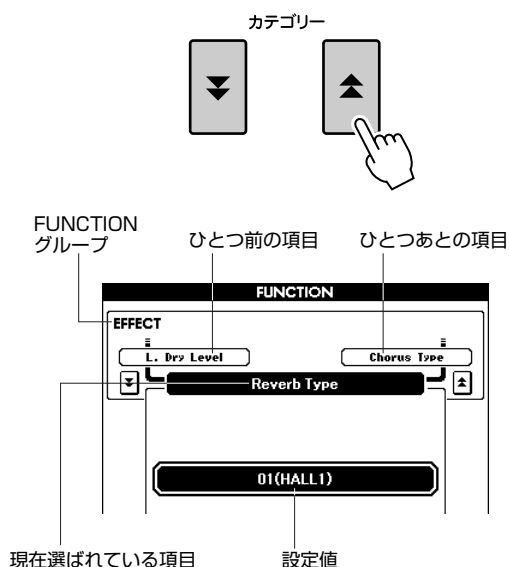
2 [機能](FUNCTION) ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を押すたびに、49個の項目が順番に画面に表示されますので、設定したい項目を選びます

設定できる項目については、71～72ページの機能設定リストをご覧ください。

画面上部左側にはひとつ前の項目が、右側にはひとつあとの項目が表示されています。

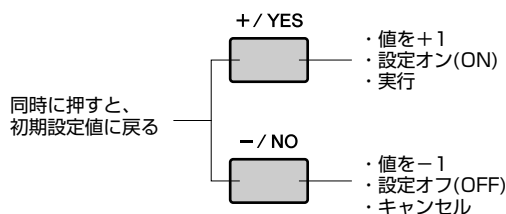


4 ダイヤルや[+ / YES]、[- / NO] ボタンで値を設定します

オン(ON)/オフ(OFF)の設定には、[+ / YES] ボタン(オン)/[- / NO] ボタン(オフ)を使います。

実行/キャンセルの設定には[+ / YES] ボタン(実行)/[- / NO] ボタン(キャンセル)を使います。

また、[+ / YES] ボタンと[- / NO] ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。(MIDIのイニシャルセットアップ以外)



■ FUNCTION画面リスト

グループ	設定項目	画面表示	設定値	内容
音量 (VOLUME)	スタイル音量	Style Volume	000～127	スタイルの再生音量を設定します。
	ソング音量	Song Volume	000～127	ソングの再生音量を設定します。
オーバーオール (OVERALL)	チューニング	Tuning	415.3～466.2 Hz	楽器全体の音の高さを微調整します。約0.2Hzのステップで設定できます。
	ピッチベンドレンジ	Pitch Bend Range	01～12	ピッチベンドの変化幅を半音単位で設定します。
	スプリットポイント	Split Point	000～127(C-2～G8)	レフトボイスとメインボイスの境目を設定します。自動伴奏のスプリットポイントにもこの設定が当てられます。
	タッチ感度	Touch Sensitivity	1(Soft)、2(Medium)、3(Hard)	タッチ感度を設定します。
	コードフィンガリング	Chord Fingering	1 (Multi Finger)、 2 (FullKeyboard)	コードの検出方法を設定します。Multi Finger (マルチフィンガー)はスプリットポイントより左側の鍵盤で、通常のコードの押さえ方と、簡単なコードの押さえ方の両方を検出します。FullKeyboard (フルキーボード)は全鍵で通常の押さえ方のコードを検出し、同時に通常の鍵盤の音も鳴らせます。
メインボイス (MAIN VOICE)	音量	Main Volume	000～127	メインボイスの音量を設定します。
	オクターブ	Main Octave	-2～+2	メインボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
	パン	Main Pan	000～64～127 (左～中央～右)	メインボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
	リバーブレベル	Main Reverb Level	000～127	メインボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
	コーラスレベル	Main Chorus Level	000～127	メインボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
	DSPレベル	Main DSP Level	000～127	メインボイスにかけるDSP効果のかかり具合を設定します。
	ドライレベル	Main Dry Level	000～127	メインボイスのドライレベル(リバーブ、コーラス、DSP効果がかからない原音の量)を設定します。
デュアルボイス (DUAL VOICE)	音量	Dual Volume	000～127	デュアルボイスの音量を設定します。
	オクターブ	Dual Octave	-2～+2	デュアルボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
	パン	Dual Pan	000～64～127 (左～中央～右)	デュアルボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
	リバーブレベル	Dual Reverb Level	000～127	デュアルボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
	コーラスレベル	Dual Chorus Level	000～127	デュアルボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
	DSPレベル	Dual DSP Level	000～127	デュアルボイスにかけるDSP効果のかかり具合を設定します。
	ドライレベル	Dual Dry Level	000～127	デュアルボイスのドライレベル(リバーブ、コーラス、DSP効果がかからない原音の量)を設定します。
レフトボイス (LEFT VOICE)	音量	Left Volume	000～127	レフトボイスの音量を設定します。
	オクターブ	Left Octave	-2～+2	レフトボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
	パン	Left Pan	000～64～127 (左～中央～右)	レフトボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
	リバーブレベル	Left Reverb Level	000～127	レフトボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
	コーラスレベル	Left Chorus Level	000～127	レフトボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
	DSPレベル	Left DSP Level	000～127	レフトボイスにかけるDSP効果のかかり具合を設定します。
	ドライレベル	Left Dry Level	000～127	レフトボイスのドライレベル(リバーブ、コーラス、DSP効果がかからない原音の量)を設定します。

グループ	設定項目	画面表示	設定値	内容
エフェクト (EFFECT)	リバーブタイプ	Reverb Type	01～26	リバーブタイプを選択します。26はリバーブオフ。エフェクトタイプリスト参照(110ページ)
	コーラスタイプ	Chorus Type	01～31	コーラスタイプを選択します。31はコーラスオフ。エフェクトタイプリスト参照(110ページ)
	DSPタイプ	DSP Type	001～179	DSPタイプを選択します。179はDSPオフ。エフェクトタイプリスト参照(111ページ)
	マスターEQタイプ	Master EQ Type	1 (Speaker 1)、 2 (Speaker 2)、 3 (Headphones)、 4 (Line Out 1)、 5 (Line Out 2)	スピーカーやヘッドフォンに出力されるサウンドを、シチュエーションに応じてもっとも聞きやすい音に設定します。
ハーモニー (HARMONY)	ハーモニータイプ	Harmony Type	01～26	ハーモニータイプを選択します。エフェクトタイプリスト参照(109ページ)
	ハーモニー音量	Harmony Volume	000～127	ハーモニー音量を設定します。
PCモード(PC)	PCモード	PC Mode	PC1/PC2/OFF	コンピューターと接続する際のMIDI設定を、もっとも適したものになります(84ページ)。
MIDI (MIDI)	ローカル オン/オフ	Local	ON/OFF	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。(83ページ)
	外部クロック	External Clock	ON/OFF	この楽器のクロックを内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。(83ページ)
	キーボードアウト	Keyboard Out	ON/OFF	鍵盤の演奏情報をUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
	スタイルアウト	Style Out	ON/OFF	スタイルの再生時にスタイルデータをUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
	ソングアウト	Song Out	ON/OFF	ソングの再生時にソングデータをUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
	イニシャルセットアップ	Initial Setup	YES/NO	この楽器のパネル設定をコンピューターに送信します。[+/YES]ボタンを押すと実行、[-/NO]ボタンを押すとキャンセル。
メトロノーム (METRONOME)	拍子	Time Signature - Numerator	00～60	メトロノームの拍子を設定します。
	1拍の長さ	Time Signature - Denominator	2分音符、4分音符、 8分音符、16分音符	メトロノームの1拍の長さを設定します。
	メトロノーム音量	Metronome Volume	000～127	メトロノームの音量を設定します。
スコア (SCORE)	クオンタイズ	Quantize	1(4分音符)、 2(4分3連音符)、 3(8分音符)、 4(8分3連音符)、 5(16分音符)、 6(16分3連音符)、 7(32分音符)、 8(32分3連音符)	譜面に表示される音符のタイミングのずれを修正して、譜面を見やすくすることができます。ソングで使っている最小の音符を選びます。たとえば、4分音符と8分音符が録音されているソングなら、♪(8分音符)に設定します。8分音符より細かい音符や休符は譜面に表示されなくなります。
	右手パート	Right - Part	GuideTrack 1～16	右手パートの譜面を表示する際のガイドトラックを設定します。USBフラッシュメモリー内のSMF変換されたソングにだけ機能します。
	左手パート	Left - Part	GuideTrack 1～16	左手パートの譜面を表示する際のガイドトラックを設定します。USBフラッシュメモリー内のSMF変換されたソングにだけ機能します。
ユーティリティ (UTILITY)	デモキャンセル	Demo Cancel	ON/OFF	オン(ON)にすると、[デモ](DEMO)ボタンを押してもデモソングがスタートしません。
言語 (LANGUAGE)	言語切り替え	Language	Japanese/English	デモ画面、メッセージ(一部)、歌詞表示およびファイル名の表示言語を設定します。それ以外の文字は常に英語表示されます。Englishに設定した場合、ファイル名は欧文フォントで表示されるため、日本語(全角)で付けられたファイル名は文字化けします。また、歌詞表示はソングデータ中の言語設定に従いますが、言語設定がない場合はここでの設定に従って表示されます。

* [+/YES]ボタンと[-/NO]ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。(MIDIのイニシャルセットアップを除く)



USBフラッシュメモリーをお使いになりたい方へ

USBフラッシュメモリーとは、データを保存しておくための大容量記憶メディアです。

この楽器のUSB TO DEVICE端子にUSBフラッシュメモリーを接続すると、この楽器で録音した自分の演奏データや楽器の設定などを、1つのファイル(ユーザーファイルといいます)としてUSBフラッシュメモリーに保存したり、保存したユーザーファイルを楽器本体へ読み込むことができます。また、インターネットでダウンロードしたソングデータを、USBフラッシュメモリーに保存して楽器に接続すると、内蔵ソングと同じように扱えます。ユーザーソングも、スタンダードMIDIファイル形式でUSBフラッシュメモリーに保存すると譜面表示ができるようになります。

ここではUSBフラッシュメモリーの接続からフォーマット(初期化)およびデータファイルの保存(セーブ)、読み込み(ロード)、消去(デリート)操作について説明します。

USBフラッシュメモリーをお持ちでない場合は、別途お買い求めいただく必要があります。動作確認済みのUSBフラッシュメモリーについては、ご購入の前にインターネット上のヤマハホームページ<<http://www.yamaha.co.jp/product/epiano-keyboard/>>に掲載されている「USBデバイス動作確認リスト」をご確認ください。

USBフラッシュメモリーに関する注意

USBデバイスの取り扱いについては、82ページ「USBに関するご注意」と80ページ「USB記憶装置を接続する」をご覧ください。

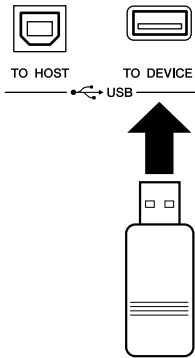
●USBフラッシュメモリーの誤消去防止について

USBフラッシュメモリーには、誤ってデータを消してしまわないようにライトプロテクトスイッチ(書き込み禁止スイッチ)が付いていることがあります。大切なデータが入っているUSBフラッシュメモリーは、ライトプロテクトスイッチをオン(お使いのUSBフラッシュメモリーの取扱説明書をご覧ください)にして、書き込みができないようにしてください。逆に、データを保存する場合などは、ご使用前にUSBフラッシュメモリーのライトプロテクトスイッチがオフになっていることをご確認ください。

USBフラッシュメモリーを接続する

1 USBフラッシュメモリーをUSB TO DEVICE 端子に、正しい向きで接続してください

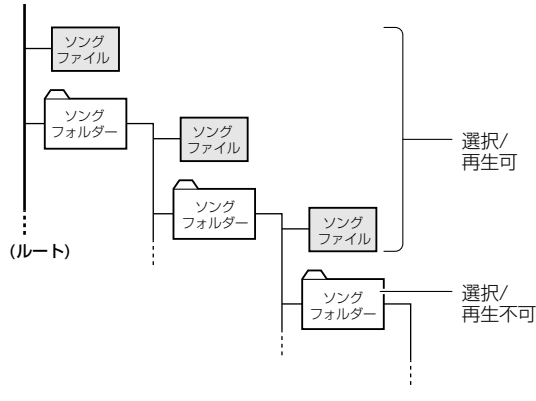
USBフラッシュメモリーの向き(上下、前後)を間違えないようご注意ください。



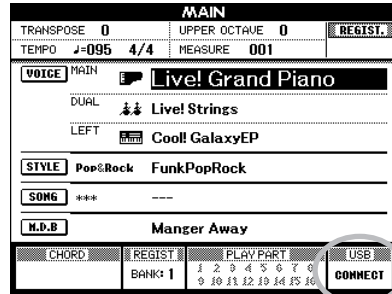
IMPORTANT

- ・ コンピューターなど他の機器からUSBフラッシュメモリーにコピーしたソングを再生したい場合、ルートかルート上のフォルダー、またはルート上のフォルダー内につくったフォルダーの中に保存してください。USBソングとして選択/再生できます(28ページ)。これよりさらに下の階層のフォルダーに保存されたソングは、この楽器では選択/再生できませんのでご注意ください。

USBフラッシュメモリー(ルート)



2 MAIN画面右下のUSBアクセス表示に「CONNECT」と表示されているか確認します



接続すると「Connecting」を表示し、準備が整うと「CONNECT」表示になります。

この状態で【メニュー】(MENU) ボタンを押すと、USBフラッシュメモリーの操作ができるFILE CONTROL(ファイルコントロール)画面に入ります。これ以降の操作は以下の参照ページを確認してから操作してください。

メニュー	参照ページ
Format	75
Save	76
SMF Save	77
Load	78
Delete	79

操作中、操作をスムーズに導くために、画面にメッセージが表示されることがあります。メッセージについては、96ページ「メッセージ一覧」をご覧ください。

NOTE

- ・ FILE CONTROL画面が表示されているあいだは、鍵盤を弾いても音は鳴りません。またファイル操作に関するボタンしか使用できなくなります。

NOTE

- ・ 以下の場合、ファイルコントロール画面は表示されません。
 - ・ スタイルやソングの再生中
 - ・ USBフラッシュメモリーの読み込み中

USBフラッシュメモリーのフォーマット

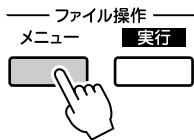
市販のUSBフラッシュメモリーを、この楽器で使用できる状態にすることをフォーマット(初期化)といいます。



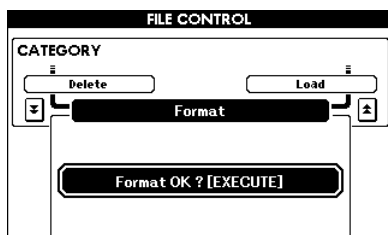
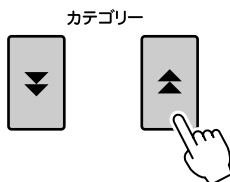
・データが入っているUSBフラッシュメモリーをフォーマットすると、中に記録されていたデータはすべて失われてしまいます。大切なデータをフォーマットで消してしまわないようにご注意ください。

1 フォーマットするUSBフラッシュメモリーがUSB TO DEVICE端子に接続された状態で、MAIN画面右下のUSBアクセス表示に「CONNECT」と表示されているのを確認してください

2 ファイル操作の[メニュー](MENU)ボタンを押します



3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、フォーマットの項目「Format」を表示させます
フォーマットの実行を確認する画面が表示されます。



4 [実行](EXECUTE)ボタンを押すと、フォーマットの実行を再確認する表示が表れます
キャンセルする場合は[-/NO]ボタンを押します。

5 [実行](EXECUTE)ボタンまたは[+/YES]ボタンを押すと、フォーマットが実行されます



・フォーマット実行中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

6 フォーマットが完了すると、メッセージが表示されます

[画面 戻る](EXIT)ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

NOTE

・USBフラッシュメモリーにライトプロテクトがかかっている場合はメッセージが表示され、フォーマット操作はできません。

ユーザーファイルを保存する

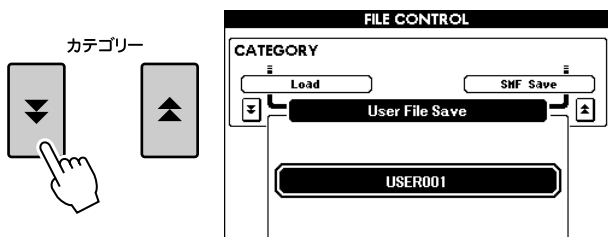
ここで保存するユーザーファイルとは、ユーザーソング、スタイルファイル、レジストレーションメモリーの3つです。これらは1つのファイルとして保存されます。

1 フォーマット済みのUSBフラッシュメモリーがUSB TO DEVICE端子に接続された状態で、MAIN画面右下のUSBアクセス表示に「CONNECT」と表示されているのを確認してください

2 ファイル操作の[メニュー](MENU)ボタンを押します

3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、ユーザーファイルセーブの項目「User File Save」を表示させます

保存操作によって作成されるファイルの名前が自動的に付けられます。



●すでにあるファイルを書き替えるには
すでにUSBフラッシュメモリーにあるユーザーデータファイルに上書きをする(書き替える)場合は、ダイヤルや[+ /YES]、[- /NO]ボタンでファイルを選び、手順6へ進みます。

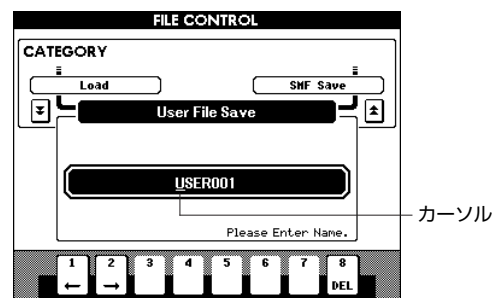
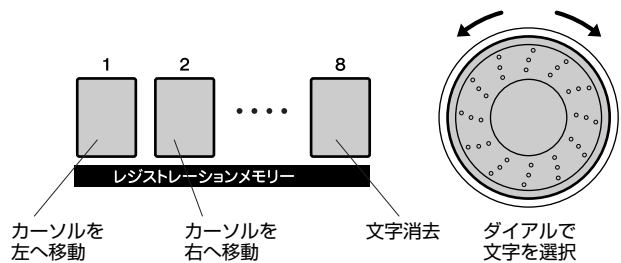
NOTE

- ・USBフラッシュメモリーにライトプロテクトがかかっている場合はメッセージが表示され、保存操作はできません。
- ・保存するのに必要なメモリーの空き容量がUSBフラッシュメモリーにない場合はメッセージが表示され、保存操作はできません。不要なファイルを削除(79ページ)するなどして、保存に必要な空き容量を確保してください。
- ・その他、メッセージが表示され、保存操作ができない場合は、「メッセージ一覧」(96ページ)をご覧ください。

4 [実行](EXECUTE)ボタンを押します。ファイル名の先頭文字の下にカーソルが表示されます

5 必要に応じて、ファイル名を変更します

- ・レジストレーションメモリー [1] ボタンでカーソルを左、[2] ボタンで右に移動します
- ・ダイヤルで文字を選びます
- ・レジストレーションメモリー [8] ボタンでカーソル位置の文字を消去します



6 [実行](EXECUTE)ボタンを押します。保存の実行を確認する画面が表示されます
キャンセルする場合は[- /NO]ボタンを押します。

7 [実行](EXECUTE)ボタンまたは[+ /YES]ボタンを押すと保存が実行されます

ユーザーファイルは、USBフラッシュメモリー内の「USER FILES」フォルダーに保存されます。



- ・保存中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

8 保存が完了すると、メッセージが表示されます
[画面戻る](EXIT)ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

NOTE

- ・すでにあるファイル名を選んでいる場合は、上書きを確認するメッセージが表示されます。上書きする場合は[実行](EXECUTE)ボタンまたは[+ /YES]ボタンを押します。キャンセルする場合は[- /NO]ボタンを押します。
- ・USBフラッシュメモリーの状態により、保存に時間がかかる場合があります。

ユーザーソングをSMF変換して保存

ユーザーソング(ソング番号001~005)をSMF Format0形式に変換して、USBフラッシュメモリーに保存します。

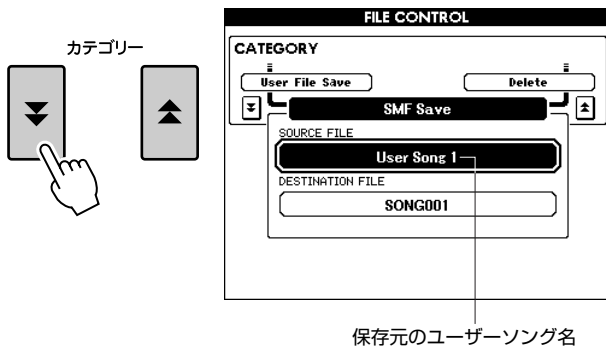
●SMF(スタンダードMIDIファイル)とは演奏データを記録する書式のことをシーケンスフォーマットといいます。SMF(スタンダードMIDIファイル)は代表的なシーケンスフォーマットの1つで、「FORMAT 0」と「FORMAT 1」があります。多くの楽器が「SMF FORMAT 0」に対応しており、また市販のソングデータの多くが、「SMF FORMAT 0」で作られています。

1 フォーマット済みのUSBフラッシュメモリーがUSB TO DEVICE端子に入った状態で、MAIN画面右下のUSBアクセス表示に「CONNECT」と表示されているのを確認してください

2 ファイル操作の[メニュー](MENU)ボタンを押します

3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してSMFセーブの項目「SMF Save」を表示させます

SOURCE FILEの欄が反転し、ユーザーソング名が表示されています。



4 ダイアルを回して保存元のユーザーソングを選びます

[+ /YES]ボタンと[- /NO]ボタンを同時に押すと、先頭のユーザーソングが表示されます。

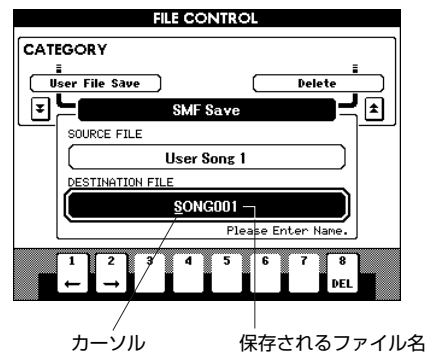
5 [実行](EXECUTE)ボタンを押します

SMF変換後に保存されるファイル名(自動設定)が表示されています。

●すでにあるファイルを書き替えるにはすでにUSBフラッシュメモリーにあるソングファイルに上書きをする(書き替える)場合は、**ダイアル**や[+ /YES]、[- /NO]ボタンでファイルを選び、手順8へ進みます。

6 [実行](EXECUTE)ボタンを押します。ファイル名の先頭文字の下にカーソルが表示されます

7 必要に応じて、ファイル名を変更します(変更方法は、『ユーザーファイルを保存する』76ページの手順5を参照)



8 [実行](EXECUTE)ボタンを押します。保存の実行を確認する画面が表示されます。キャンセルする場合は[- /NO]ボタンを押します。

9 [実行](EXECUTE)ボタンまたは[+ /YES]ボタンを押すと保存が実行されます

ユーザーソングは、USBフラッシュメモリー内の「USER FILES」フォルダーに保存されます。



・保存中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

10 保存が完了すると、メッセージが表示されます

[画面戻る](EXIT)ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

NOTE

- ・すでにあるファイル名を選んでいる場合は、上書きを確認するメッセージが表示されます。上書きする場合は[実行](EXECUTE)ボタンまたは[+ /YES]ボタンを押します。キャンセルする場合は[- /NO]ボタンを押します。
- ・USBフラッシュメモリーの状態により、保存にかかる時間が長くなる場合があります。

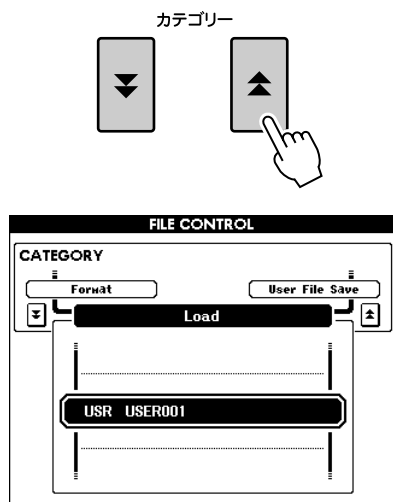
ユーザーファイルやスタイルファイルを読み込む(ロード)

USB フラッシュメモリー内のユーザーファイルやスタイルファイルを、本体メモリーに読み込みます。



・ユーザーファイルを読み込むと、001～005のユーザーソング、スタイルファイル(ユーザースタイル)、レジストレーションメモリーはすべて上書きされます。スタイルファイルだけを読み込んだ場合は、スタイルファイルだけ上書きされます。大切なデータは読み込み前にUSBフラッシュメモリーに保存しておきましょう。

- 1 読み込みたいファイルの入ったUSBフラッシュメモリーがUSB TO DEVICE端子に接続された状態で、MAIN画面右下のUSBアクセス表示に「CONNECT」と表示されているのを確認してください
- 2 ファイル操作の[メニュー](MENU)ボタンを押します
- 3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してロードの項目「Load」を表示させます



4 ダIALを回して、読み込みたいユーザーファイルまたはスタイルファイルを選択します

USBフラッシュメモリー内にあるユーザーファイルがすべて表示されると、次にスタイルファイルが表示されます。

NOTE

・スタイルファイルは、USBフラッシュメモリーのルートにある必要があります。フォルダー内にあるスタイルファイルは認識されません。

5 [実行](EXECUTE)ボタンを押します。読み込みの実行を確認する画面が表示されます。キャンセルする場合は[-/NO]ボタンを押します。

6 [実行](EXECUTE)ボタンまたは[+/YES]ボタンを押すと読み込みが実行されます



・読み込み中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

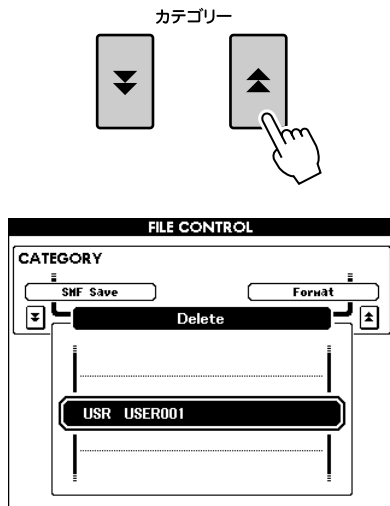
7 読み込みが完了すると、メッセージが表示されます

[画面 戻る](EXIT)ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

USBフラッシュメモリー内のデータを削除する

USBフラッシュメモリー内のユーザーデータファイル(ユーザーソング、スタイルファイル、レジストレーションメモリー)とSMF変換したソングを削除します。

- 1 削除したいファイルが入ったUSBフラッシュメモリーがUSB TO DEVICE端子に接続された状態で、MAIN画面右下のUSBアクセス表示に「CONNECT」と表示されているのを確認してください
- 2 ファイル操作の[メニュー](MENU)ボタンを押します
- 3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してデリートの項目「Delete」を表示させます



- 4 ダイアルを回して削除したいファイルを選択します

[+ / YES]ボタンと[- / NO]ボタンを同時に押すと、USBフラッシュメモリー内の先頭のソング、またはユーザーデータファイルが表示されます。

- 5 [実行](EXECUTE)ボタンを押します。削除の実行を確認する画面が表示されます
キャンセルする場合は[- / NO]ボタンを押します。

- 6 [実行](EXECUTE)ボタンまたは[+ / YES]ボタンを押すと削除が実行されます



・削除中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

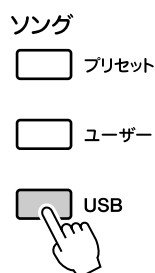
- 7 削除が完了すると、メッセージが表示されます
[画面 戻る](EXIT)ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

NOTE

・USBフラッシュメモリーにライトプロテクトがかかっている場合はメッセージが表示され、削除はできません。

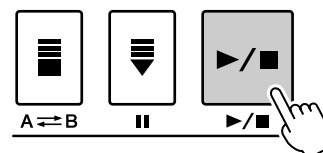
USBフラッシュメモリーに保存したソングを再生する

- 1 聞きたいソングが入っているUSBフラッシュメモリーがUSB TO DEVICE端子に入った状態で、MAIN画面右下のUSBアクセス表示に「CONNECT」と表示されているのを確認してください
- 2 ソングの[USB]ボタンを押します



- 3 ダイアルなどを使って、聞きたいソング番号を表示させます

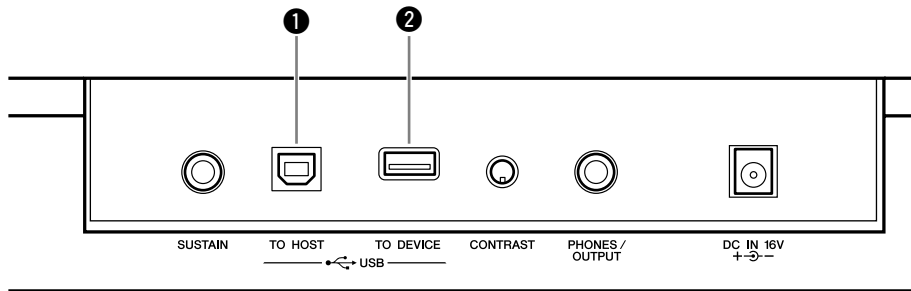
- 4 [▶ / ■]ボタンを押します





他の機器と接続する

端子について



① USB TO HOST 端子

コンピューターに直接接続する端子です。
詳しくは82ページの「コンピューターと接続する」
をご覧ください。

② USB TO DEVICE 端子

USB 記憶装置を接続する端子です。
詳しくは下記の「USB 記憶装置を接続する」を
ご覧ください。

USB 記憶装置を接続する

USB 対応の記憶装置(USB フラッシュメモリー、フロッピーディスクドライブ、ハードディスクドライブなど)を接続して、楽器本体で録音したデータを USB 記憶装置に保存したり、USB 記憶装置のデータを楽器本体で再生したりできます。

■使用できる USB 記憶装置

USB TO DEVICE 端子に接続できる記憶装置は、USB フラッシュメモリー、フロッピーディスクドライブなど、1 台です。

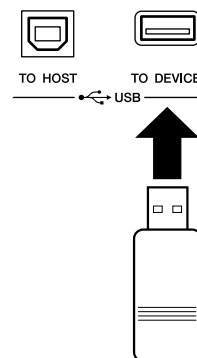
動作確認済み USB 機器については、ご購入の前にインターネットの下記 URL でご確認ください。

<http://www.yamaha.co.jp/product/epiano-keyboard/>



・ USB を接続してすぐ (Connecting 表示中) やデータの読み込み中、書き込み中に、USB ケーブルを抜いたり、USB 記憶装置からメディア (フロッピーディスクなど) を取り出したり、双方の電源を切ったりしないでください。メディアが壊れたり、楽器本体 / メディアのデータが壊れたりするおそれがあります。

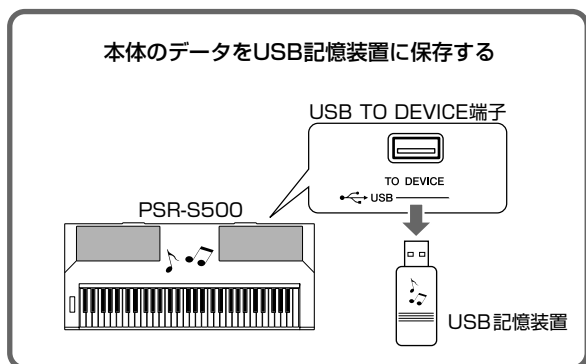
■USB 記憶装置の接続



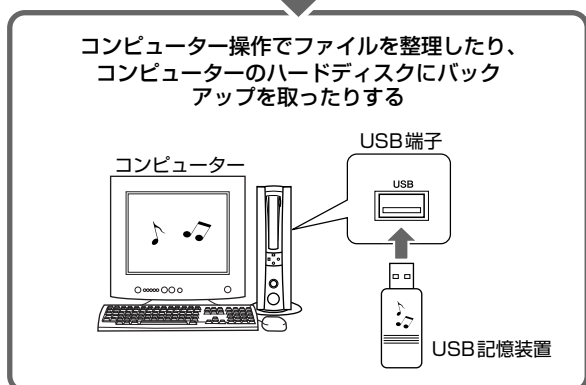
・ お使いの USB 記憶装置によっては非常に多くの電力を必要とするため、過電流防止機能が働いて、USB 記憶装置が使えなくなることがあります。このとき MAIN 画面の右下に「OverCurrent」と表示されます。このような場合は、USB 記憶装置を USB TO DEVICE 端子から抜いて楽器の電源をオフにし、もう一度楽器の電源を入れなおしてください。

楽器本体で作ったデータをコンピューターのハードディスクにバックアップする

楽器本体で制作したデータをUSB記憶装置に保存したあと、メディアをコンピューターに読み込ませてファイルを整理したり、コンピューターのハードディスクにコピーすることでバックアップをとったりできます。



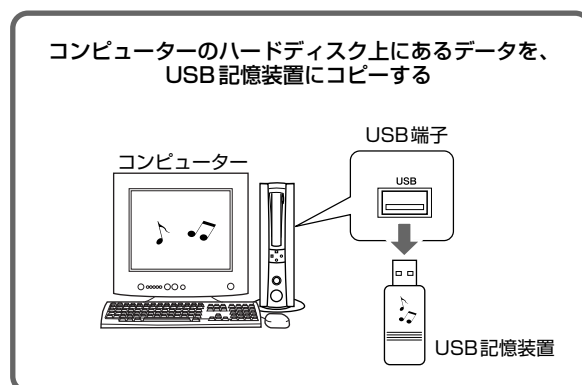
USB記憶装置を楽器本体から外し、コンピューターへ接続する



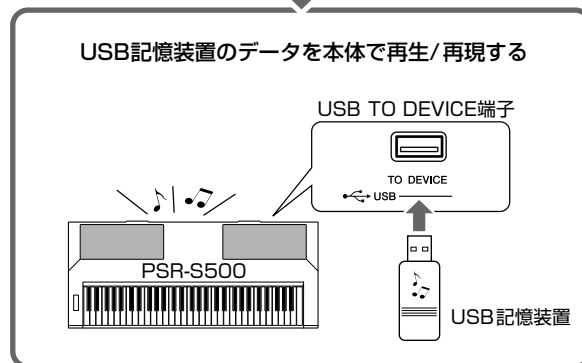
コンピューター上のデータをUSB記憶装置にコピーして楽器本体で再生/再現する

コンピューターのハードディスクに保存してあるファイルを、USB記憶装置にコピーしたあと、それらのファイルを楽器本体で再生/再現できます。

楽器本体でつくったファイルだけでなく、楽器本体以外でつくられたスタンダードMIDIファイルなどを、コンピューターのハードディスクからUSB記憶装置にコピーし、それらを楽器本体のUSB TO DEVICE端子に接続して、楽器本体で再生/再現することもできます。



USB記憶装置をコンピューターから外し、楽器本体へ接続する



コンピューターと接続する

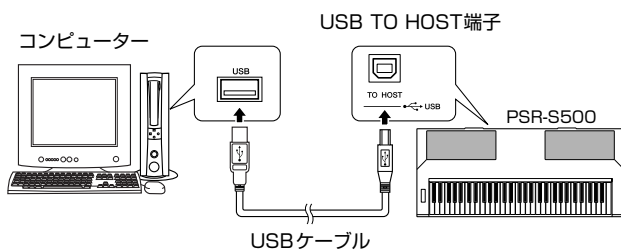
この楽器とコンピューターを接続することで、以下のことができます。

- この楽器とコンピューターとのあいだで演奏情報をやりとりする。(83ページ)
- この楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する。(85ページ)

コンピューターとの接続は、以下の手順で行ないます。

- 1 USB-MIDIドライバーをコンピューターにインストールする
USB-MIDIドライバーは、付属のCD-ROMの中に入っています。詳しくは91～92ページ「CD-ROMインストールガイド」をご覧ください。
- 2 USBケーブル(別売)で楽器とコンピューターを接続する

付属のCD-ROMに入っているソフトウェア「ミュージックソフト ダウンローダー」を使うと、コンピューター上のソングファイルをこの楽器のメモリーへ転送することができます。ミュージックソフト ダウンローダーのインストール方法と、ソングファイルの転送方法は、85、92ページをご覧ください。



■USBに関するご注意

USB TO HOST端子でコンピューターと接続するときは、以下のことを行なってください。

以下のことを行なわないと、コンピューターや本体が停止(ハングアップ)して、データが壊れたり、失われたりするおそれがあります。

コンピューターや本体が停止したときは、電源を入れ直し、コンピューターを再起動してください。



- ・USB TO HOST端子でコンピューターと接続する前に、コンピューターの省電力(サスペンド/スリープ/スタンバイ/休止)モードを解除してください。
- ・本体の電源を入れる前に、USB TO HOST端子とコンピューターを接続してください。
- ・本体の電源を入れたり切ったりする前や、USBケーブルの抜き差しをする前に、以下のことを行なってください。
 - ・すべてのアプリケーションを終了させてください。
 - ・本体からデータが送信されていないか確認してください。(鍵盤を演奏したりソングを再生させたりしても、本体からデータが送信されません。)
- ・本体の電源を入れたり切ったりすることや、USBケーブルの抜き差しは、6秒以上間隔を空けて行ってください。
- ・楽器のUSB TO HOST端子とコンピューターのUSB端子は、ハブを経由せずに接続してください。

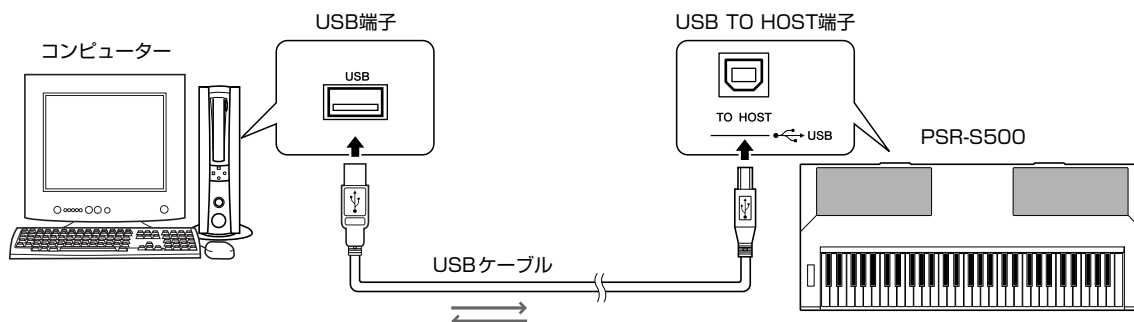
NOTE

- ・以下の場合は、「ミュージックソフト ダウンローダー」からこの楽器にアクセスできません。
 - ・スタイルが再生しているとき
 - ・ソングが再生しているとき
 - ・ファイルコントロールの操作中(FILE CONTROL画面表示中)

演奏情報を送受信する

コンピューターとこの楽器を接続することにより、この楽器の演奏情報をコンピューターで活用したり、コンピューターから演奏情報を受信してこの楽器で鳴らすことができます。

● コンピューターと接続して演奏情報を送受信します



■ MIDI設定.....

演奏情報の送受信に関する設定を行ないます。

項目	設定値	内容
ローカル オン/オフ	ON/OFF	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす (ON)か鳴らさない (OFF)かを設定します。
外部クロック	ON/OFF	この楽器のクロックを内部クロックで動作させる (OFF)か、外部クロックで動作させる (ON)かを設定します。
キーボードアウト	ON/OFF	鍵盤の演奏情報を USB TO HOST端子から送信する (ON)か、しない (OFF)かを設定します。
スタイルアウト	ON/OFF	スタイルの再生時にスタイルデータを USB TO HOST端子から送信する (ON)か、しない (OFF)かを設定します。
ソングアウト	ON/OFF	ソングの再生時にソングデータを USB TO HOST端子から送信する (ON)か、しない (OFF)かを設定します。



・ローカルがオフに設定されていると、鍵盤を弾いても楽器から音は鳴りません。

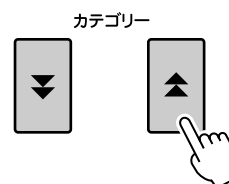


・外部クロックをオンにすると、外部からクロック信号が入力されない限り、ソング、スタイルはスタートしません。

1 [機能] (FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリーボタン [▲]、[▼] を何度か押して設定を変えたい項目を表示させます



3 ダIALを回してONかOFFを選びます

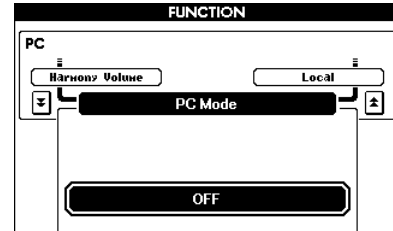
■PC設定

MIDI設定を、以下の表のように一括で切り替えるのがPC設定です。PC1、PC2、OFFから選びます。

* PC2は将来の拡張用です。

	PC1	PC2*	OFF
ローカル	オフ	オフ	オン
外部クロック	オン	オフ	オフ
ソングアウト	オフ	オフ	オフ
スタイルアウト	オフ	オフ	オフ
キーボードアウト	オフ	オン	オン

- 1 [デモ](DEMO)ボタンを1秒以上押して、FUNCTION画面のPCモードの項目「PC Mode」を表示させます



- 2 ダイヤルを回してPCモードをPC1かオフ(OFF)に設定します

NOTE

・[機能](FUNCTION)ボタンを押してから、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、PCモードの項目「PC Mode」に移動することもできます。(70ページ)

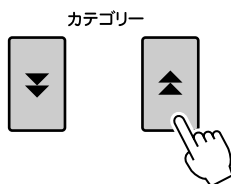
楽器のパネル設定を送信する(イニシャルセットアップ)

この楽器のパネル設定を外部機器に送信します。PSR-S500の演奏をシーケンサーなどに録音するとき、演奏の前にイニシャルセットアップを行なうことにより、再生時に、録音したときと同じパネル設定で再生することができます。

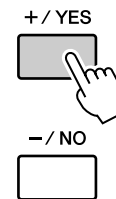
- 1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、イニシャルセットアップの項目「Initial Setup」を表示させます



- 3 [+ / YES]ボタンを押して送信します



楽器とコンピューター間でファイルを送受信する

パソコン上のMIDIソングやスタイルファイルを、楽器へ転送することができます。また、ユーザーファイルを楽器とコンピューターのあいだで送受信することもできます。転送したソングやスタイルは内蔵のソングやスタイルと同様に使えます。

コンピューターとこの楽器との間でソングファイルの受渡しをするためには、付属のCD-ROMに入っている「ミュージックソフト ダウンローダー」および「USB-MIDIドライバー」を、ご使用のコンピューターにインストールする必要があります。インストールについて詳しくは、『CD-ROMインストールガイド』（88ページ）をご覧ください。

●コンピューターからこの楽器へ転送できる内容

- ・ソング量(最大)： 内部メモリー 512曲
- ・データ量： 内部メモリー 811KB
- ・データフォーマット：SMFフォーマット0、SMFフォーマット1、SFF、バックアップファイル

データ量が811KBになった場合は512曲以下の場合でも転送できません。

■ミュージックソフト ダウンローダーを使うと、以下のことができます

- インターネットでダウンロードしたMIDIソングやコンピューター上のソングを、この楽器内部のメモリーに転送する。

⇒手順は下記をご覧ください。

コンピューター内のソングを楽器へ転送する方法を説明しています。

- バックアップファイルを楽器とコンピューターのあいだで送受信する。

⇒手順は87ページをご覧ください。

ミュージックソフト ダウンローダーはインターネットエクスプローラー 5.5以上の環境でお使いください

■ミュージックソフト ダウンローダーを使って、コンピューター内にあるMIDIソングを楽器内部のメモリーに転送してみましょう ..

NOTE

- ・楽器がソングやスタイルを再生中の場合は、ストップさせてください。またファイルコントロール画面が表示されている場合は、[画面戻る](EXIT)ボタンを押してMAIN画面に戻っておいてください。

1 ミュージックソフト ダウンローダーおよびUSB-MIDIドライバーをコンピューターにインストール(90ページ)し、楽器とコンピューターをUSBケーブルで接続します

2 デスクトップのミュージックソフト ダウンローダーのショートカットアイコンをダブルクリックします。ミュージックソフト ダウンローダーが起動し、画面が表示されます

NOTE

- ・ミュージックソフト ダウンローダー起動中は、楽器の操作はできません。

3 [ファイル追加] ボタンをクリックすると、ファイル追加画面が表示されます

4 「ファイルの場所」の右横にある▼ボタンをクリックしてソングが入っているフォルダーを指定し、転送したいソングをクリックし、[開く]をクリックします

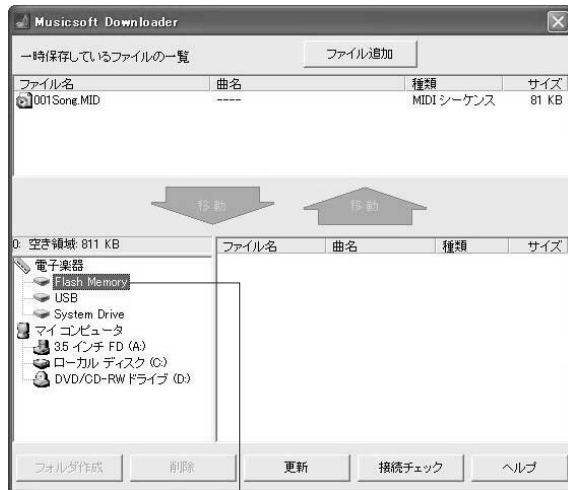


① ソングファイルをクリック

② [開く]をクリック

- 5** 画面上部の「一時保存しているファイルの一覧」に、選んだMIDIソングファイルのコピーが表示されます。コピーの移動先として、画面左下にメディアが表示されるので、[電子楽器]をクリックしてから、[Flash Memory]をクリックします

ここで表示される[Flash Memory]とは楽器内部のメモリーのことです。



- ① [電子楽器]をクリックしてから、
[Flash Memory]をクリック

- 6** 転送したいファイルを選択し、下向きの[移動]ボタンを押すと、確認のメッセージが出ます。[OK]をクリックすると、「一時保存しているファイルの一覧」から楽器へソングが転送されます

NOTE

・USBフラッシュメモリーのルートディレクトリーや楽器本体のメモリー、USBフラッシュメモリーのUSER FILES(ユーザーファイル)フォルダー以外にミュージックソフトダウンローダーで転送されたファイルは、楽器本体のファイルコントロール画面では削除できません。これらのファイルを削除したい場合は、ミュージックソフトダウンローダーの削除ボタンを使ってください。

- 7** 画面を閉じて、ミュージックソフトダウンローダーを終了させてください

NOTE

・転送したソングを再生するには、ミュージックソフトダウンローダーを終了させる必要があります。

- 8** 転送したソングを再生させるには、ソングの[ユーザー](USER)ボタンを押します。ダイヤルを回して聞きたいソング名を表示させます。[▶/■]ボタンを押すと、ソングが再生されます



・通信中はUSBケーブルを抜かないでください。送信中のデータが保存されないだけでなく、メディアの動作が不安定になり、メモリー内容が電源を入れたり切ったりするときにすべて消える可能性があります。



・保存したデータは、故障や誤操作のために失われることがあります。大切なデータはコンピューター側に保存しておくことをおすすめします。

■楽器からコンピューターへバックアップファイルを送信する

ミュージックソフト ダウンローダーを使って、楽器内のユーザーソング5曲を含むバックアップデータ(39ページ)を、「ユーザーファイル」としてコンピューターに送信できます。ミュージックソフト ダウンローダー画面の左下にある[電子楽器]をクリックして、[System Drive]をクリックすると、PSR-S500.BUPというファイルが画面右下に表示されます。これがバックアップファイルです。ユーザーファイルをコンピューターに送信する方法は、ミュージックソフト ダウンローダーについているヘルプ「コンピューターと電子楽器の間でデータを転送する(プロテクトのかかっていないデータの場合)」をご参照ください。

●楽器からコンピューターへ送信できる内容

- ・バックアップファイル：PSR-S500.BUP
(ユーザーソングを含む
バックアップデータ)
- ・コンピューターから転送したソング、スタイル

NOTE

- ・内蔵ソングは送信できません。



- ・ユーザーソング5曲を含むバックアップデータは、1つのファイルとして送受信されます。このため送受信のたびにユーザーソング5曲を含むバックアップデータはすべて上書きされますのでご注意ください。



- ・コンピューター上でバックアップファイル名をリネーム(書き換え)しないでください。楽器内に転送したとき認識されなくなります。

収録されているミュージックソフト ダウンローダーのバージョンによっては、ミュージックソフト ダウンローダーの画面上部に楽譜を印刷する機能がありますが、インターネット楽譜販売サービス内容の変更にとまない、この機能はご利用いただけません。

●コンピューターから転送したソングを譜面表示するために...

コンピューターから転送したSMFフォーマット0のソングを譜面表示させるためには、どのチャンネルを右手/左手パートとして再生させるかを設定しておく必要があります。

- 1 ソングの[ユーザー](USER)ボタンを押して、ガイドトラックの設定を行ないたいソングを選択しておきます
- 2 [機能](FUNCTION)ボタンを押して、FUNCTION画面を表示させます
- 3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、右手パートの項目「Right-Part」、または左手パートの項目「Left-Part」を表示させます
- 4 **ダイヤル**を回して、右手パート、左手パートとして再生させたいチャンネルを表示させます

右手パートには1ch、左手パートには2chを設定することをおすすめします。



CD-ROMインストールガイド

ご注意

- ❗ このCD-ROMには、コピーできないようプロテクトがかけられています。お客様がこのCD-ROM/ソフトウェアの複製を試みた結果生じた損害については、ヤマハ株式会社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ・ このソフトウェアおよび取扱説明書の著作権はすべてヤマハ株式会社が所有します。
- ・ 94ページにこのソフトウェアのご使用条件が記載されています。このソフトウェアをインストールする前に、必ずこのご使用条件をお読みください。ディスクの包装を解かれた場合は、このソフトウェアのご使用条件に同意したことになります。
- ・ このソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ このソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ このソフトウェアのCD-ROMは、オーディオ用ではありません。一般のオーディオ用CDプレーヤーでは絶対に使用しないでください。
- ・ アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、別紙または別冊で対応させていただきます。

CD-ROMについて

●データの種類

このCD-ROMには、コンピューター用のソフトウェアが入っています。ソフトウェアのインストールについては90ページをご参照ください。



- ・ このCD-ROMを、オーディオ用のCDプレーヤーで再生しないでください。大音量により聴覚障害になったり、CDプレーヤーやスピーカーが破損したりするおそれがあります。

●データの対応OS(オペレーティングシステム)

このCD-ROMのデータは、Windowsにのみ対応しています。Macintoshには対応していません。

CD-ROMの内容



フォルダー名	ソフト/データ名	内容
① MSD_	ミュージックソフト ダウンローダー	MIDIソングなどのデータを、コンピューターから楽器に転送するアプリケーションです。
② USBdrv2k	USB-MIDI ドライバー (Windows 98/Me)	MIDI 機器とお持ちのコンピューターをUSB接続するのに必要なドライバーソフトです。
	USB-MIDI ドライバー (Windows 2000/XP)	

■ CD-ROMの活用手順

CD-ROMを開封する前に、94ページの「ソフトウェアのご使用条件」をお読みください。

- 1** お使いのコンピューターで付属ソフトウェアが動作するか、動作環境を確認します
- 2** 付属のCD-ROMをコンピューターのCDドライブに挿入します。言語を選ぶと自動的にスタート画面が起動します
- 3** ドライバーをコンピューターにインストールします
インストール方法と設定は『USB-MIDIドライバーのインストール』(90ページ)をご覧ください。

4 この楽器とコンピューターを接続します。接続方法は『コンピューターと接続する』(82ページ)をご覧ください

5 ソフトウェアをインストールします
ミュージックソフト ダウンローダー：
92ページをご覧ください。

6 ソフトウェアを起動します

これ以降の操作については、各ソフトウェアのヘルプをご参照ください。

ドライバーのインストールなどで困ったことがあったら、93ページを参照してください。

ソフトウェアの動作環境

データ名	OS	CPU	メモリー	ハードディスク	ディスプレイ
ミュージックソフト ダウンローダー	Windows 98SE/Me/2000/XP Home Edition/XP Professional	233MHz 以上の Intel® Pentium® および Celeron® ファミリー	64MB 以上 (256MB 以上推奨)	128MB 以上の空き領域 (512MB 以上推奨)	800×600 HighColor(16-bit)
USB Driver for Windows 98/Me	Windows 98/98SE/Me	166MHz 以上の Intel® Pentium® および Celeron® ファミリー	32MB 以上 (64MB 以上推奨)	3MB 以上の空き領域	—
USB Driver for Windows 2000/XP	Windows 2000/XP Home Edition/XP Professional				

ソフトウェアのインストール

●アンインストール(アプリケーションの削除)

次の方法でインストールしたソフトウェアを削除することができます。

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[アプリケーションの追加と削除]→[インストールと削除]で、削除したい項目を選択し、[追加と削除]をクリックします。

ダイアログが表示されますので、画面の指示に従って削除を実行してください。

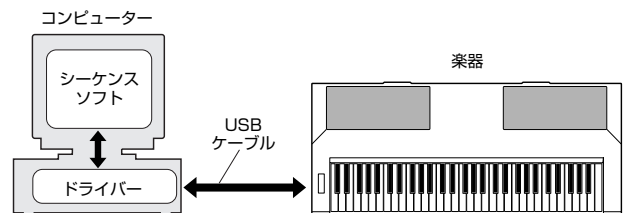
NOTE

- ・ご使用のOSによりメニュー名やボタン名などが異なる場合があります。

■USB-MIDIドライバーのインストール・・・

楽器とコンピューター間でデータを転送するためには、コンピューターにドライバーを正しくインストールする必要があります。

USB-MIDIドライバーは、シーケンスソフトなどからUSBケーブルを通じて、楽器にMIDI信号を送信したり、逆に楽器からシーケンスソフトなどにMIDI信号を送信したりするためのソフトウェアです。



Windows 98/Meをお使いの場合→91ページ

Windows 2000をお使いの場合→91ページ

Windows XPをお使いの場合→92ページ

お使いのCD-ROMドライブのドライブ名(D:、E:、Q: など)をあらかじめご確認ください。ドライブ名は「マイコンピュータ」の中のCD-ROMアイコンの下に表示されています。(CD-ROMドライブのルートディレクトリーはそれぞれD:¥、E:¥、Q:¥、などになります。)

Windows 98/Meへのインストール

- 1 コンピューターを起動します
- 2 CD-ROMドライブに付属のCD-ROMを挿入します。言語を選んだあと、自動的にスタート画面が表示されます
- 3 楽器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子と楽器のUSB TO HOST端子を、USBケーブルを使って接続します。続いて楽器の電源を入れると、コンピューター画面に「新しいハードウェアの追加ウィザード」が自動的に表示されます
自動的に表示されない場合は、取扱説明書のCD-ROMインストールガイド「困ったときは」をご覧ください。

Windows Meをお使いの場合は、「適切なドライバーを自動的に検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて[次へ]をクリックします。ドライバーの検索とインストールが自動的に始まりますので、手順8へお進みください。ドライバーが検出されない場合は、「ドライバーの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)」を選択し、CD-ROMドライブのルートディレクトリーを指定して[次へ]をクリックします。
画面の指示に従ってインストールし、手順8へお進みください。

NOTE

・Windows Meへインストールする場合、手順4~7は不要です。

- 4 [次へ]をクリックします
検索方法を選択する画面が表示されます。
- 5 「使用中のデバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ]をクリックします
ドライバーのインストール元を選択する画面が表示されます。
- 6 検索場所指定の左側にチェックを入れ、[参照]をクリックしたあと、読み込み先としてCD-ROMドライブのルートディレクトリーを直接指定し、[次へ]をクリックします
(お使いのコンピューターによってCD-ROMドライブは異なります)
- 7 CD-ROMの中のドライバーを検出し、インストールの準備が終わると、ドライバーをインストールする準備ができた旨のメッセージが表示されます。「YAMAHA USB MIDI Driver」が表示されていることを確認後、[次へ]をクリックします。インストールが始まります
- 8 インストールが終わると、インストールが終了した旨のメッセージが表示されます。
[完了]をクリックします

NOTE

・コンピューターによっては、インストール終了後この画面が表示されるまでに10秒近くかかる場合があります。

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

Windows 2000へのインストール

- 1 コンピューターを起動して、administrator権限のあるアカウントでWindows 2000にログインします
- 2 [マイコンピュータ]→[コントロールパネル]→[システム]→[ハードウェア]→[ドライバーの署名]→[ファイルの署名の確認]で「無視-ファイルの署名に関係なく、すべてのファイルをインストールする」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[OK]をクリックします
- 3 CD-ROMドライブに付属のCD-ROMを挿入します。言語を選んだあと、自動的にスタート画面が表示されます
- 4 楽器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子と楽器のUSB TO HOST端子を、USBケーブルを使って接続します。続いて楽器の電源を入れると、コンピューター画面に「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に表示されます。
[次へ]をクリックします
(コンピューターによっては、このウィンドウが表示されるまでに数分かかる場合があります。)
自動的に表示されない場合は、取扱説明書のCD-ROMインストールガイド「困ったときは」をご覧ください。
- 5 「デバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ]をクリックします
ドライバーのインストール元を選択する画面が表示されます。

NOTE

・インストール中、「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージが表示される場合がありますが、[はい]をクリックして次へ進んでください。

- 6 「CD-ROMドライブ」にチェックを入れ、それ以外の項目はすべてチェックを外します。
[次へ]をクリックします
- 7 「別のドライバーを1つインストールする」のチェックを外して、[次へ]をクリックします
- 8 インストールが終わると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されます。
[完了]をクリックします

NOTE

・コンピューターによっては、インストール終了後この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

- 9 コンピューターを再起動します

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

Windows XPへのインストール

- 1 コンピューターを起動して、administrator権限のあるアカウントでWindows XPにログインします
- 2 [スタート]→[コントロールパネル]をクリックします。
コントロールパネルがカテゴリー表示のときは、画面左上の「クラシック表示に切り替える」をクリックします。すべてのコントロールパネルとアイコンが表示されます
- 3 [システム]→[ハードウェア]→[ドライバーの署名]→[ドライバー署名オプション]で「無視ソフトウェアをインストールし、確認を求めない(I)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[OK]をクリックします
- 4 [OK]をクリックしてシステムのプロパティを閉じてから、画面右上の「X」をクリックしてコントロールパネルを閉じます
- 5 CD-ROMドライブに、付属のCD-ROMを挿入します。言語を選んだあと、自動的にスタート画面が表示されます

- 6 楽器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子と楽器のUSB TO HOST端子を、USBケーブルを使って接続します。続いて楽器の電源を入れると、「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に表示されます

自動的に表示されない場合は、取扱説明書のCD-ROMインストールガイド「困ったときは」をご覧ください。

ディスプレイの右下に「新しいハードウェアが見つかりました」と表示されることがありますが、「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示されるまでお待ちください。(コンピューターによっては、このウィンドウが表示されるまでに数分かかる場合があります。)

Windows Updateに接続するかどうかを選ぶウィンドウが表示された場合は、「いいえ、今回は接続しません」を選んで[次へ]をクリックします。

NOTE
・コンピューターによっては、この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

- 7 「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)(I)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ]をクリックします。インストールが始まります

NOTE
・インストール中、「ロゴテストに合格していません」というメッセージが表示される場合がありますが、[続行]をクリックして次へ進んでください。

- 8 インストールが終わると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されます。[完了]をクリックします

NOTE
・コンピューターによっては、インストール終了後この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

- 9 コンピューターを再起動します
ディスプレイの右下に「新しいハードウェアが見つかりました」と表示されることがありますが、「システム設定の変更」ウィンドウが表示されるまでお待ちください。(コンピューターによっては、このウィンドウが表示されるまでに数分かかる場合があります。)

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

■ミュージックソフト ダウンローダーのインストール.....

これらのソフトウェアは楽器とコンピューターを接続して使用するので、USB-MIDIドライバーをインストールしておく必要があります。USB-MIDIドライバーをインストールした上で、下記のとおりインストールしてください。

IMPORTANT
・ミュージックソフト ダウンローダーをWindows 2000またはXPにインストールするには、administrator権限のあるアカウントでログインしてください。

- 1 付属のCD-ROMをコンピューターのドライブに挿入します。言語を選んだあと、自動的にスタート画面が起動し、アプリケーションソフトウェアの項目が表示されます

NOTE
・自動的にスタート画面が起動しない場合は、「マイコンピュータ」をダブルクリックして開きます。CD-ROMドライブのアイコンを右クリックして、表示されるポップアップメニューから「開く」を選びます。「Start.exe」をダブルクリックします。そのまま手順2に進んでください。

- 2 スタート画面上の「ミュージックソフト ダウンローダーのインストール」をクリックし、[インストール]ボタンを押します。画面の指示に従ってインストールを実行します

ミュージックソフト ダウンローダーの詳しい操作については、ヘルプをご覧ください。ミュージックソフト ダウンローダーを起動させて、[ヘルプ]をクリックします。

*下記URLで、「ミュージックソフト ダウンローダー」の最新バージョンを入手できます。

<http://www.yamaha.co.jp/download/msd/>

IMPORTANT
・この楽器とコンピューターの間でファイル転送を行なう場合、使用可能なアプリケーションはミュージックソフト ダウンローダーのみです。その他のファイル転送アプリケーションは使えません。

■困ったときは

ドライバーがインストールできない

- USBケーブルは正しく接続されていますか？
USBケーブルの接続を確認してください。または一度USBケーブルを抜いて、再度挿入してください。
- お使いのコンピューター側でUSBが使用可能になっていますか？
初めて楽器をコンピューターに接続したときに「新しいハードウェアの追加(検索)ウィザード」が自動的に表示されないときは、コンピューター側でUSBを使用しない設定になっている場合があります。以下の方法で確認できます。

1 「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャ」(Win98/Me)、または「コントロールパネル」→「システム」→「ハードウェア」→「デバイスマネージャ」(Win2000/XP)でデバイスマネージャを表示させます。

2 「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」や、その下にある「USBルートハブ」などに「！」や「×」のマークがついていないことを確認してください。「USBルートハブ」などに「！」や「×」のマークがついている場合は、USBが使用できない設定になっています。詳細については、お使いのコンピューターの取扱説明書をご参照ください。

- 不明なデバイスが登録されていませんか？
何らかの原因によりドライバーのインストールに失敗すると、楽器が「不明なデバイス」として認識されてしまいます。以降インストールができなくなる場合がありますので、以下の手順で「不明なデバイス」を削除してください。

1 「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャ」(Win98/Me)、または「コントロールパネル」→「システム」→「ハードウェア」→「デバイスマネージャ」(Win2000/XP)でデバイスマネージャを表示させます。

2 「種類別に表示」にチェックが入った状態で、「その他のデバイス」がないか確認します。

3 「その他のデバイス」がある場合、ダブルクリックして、その下に「不明なデバイス」があれば、選択して[削除]をクリックします。

4 USBケーブルを楽器から抜いて、接続し直します。

5 以下、91ページの手順3以降(Win98/Me)、91ページの手順4以降(Win2000)、92ページの手順6以降(WinXP)に従って、ドライバーをインストールし直します。

USB経由でコンピューターから楽器を操作したとき、正常に動作しない、または音が鳴らない

- ドライバーはインストールしましたか(90ページ)？
- USBケーブル、オーディオケーブルは正しく接続されていますか？
- 音源、再生装置、アプリケーションの音量設定は上がっていますか？
- ご使用のシーケンスソフトで適切なポートを選択していますか？
- ドライバーは最新のものをインストールしましたか？
ヤマハホームページ(http://www.yamaha.co.jp/download/usb_midi/)から最新のドライバーをダウンロードできます。

演奏がもたつく

- お使いのコンピューターは推奨環境を満たしていますか？
- 他のアプリケーションやデバイスドライバーは動作していませんか？

正常にサスペンド、レジュームができない

- MIDIアプリケーションが起動している状態で、サスペンドに移行していませんか？
Windows 2000をお使いの場合、USBホストコントローラなどの環境によって、サスペンド/レジュームできない場合があります。(その場合でも、USBケーブルを接続し直すと、楽器は正常に動作します。)

ドライバーの削除、再インストールがしたい

【Windows Me/98の場合】

- 1** 楽器が正しく認識されている状態で、「コントロールパネル」の中の「システム」をダブルクリックして開きます。
- 2** 「デバイスマネージャ」のタブをクリックし、「YAMAHA USB MIDI Driver」を選択し、削除します。

3 MS-DOSプロンプトまたはエクスプローラを操作して、以下の3つのファイルを削除します。

NOTE

・ただし、エクスプローラを操作して削除する場合は、エクスプローラの「ツール(表示)」メニューから「フォルダーオプション」を選択して、「すべてのファイル(とフォルダー)を表示する」に設定しておいてください。

- ・¥WINDOWS¥INF¥OTHER¥1039.INF
- ・¥WINDOWS¥SYSTEM¥Xgusb.drv
- ・¥WINDOWS¥SYSTEM¥Ymidusb.sys

4 USBケーブルを抜きます。

5 コンピューターを再起動します。

6 90ページのドライバーのインストールに従って、再インストールします。

ソフトウェアのご使用条件

弊社では本ソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、<ソフトウェア使用許諾契約>を設けさせていただいており、お客様が下記条項にご同意いただいた場合のみご使用いただけます。

本ソフトウェアのディスクの包装を解かれた場合は下記条項にご同意いただけたものとさせていただきますので、下記条項を充分お読みの上開封してください。ご同意いただけない場合は、インストール、コピー、その他のご使用はおやめください。

ソフトウェア使用許諾契約

1. 著作権および使用許諾

弊社はお客様に対し、ソフトウェアプログラムおよびデータファイル(以下「本ソフトウェア」といいます。)のコピー1部を使用する権利を許諾します。本契約条項は、今後お客様に一定の条件付きで配布され得る本ソフトウェアのバージョンアッププログラム、データファイルにも適用されるものとします。本ソフトウェアの権利およびその著作権は、弊社または弊社のライセンサーが有します。本ソフトウェアの使用によって作成されたデータの権利はお客様が取得しますが、本ソフトウェアは、関連する著作権法規のもとで保護されています。

- ・お客様ご自身が一時に一台のコンピュータにおいてのみ使用することができます。
- ・バックアップが許されているものは、バックアップをとる目的のみ、機械で読み取れる形式での本ソフトウェアのコピーを作成することができます。ただし、そのバックアップコピーには本ソフトウェアの元のコピーに表示されている弊社の著作権の表示や他の権利帰属についての説明文もコピーしてください。
- ・お客様は、本ソフトウェアを使用する権利を第三者に譲渡することができますが、それは、お客様が本ソフトウェアのコピーを保持せず、かつ譲受人が本契約条項に同意する場合に限られます。

2. 使用制限

- (1) 本ソフトウェアの使用にあたっては、次のことを遵守してください。
- ・本ソフトウェアには著作権があり、その保護のため、お客様が本ソフトウェアを逆コンパイル、逆アセンブル、リバース・エンジニアリング、またはその他のいかなる方法によっても、本ソフトウェアを人間が感得できる形にすることは許されません。
 - ・本ソフトウェアの全体または一部を複製、修正、改変、賃貸、リース、頒布または本ソフトウェアの内容に基づいて二次的著作物をつくることは許されません。
 - ・本ソフトウェアをネットワークを通して別のコンピュータに伝送したり、ネットワークで他のコンピュータと共有することは許されません。
 - ・本ソフトウェアを使用して、違法なデータや公序良俗に反するデータを配信することは許されません。
 - ・弊社の許可無く本ソフトウェアの使用を前提としたサービスを立ち上げることは許されません。

- (2) 楽曲用MIDIデータ等、本ソフトウェアにより使用または入手できる著作権曲については次のことを遵守してください。
- ・本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく営業目的で使用することは許されません。
 - ・本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく複製、転送または配信したり、または不特定多数にむけて再生および演奏することは許されません。
 - ・本ソフトウェアの使用によって入手できるデータの暗号を著作権者の許可無く解除したり、電子透かしを改変したりすることは許されません。

3. 終了

本契約はお客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日に発効します。本契約は、お客様が著作権法または本契約条項に1つでも違反されたときは、弊社からの終了通知がなくても自動的に終了するものとします。その場合には、ただちに本ソフトウェアおよびそれに関するドキュメンテーションのコピーをすべて廃棄しなければなりません。

4. 製品の保証

本ソフトウェアがディスク等の媒体で販売された場合には、弊社は、お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から14日間に限り(お受け取りの日は、受領書の写しで証明される日とします)、媒体に物理的な欠陥があった場合には、その原因が事故、乱用、誤用など弊社の責に帰さない事由による場合を除き、無償で同種の良品と交換させていただきます。弊社はそれ以上の保証はいたしません。

5. 本ソフトウェアに関する保証

本ソフトウェアのご使用についての一切のリスクはお客様のご負担となります。本ソフトウェアの商品性、特定の目的への適合性、第三者の権利を侵害しないことの保証は明示であると黙示であるとを問わず、一切いたしません。特にお客様の目的に適合することや、ソフトウェアの操作が中断されないことやソフトウェアの欠陥や瑕疵が修正されることの保証はいたしません。

6. 責任の制限

弊社の義務は、お客様に本契約条項の条件で本ソフトウェアの使用を許諾することが全てです。弊社は、本ソフトウェアの使用、誤用またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害(データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む)については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生の可能性について予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。全ての損害、損失、契約や違法行為等に対する訴訟申立てについて、いかなる場合も、お客様に対する弊社の責任は、お客様が本ソフトウェアの購入のために支払った金額を越えることはありません。

7. 第三者のソフトウェア

弊社は、本ソフトウェアとともに、第三者のプログラム、データファイルおよびそれに関するドキュメンテーション(以下「第三者ソフトウェア」といいます)を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア付随のマニュアルに記載されている場合には、本契約条項にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、弊社によるアフターサービスおよび保証などについては、以下の規定が適用されるものとします。

- ・弊社は、第三者ソフトウェアに関しての操作方法、瑕疵その他に関してアフターサービスを提供するものではありません。
- ・弊社は、明示であると黙示であるとを問わず、第三者ソフトウェアの商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証をいたしません。第三者ソフトウェアの使用もしくは機能から生じるすべての危険は、お客様の負担となります。
- ・弊社は、第三者ソフトウェアの使用、誤用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害(データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む)については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

8. 一般事項

本契約条項は、弊社の権限ある者の署名のある書面によらない限り、改訂することはできません。本契約条項は、日本法の適用を受け、日本法に基づいて解釈されるものとします。本契約に関し紛争が生じた場合には東京地方裁判所を専属管轄裁判所とします。



困ったときは

現象	原因と解決方法
[電源 切/入](STANDBY/ON) スイッチを押して、電源を入れたときに、ポツンという音がある。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている(または呼び出し音が鳴っている)とき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くでは携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。 ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	PHONES/OUTPUT端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されていませんか？ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。
	MIDIのローカルがオフ(OFF)に設定されていませんか？ローカルの設定をオン(ON)にしてください。(83ページ)
	ファイルコントロール画面に入っていないですか？ファイルコントロール画面が表示されているあいだは、鍵盤などの音は出ません。[画面 戻る](EXIT)ボタンを押して、MAIN画面を表示させてください。
[スタート/ストップ](START/STOP)/[▶/■] ボタンを押しても、スタイル、ソングがスタートしない。	外部クロックの設定がオン(ON)に設定されていませんか？83ページの「外部クロック オン/オフ(ON/OFF)」の項を参照して、外部クロックをオフ(OFF)に設定してください。
スタイルが正しく演奏されない。	スタイル音量の設定が下がっていませんか？スタイル音量の設定を確認してください。(71ページ)
	コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか？「スプリットポイントの設定」(59ページ)の項を参照して、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。
	[スタイル オン/オフ](ACMP) ボタンは点灯していますか？点灯していない場合は、もう一度[スタイル オン/オフ](ACMP) ボタンを押して点灯させてください。
スタイルカテゴリーのMOVIE&SHOW内のBaroqueAirを選んでいるとき、[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押してもリズムが鳴らない。またフィルインも機能しない。	故障ではありません。BaroqueAirは、リズムパートがないので、リズムは鳴りません。スタイルオン時に自動伴奏鍵域でコードを押さえると、リズム以外のパートを含んだスタイルを鳴らすことができます。フィルインパターンも無いので機能しません。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音が途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数(32音)を越えています。 デュアルボイスやレフトボイス、スタイルやソングなどを含めて最大32音の範囲で鳴らすことができます。32音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
フットスイッチ(サステイン)のオン/オフが逆になった。 (フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)	フットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。電源を切り、フットスイッチを踏まずに、もう1度電源を入れ直してください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用しているAWM音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかに分けて楽器をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
・メッセージ表示がすべて英語になった。 ・歌詞表示が文字化けする。 ・ファイル名が文字化けする。	機能設定(FUNCTION画面)の言語(Language)の設定がEnglishになっていませんか？日本語で表示させたい場合は設定をJapaneseに設定します。(12ページ) Languageの初期設定はEnglishです。
[スタイル オン/オフ](ACMP) ボタンを押してもボタンが点灯しない。	スタイル選択の画面になっていますか？スタイルに関する機能を使うときは、まずスタイルカテゴリーのボタンを押してください
ハーモニーが鳴らない	ハーモニー(01~26)はタイプ別に鳴らし方が異なります。01~05は、スタイルオン時、自動伴奏鍵域でコードを押さえてスタイルを鳴らし、右側の鍵盤を弾くとハーモニー音が加わります。06~26はスタイル オン/オフには関係ありませんが、06~12は2音同時に押さえる必要があります。



メッセージ一覧

表示	メッセージ内容
Access error!	メディアやUSBフラッシュメモリーにアクセスできなかったときに表示されます。
All Memory Clearing...	USBフラッシュメモリー内の全データ消去中に表示されます。データの転送中は絶対に電源は切らないでください。
Are you sure?	ソングクリアやトラッククリアの実行を確認するときに表示されます。
Backup Clearing...	本体内のメモリーにバックアップしたデータをクリア中に表示されます。
Cancel	イニシャルセットアップの送信をキャンセルしたときに表示されます。
Clearing...	ユーザーソングのソングクリア、トラッククリア実行中に表示されます。
Com Mode	楽器と接続したコンピューター上で、ミュージックソフトダウンロードを起動させたときに表示されます。楽器がソングなどを再生しているときは表示されません。
Completed	保存、転送などの実行が完了したときに表示されます。
Copy File	ミュージックソフトダウンロードでファイルをコピー中に表示されます。
Create Directory	ミュージックソフトダウンロードでフォルダーを作成中に表示されます。
Data Error!	ソングデータ中に正しくないデータがあると表示されます。
Delete File	ミュージックソフトダウンロードでファイルを削除中に表示されます。
Delete OK ?	削除の実行を確認するときに表示されます。
Delete Directory	ミュージックソフトダウンロードでフォルダーを削除中に表示されます。
Deleting...	削除中に表示されます。
End	イニシャルセットアップの送信が終了したときに表示されます。
Error!	書き込みがエラーになったときに表示されます。
File information area is not large enough.	ファイル情報エリアが足りないため、保存できません。
File is not found.	ファイルがありません。
File too large. Loading is impossible.	ファイルが大きすぎるため、読み込めません。
Flash Clearing...	本体内のメモリーに転送したソング、スタイルデータをクリア中に表示されます。
Format OK ? [EXECUTE]	メディアのフォーマット実行を確認するときに表示されます。
Formatting...	フォーマット実行中に表示されます。
Load OK ?	読み込みの実行を確認するときに表示されます。
Loading...	読み込み中に表示されます。
Media capacity is full.	メディア容量がいっぱいになったため、データを保存できません。
Memory Full	ソング録音中に、内蔵メモリーの容量がいっぱいになったときに表示されます。
Move File	ミュージックソフトダウンロードでファイル移動を実行中に表示されます。
Now Writing... (Don't turn off the power now, otherwise the data may be damaged.)	メモリーにデータを書き込み中です。この状態で電源を切るとデータが壊れますので、絶対に電源を切らないでください。
Overwrite ?	上書き実行を確認するときに表示されます。
Please Wait...	譜面表示や歌詞表示までしばらく時間がかかるときに表示されます。
Rename File	ミュージックソフトダウンロードでソングのファイル名を書き換え中に表示されます。
Save OK ?	保存の実行を確認するときに表示されます。
Saved data is not found.	保存するデータがないときに表示されます。
Saving...	保存中に表示されます。この状態で電源を切るとデータが壊れますので、絶対に電源を切らないでください。
Send OK?	データ送信の実行を確認するときに表示されます。
Sending...	データ送信中に表示されます。
Since the media is in use now, this function is not available.	メディアがマウント中のため、マウントが終わるまでファイルコントロール機能は使えません。
Sure ? [YES/NO]	各操作の実行を再確認するときに表示されます。
The limit of the media has been reached.	エントリー数の制限を超えたため、保存できません。
The media is not formatted.	フォーマットされていないメディアが接続されています。

表示	メッセージ内容
The media is write-protected.	このメディアはプロテクトがかかっているため、書き込みできません。
The song data is too large to be converted to notation.	ソングデータが大きすぎるため、譜面表示ができません。
There are too many files.	ファイル数の制限を超えたため、保存できないときに表示されます。
This function is not available now.	他の操作を実行中のため、今はこの機能は使えません。
[nnn] ファイル名	転送中ファイルのファイル名です。nnnは受信ブロックです。

NOTE

- ここでは、説明が必要なメッセージだけを掲載しています。



楽器リスト

■ 最大同時発音数について

この楽器の最大同時発音数は32音ですが、スプリット音色やスタイル、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32音以上になると、後着優先*で発音します。

*後着優先：最大同時発音数を超えて演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、あとから送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。

NOTE

- ・MIDIを使ってこの楽器の音を鳴らす場合は、MIDIプログラムチェンジNo.を使用してください。
- ・プログラムチェンジを0~127で設定する場合は、リストのMIDIプログラムチェンジNo.から1を引いた数で指定します。たとえば、No.128のプログラムを指定する場合は、127の値になります。
- ・フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

[パネル楽器リスト]

楽器No.	バンクセレクト		MIDIプログラムチェンジNo. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
Piano				
1	0	113	1	ライブ!グランドピアノ
2	0	112	2	ブライトピアノ
3	0	114	1	ライブ!ウォームグランドピアノ
4	0	112	7	ハーブシコード
5	0	113	7	グランドハーブシコード
6	0	112	4	ホンキートンクピアノ
7	0	112	3	MIDIグランドピアノ
8	0	113	4	オクターブピアノ1
9	0	114	4	オクターブピアノ2
10	0	113	3	CP80ピアノ
E.Piano				
1	0	114	5	クール!ギャラクシーエレクトリックピアノ
2	0	118	5	クール!スーツケースエレクトリックピアノ
3	0	115	5	ボラリスエレクトリックピアノ
4	0	118	6	ジャズコーラスエレピ
5	0	113	6	ハイパータイムズエレピ
6	0	119	5	クール!エレクトリックピアノ
7	0	120	5	フェーズエレクトリックピアノ
8	0	116	6	ニュータイムズエレピ
9	0	112	5	ファンクエレクトリックピアノ
10	0	112	6	DXモダンエレクトリックピアノ
11	0	116	5	ピンテージエレクトリックピアノ
12	0	114	6	ビーナスエレクトリックピアノ
13	0	115	6	モダンエレクトリックピアノ
14	0	113	5	トレモロエレクトリックピアノ
15	0	117	6	スーパー DXエレクトリックピアノ
16	0	117	5	ステージエレクトリックピアノ
17	0	112	8	クラビ
18	0	113	8	ワウクラビ
Organ				
1	0	118	19	クール!オルガン
2	0	117	17	クール!ジャズオルガン
3	0	117	19	クール!ローターオルガン
4	0	115	19	クール!フルロッカーオルガン
5	0	118	17	スタジアムオルガン
6	0	116	19	ロータリードライブオルガン
7	0	112	19	ロックオルガン1
8	0	113	18	ダンスオルガン
9	0	112	17	ジャズオルガン1
10	0	114	19	パープルオルガン
11	0	118	18	エレクトリックオルガン
12	0	115	17	ドローパーオルガン2
13	0	113	17	ジャズオルガン2
14	0	113	19	ロックオルガン2
15	0	112	18	クリックオルガン
16	0	119	17	ゴスペルオルガン
17	0	115	18	メロードローパーオルガン
18	0	116	17	ブライトドローパーオルガン
19	0	116	18	60年代風オルガン
20	0	120	17	ジャズオルガン3
21	0	114	17	ティビエ16+4
22	0	114	18	ティビエフル
23	0	113	20	チャペルオルガン1
24	0	114	20	チャペルオルガン2
25	0	115	20	チャペルオルガン3
26	0	112	20	パイプオルガン

楽器No.	バンクセレクト		MIDIプログラムチェンジNo. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
27	0	112	21	リードオルガン
Strings				
1	0	117	50	ライブ!ストリングス
2	0	116	50	ライブ!オーケストラ
3	0	122	50	アレグロ
4	0	114	49	シンフォニックストリングス
5	0	113	41	スイートバイオリン
6	0	112	49	ストリングス
7	0	113	49	オーケストラストリングス
8	0	112	52	アナログストリングス
9	0	112	50	チェンバーストリングス
10	0	116	49	ボウストリングス
11	0	113	50	スローストリングス
12	0	112	45	トレモロストリングス
13	0	115	50	マルカートストリングス
14	0	112	51	シンセストリングス1
15	0	112	46	ピチカートストリングス
16	0	112	42	ピオラ
17	0	112	43	チェロ
18	0	112	44	コントラバス
19	0	112	47	ハーブ
20	0	113	47	ハックブレット
21	0	112	111	フィドル
22	0	112	106	バンジョー
23	0	112	105	シタール
24	0	112	108	琴
25	0	112	107	三味線
26	0	112	41	ソロバイオリン
27	0	112	56	オーケストラヒット
Choir				
1	0	112	55	エアークワイア
2	0	113	54	ゴシックボックス
3	0	118	89	スイートヘブン
4	0	121	89	ドリームヘブン
5	0	112	53	クワイア
6	0	112	54	ボックスヒューマナ
Brass				
1	0	117	63	ライブ!ポップブラス
2	0	118	63	ハイパーブラス
3	0	116	63	オクターブブラス
4	0	112	61	ライブ!フレンチホーンズ
5	0	115	67	ブラスコンボ
6	0	112	62	ブラスセクション
7	0	125	62	スフォルツァンド
8	0	121	62	ビッグブラス
9	0	113	60	ボールルームブラス
10	0	120	62	ブライトブラス
11	0	116	62	メロブラス
12	0	113	63	80年代風ブラス
13	0	123	62	ソフトブラス
14	0	114	62	フルホーンズ
15	0	118	58	スムーストロンボーン
16	0	115	62	ハイブラス
17	0	113	64	オーバーブラス
18	0	122	62	トランペットアンサンブル
19	0	119	62	メローホーンズ
20	0	113	62	ビッグバンドブラス

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
21	0	118	62	ポップブラス
22	0	112	64	アナログブラス
23	0	113	58	トロンボーンセクション
24	0	117	62	スモールブラス
25	0	114	64	ソフトアナログ
26	0	115	63	ファンキーアナログ
27	0	114	63	テクノブラス
28	0	112	63	シンセブラス
Trumpet				
1	0	115	57	スイート!トランペット
2	0	117	58	スイート!トロンボーン
3	0	116	57	ジャズトランペット
4	0	112	57	ソフトトランペット
5	0	113	57	フリュージェルホルン
6	0	116	58	トロンボーン
7	0	115	58	ソフトトロンボーン
8	0	112	58	ソフトトロンボーン
9	0	114	58	メロートロンボーン
10	0	112	60	ミュートトランペット
11	0	113	59	バリトンホーン
12	0	114	59	バリトンヒット
13	0	112	59	チューバ
14	0	113	34	アルプベース
Saxophone				
1	0	117	67	スイート!テナーサクソ
2	0	114	66	スイート!アルトサクソ
3	0	113	65	スイート!ソプラノサクソ
4	0	118	67	グロウルサクソ
5	0	112	68	バリトンサクソ
6	0	112	65	ソプラノサクソ
7	0	112	67	テナーサクソ
8	0	112	66	アルトサクソ
9	0	113	67	ウッドwindアンサンブル
Flute&Clarinet				
1	0	114	74	スイート!フルート
2	0	114	72	スイート!クラリネット
3	0	113	76	スイート!パンフルート
4	0	112	70	イングリッシュホルン
5	0	112	71	バスーン
6	0	115	74	クラシカルフルート
7	0	112	73	ピッコロフルート
8	0	112	72	クラリネット
9	0	112	69	オーボエ
10	0	112	74	フルート
11	0	113	74	パンフルート
12	0	112	79	口笛
13	0	112	76	エスニックフルート
14	0	112	78	尺八
15	0	112	75	リコーダー
16	0	112	80	オカリナ
17	0	112	110	バグパイプ
Guitar				
1	0	116	25	ナイロンギター
2	0	117	26	スチール弦ギター
3	0	115	27	クール!ジャズギター
4	0	114	29	クール!エレキギター
5	0	114	26	スイート!マンドリン
6	0	118	26	ダイノスチールギター
7	0	117	29	クール!ストラトスフィアギター
8	0	125	28	クール!ビンテージリードギター
9	0	113	26	12弦ギター
10	0	115	31	クール!パワーリードギター
11	0	116	26	ダイナミックギター
12	0	117	30	クール!ブルースギター
13	0	112	28	クール!クリーンギター
14	0	115	25	クラシックギター
15	0	115	28	ペダルスチールギター
16	0	116	30	ロックギター
17	0	126	28	ビンテージストラミングギター
18	0	117	31	パワーコードギター
19	0	117	28	60年代風クリーンギター
20	0	119	27	スムースリードギター

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
21	0	115	30	ビンテージアンプギター
22	0	113	31	クランチギター
23	0	115	26	キャンプファイヤーギター
24	0	118	28	ソリッドギター
25	0	123	28	ビンテージオープンギター
26	0	115	29	ビンテージミュートギター
27	0	114	30	リードギター
28	0	124	28	コーラスギター
29	0	120	28	ビンテージトレモロギター
30	0	113	27	オクターブギター
31	0	114	28	ディープコーラスギター
32	0	113	28	トレモロギター
33	0	114	31	ヘビースタックギター
34	0	122	28	ワウギター
35	0	112	31	ディストーションギター
36	0	119	28	エレキ12弦ギター
37	0	113	30	フィードバックギター
38	0	112	29	ミュートギター
39	0	113	29	ファンクギター
40	0	116	31	ブードゥーギター
41	0	112	26	フォークギター
42	0	112	30	オーバードライブギター
Bass				
1	0	114	34	クール!フィンガーベース
2	0	112	33	アコースティックベース
3	0	112	35	ピックベース
4	0	112	36	クール!フレットレスベース
5	0	112	37	スラップベース
6	0	114	40	サブベース
7	0	114	39	ハードベース
8	0	112	39	レゾベース
9	0	113	36	スーパーフレットレスベース
10	0	113	37	フュージョンベース
11	0	114	33	ベース+シンバル
12	0	112	40	アナログベース
13	0	116	40	ドライシンセベース
14	0	115	40	80年代風シンセベース
15	0	113	39	ハイQベース
16	0	112	38	ファンクベース
17	0	115	39	クリックベース
18	0	112	34	メローフィンガー
Perc&Drum				
1	0	112	12	ビブラフォン
2	0	113	12	ジャズビブラフォン
3	0	112	13	マリンバ
4	0	112	14	シロフォン
5	0	112	115	スチールドラム
6	0	112	9	チェレスタ
7	0	112	10	グロッケンシュピール
8	0	112	11	ミュージックボックス
9	0	112	15	チューブラーベル
10	0	112	109	カリンバ
11	0	112	16	ダルシマー
12	0	112	48	ティンパニ
13	127	0	1	スタンダードキット1
14	127	0	2	スタンダードキット2
15	127	0	33	ジャズキット
16	127	0	41	ブラッシュキット
17	127	0	9	ルームキット
18	127	0	17	ロックキット
19	127	0	25	エレキロックキット
20	127	0	26	アナログキット
21	127	0	28	ダンスキット
22	127	0	49	シンフォニーキット
23	126	0	41	キューバンキット
24	126	0	44	ポップラテンキット
25	126	0	36	アラビックキット
26	126	0	1	SFXキット1
27	126	0	2	SFXキット2
Accordion				
1	0	112	22	ミュゼットアコーディオン
2	0	117	22	スタイリッシュアコーディオン

楽器リスト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
3	0	113	22	トゥットピアコーディオン
4	0	115	22	スモールアコーディオン
5	0	116	22	アコーディオン
6	0	112	24	タンゴアコーディオン
7	0	113	24	バンドネオン
8	0	114	22	ソフトアコーディオン
9	0	113	23	モダンハーブ
10	0	114	23	ブルースハーブ
Pad				
1	0	113	95	インソムニア
2	0	115	90	ネオウォームパッド
3	0	113	100	サイバーパッド
4	0	112	96	ウェーブ2001
5	0	112	100	アトモスフィア
6	0	112	92	ゼノンパッド
7	0	112	95	イクイノックス
8	0	112	89	ファンタジア
9	0	112	93	DXパッド
10	0	113	89	シンビアント
11	0	114	89	スターゲート
12	0	112	90	エリア51
13	0	113	90	ダークムーン
14	0	115	95	アイオノスフィア
15	0	115	89	ゴールデンエイジ
16	0	114	95	ソラリス
17	0	117	89	ミレニアム
18	0	114	90	デューン
Synth				
1	0	122	82	オキシジェン
2	0	123	82	マトリックス
3	0	120	82	ワイアーリード
4	0	113	81	ヒップリード
5	0	117	81	ホップリード
6	0	116	82	ファイアワイヤー
7	0	115	82	アナロゴン
8	0	114	82	ブラスター
9	0	115	85	スカイライン
10	0	112	81	矩形波リード
11	0	112	82	ノコギリ波リード
12	0	118	81	タイニーリード
13	0	121	82	ファンキーリード
14	0	114	85	パラグライド
15	0	112	85	ポータトーン
16	0	113	82	ビッグリード
17	0	117	82	ワーブ
18	0	119	82	ファーゴ
19	0	113	85	アドレナリン
20	0	112	99	スターダスト
21	0	112	84	エアロリード
22	0	114	81	ミニリード
23	0	113	88	インパクト
24	0	113	99	サンベル
25	0	112	88	アンダーハイム
26	0	116	81	ハイバイアス
27	0	115	81	ビニリード
XG				
1	0	0	1	グランドピアノ
2	0	1	1	グランドピアノ KSP
3	0	40	1	ピアノ スtringス
4	0	41	1	ドリーム
5	0	0	2	ブライトピアノ
6	0	1	2	ブライトピアノ KSP
7	0	0	3	エレクトリックグランドピアノ
8	0	1	3	エレクトリックグランドピアノ KSP
9	0	32	3	デチューンド CP80
10	0	0	4	ホンキートンクピアノ
11	0	1	4	ホンキートンクピアノ KSP
12	0	0	5	エレクトリックピアノ1
13	0	1	5	エレクトリックピアノ1 KSP
14	0	32	5	コーラス エレクトリックピアノ 1
15	0	0	6	エレクトリックピアノ2
16	0	1	6	エレクトリックピアノ2 KSP

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
17	0	32	6	コーラス エレクトリックピアノ 2
18	0	41	6	DX+アナログ エレピ
19	0	0	7	ハーブシコード1
20	0	1	7	ハーブシコード1 KSP
21	0	35	7	ハーブシコード3
22	0	0	8	クラビ
23	0	1	8	クラビ KSP
24	0	0	9	チェレスタ
25	0	0	10	グロッケンシュピール
26	0	0	11	オルゴール1
27	0	64	11	オルゴール2
28	0	0	12	ビブラフォン
29	0	1	12	ビブラフォン KSP
30	0	0	13	マリンバ
31	0	1	13	マリンバ KSP
32	0	64	13	サイン マリンバ
33	0	97	13	バリンバ
34	0	98	13	ログドラム
35	0	0	14	シロフォン
36	0	0	15	チューブラベル
37	0	96	15	チャーチベル
38	0	97	15	カリヨン
39	0	0	16	ダルシマー 1
40	0	35	16	ダルシマー 2
41	0	96	16	ツィンバロン
42	0	97	16	サントゥール
43	0	0	17	ドローパーオルガン1
44	0	32	17	デチューンド ドローパー
45	0	33	17	60's ドローパーオルガン1
46	0	34	17	60's ドローパーオルガン2
47	0	35	17	70's ドローパーオルガン1
48	0	37	17	60's ドローパーオルガン3
49	0	40	17	16+2*2/3 オルガン
50	0	64	17	オルガンベース
51	0	65	17	70's ドローパーオルガン2
52	0	66	17	チージオルガン
53	0	67	17	ドローパーオルガン3
54	0	0	18	パーカッシブオルガン1
55	0	24	18	70's パーカッシブオルガン
56	0	32	18	デチューンド パーカッシブ
57	0	33	18	ライトオルガン
58	0	37	18	パーカッシブオルガン2
59	0	0	19	ロックオルガン
60	0	64	19	ロータリーオルガン
61	0	65	19	スロー ロータリー
62	0	66	19	ファスト ロータリー
63	0	0	20	チャーチオルガン1
64	0	32	20	チャーチオルガン3
65	0	35	20	チャーチオルガン2
66	0	40	20	ノートルダム
67	0	64	20	オルガンフルート
68	0	65	20	トレモロ オルガンフルート
69	0	0	21	リードオルガン
70	0	40	21	パフオルガン
71	0	0	22	アコーディオンF
72	0	0	23	ハーモニカ1
73	0	32	23	ハーモニカ2
74	0	0	24	タンゴアコーディオン1
75	0	64	24	タンゴアコーディオン2
76	0	0	25	ナイロン弦ギター 1
77	0	43	25	ペロシティ ギターハーモニクス
78	0	96	25	ウクレレ
79	0	0	26	スチール弦ギター 1
80	0	35	26	12弦ギター
81	0	40	26	ナイロン&スチール弦ギター
82	0	41	26	スチール弦&ボディサウンド
83	0	96	26	マンドリン
84	0	0	27	ジャズギター
85	0	32	27	ジャズアンプ
86	0	0	28	クリーンギター
87	0	32	28	コーラスギター
88	0	0	29	ミュートギター

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
89	0	40	29	ファンクギター1
90	0	41	29	ミュート スチール弦ギター
91	0	45	29	ジャズマン
92	0	0	30	オーバードライブギター
93	0	43	30	ギター ピンチ
94	0	0	31	ディストーションギター
95	0	40	31	フィードバックギター1
96	0	41	31	フィードバックギター2
97	0	0	32	ギターハーモニクス1
98	0	65	32	ギターフィードバック
99	0	66	32	ギターハーモニクス2
100	0	0	33	アコースティックベース
101	0	40	33	ジャズリズム
102	0	45	33	VXアップライトベース
103	0	0	34	フィンガーベース1
104	0	18	34	フィンガー ダーク
105	0	40	34	ベース&ディストーションギター
106	0	43	34	フィンガー スラップベース
107	0	45	34	フィンガーベース2
108	0	65	34	モジュレーテッドベース
109	0	0	35	ピックベース
110	0	28	35	ミュートピックベース
111	0	0	36	フレットレスベース1
112	0	32	36	フレットレスベース2
113	0	33	36	フレットレスベース3
114	0	34	36	フレットレスベース4
115	0	0	37	スラップベース1
116	0	32	37	パンチサムベース
117	0	0	38	スラップベース2
118	0	43	38	ペロシティスイッチ スラップ
119	0	0	39	シンセベース1
120	0	40	39	テクノ シンセベース
121	0	0	40	シンセベース2
122	0	6	40	メロー シンセベース
123	0	12	40	シーケンスド ベース
124	0	18	40	クリック シンセベース
125	0	19	40	シンセベース2 ダーク
*126	0	40	40	モジュラー シンセベース
127	0	41	40	DXベース
128	0	0	41	バイオリン
129	0	8	41	スローバイオリン
130	0	0	42	ビオラ
131	0	0	43	チェロ
132	0	0	44	コントラバス
133	0	0	45	トレモロストリングス
134	0	8	45	スロー トレモロストリングス
135	0	40	45	サスペンスストリングス
136	0	0	46	ピチカートストリングス
137	0	0	47	オーケストラル ハープ
138	0	40	47	ヤンチン
139	0	0	48	ティンパニ
140	0	0	49	ストリングス1
141	0	3	49	ステレオストリングス
142	0	8	49	スローストリングス
143	0	35	49	60'sストリングス
144	0	40	49	オーケストラ1
145	0	41	49	オーケストラ2
146	0	42	49	トレモロオーケストラ
147	0	45	49	ペロシティストリングス
148	0	0	50	ストリングス2
149	0	3	50	ステレオスローストリングス
150	0	8	50	レガートストリングス
151	0	40	50	ウォームストリングス
152	0	41	50	キングダム
153	0	0	51	シンセストリングス1
154	0	0	52	シンセストリングス2
155	0	0	53	クワイアアー1
156	0	3	53	ステレオクワイア
157	0	32	53	メロークワイア
158	0	40	53	クワイアストリングス
159	0	0	54	ボイスウー
160	0	0	55	シンセボイス1

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
161	0	40	55	シンセボイス2
162	0	41	55	コラール
163	0	64	55	アナログボイス
164	0	0	56	オーケストラヒット1
165	0	35	56	オーケストラヒット2
166	0	64	56	インパクト
167	0	0	57	トランペット1
168	0	32	57	ウォームトランペット
169	0	0	58	トロンボーン1
170	0	18	58	トロンボーン2
171	0	0	59	チューバ1
172	0	0	60	ミュートトランペット
173	0	0	61	フレンチホルン1
174	0	6	61	フレンチホルン ソロ
175	0	32	61	フレンチホルン2
176	0	37	61	ホルンオーケストラ
177	0	0	62	ブラスセクション1
178	0	35	62	Tp&Tbセクション
179	0	0	63	シンセブラス1
180	0	20	63	レゾナント シンセブラス
181	0	0	64	シンセブラス2
182	0	18	64	ソフトブラス
183	0	41	64	クワイヤブラス
184	0	0	65	ソプラノサククス
185	0	0	66	アルトサククス
186	0	40	66	サククスセクション
187	0	0	67	テナーサククス1
188	0	40	67	ブレッシー テナーサククス
189	0	0	68	バリトンサククス
190	0	0	69	オーボエ
191	0	0	70	イングリッシュホルン
192	0	0	71	バスーン
193	0	0	72	クラリネット
194	0	0	73	ピッコロ
195	0	0	74	フルート
196	0	0	75	リコーダー
197	0	0	76	パンフルート
198	0	0	77	ボトル
199	0	0	78	尺八
200	0	0	79	口笛
201	0	0	80	オカリナ
202	0	0	81	スクエアリード1
203	0	6	81	スクエアリード2
204	0	8	81	LMスクエア
205	0	18	81	ハロー
206	0	19	81	シュラウド
207	0	64	81	メロー
208	0	65	81	ソロサイン
209	0	66	81	サインリード
210	0	0	82	ソートゥースリード1
211	0	6	82	ソートゥースリード2
212	0	8	82	シックソートゥース
213	0	18	82	ダイナミックソートゥース
214	0	19	82	デジタルソートゥース
215	0	20	82	ビッグリード
216	0	96	82	シーケンスドアナログ
217	0	0	83	カリオベリード
218	0	65	83	ピュアパッド
219	0	0	84	チフリード
220	0	0	85	チャランリード
221	0	64	85	ディストーションリード
222	0	0	86	ボイスリード
223	0	0	87	5度リード
224	0	35	87	ビッグファイブ
225	0	0	88	ベース&リード
226	0	16	88	ビッグ&ロー
227	0	64	88	ファット&パーキー
228	0	65	88	ソフトホワール
229	0	0	89	ニューエイジパッド
230	0	64	89	ファンタジー
231	0	0	90	ウォームパッド
232	0	0	91	ポリシンセパッド

楽器リスト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
233	0	0	92	クワイア パッド
234	0	66	92	アイトピア
235	0	0	93	ボウド パッド
236	0	0	94	メタリック パッド
237	0	0	95	ハロー パッド
238	0	0	96	スウィープ パッド
239	0	0	97	レイン
240	0	65	97	アフリカン ウィンド
241	0	66	97	カリブ
242	0	0	98	サウンドトラック
243	0	27	98	プロローグ
244	0	0	99	クリスタル
245	0	12	99	シンセドラム コンブ
246	0	14	99	ポップコーン
247	0	18	99	タイニー ベルズ
248	0	35	99	ラウンドグロッケンシュピール
249	0	40	99	グロッケンシュピール チャイム
250	0	41	99	クリア ベル
251	0	42	99	コーラスベル
252	0	65	99	ソフトクリスタル
253	0	70	99	エア ベル
254	0	71	99	ベルハーブ
255	0	72	99	ガムリンバ
256	0	0	100	アトモスフィア
257	0	18	100	ウォームアトモスフィア
258	0	19	100	ハロー リリース
259	0	40	100	ナイロン エレクトリックピアノ
260	0	64	100	ナイロンハーブ
261	0	65	100	ハーブ ボックス
262	0	66	100	アトモスフィア パッド
263	0	0	101	ブライツネス
264	0	0	102	ゴブリン
265	0	64	102	ゴブリン シンセ
266	0	65	102	クリーパー
267	0	67	102	リチュアル
268	0	68	102	トゥー ヘブン
269	0	70	102	ナイト
270	0	71	102	グリズン
271	0	96	102	ベルクワイア
272	0	0	103	エコー 1
273	0	0	104	サイエンスフィクション
274	0	0	105	シタール1
275	0	32	105	デチューンド シタール
276	0	35	105	シタール2
277	0	97	105	タンブーラ
278	0	0	106	バンジョー
279	0	28	106	ミュートバンジョー
280	0	96	106	ラバーブ
281	0	97	106	ゴビチャント
282	0	98	106	ウード
283	0	0	107	三味線
284	0	0	108	琴
285	0	96	108	大正琴
286	0	97	108	カヌーン
287	0	0	109	カリンバ
288	0	0	110	バグパイプ
289	0	0	111	フィドル
290	0	0	112	シャナイ1
291	0	0	113	ティンクルベル
292	0	96	113	ボナン
293	0	97	113	アルマイル
294	0	98	113	ガムラン
295	0	99	113	ステレオ ガムラン
296	0	100	113	ラマ シンバル
297	0	0	114	アゴゴ
298	0	0	115	スチールドラム
299	0	97	115	グラス パーカッション
300	0	98	115	タイベル
301	0	0	116	ウッドブロック
302	0	96	116	カスタネット
303	0	0	117	和太鼓
304	0	96	117	グランカッサ

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
305	0	0	118	メロディック タム1
306	0	64	118	メロディック タム2
307	0	65	118	リアル タム
308	0	66	118	ロック タム
309	0	0	119	シンセドラム
310	0	64	119	アナログ タム
311	0	65	119	エレクトロニック パーカッション
312	0	0	120	リバース シンバル
313	0	0	121	フレット ノイズ
314	0	0	122	ブレス ノイズ
315	0	0	123	海辺
316	0	0	124	鳥のさえずり1
317	0	0	125	電話1
318	0	0	126	ヘリコプター
319	0	0	127	拍手
320	0	0	128	銃声
321	64	0	1	カッティング ノイズ1
322	64	0	2	カッティング ノイズ2
323	64	0	4	ベース スtringス スラップ
324	64	0	17	フルート キークリック
325	64	0	33	雨
326	64	0	34	雷
327	64	0	35	風
328	64	0	36	せせらぎ
329	64	0	37	泡
330	64	0	38	フィード
331	64	0	49	犬
332	64	0	50	馬
333	64	0	51	鳥のさえずり2
334	64	0	56	マオウ
335	64	0	65	フーン コール
336	64	0	66	ドアのきしみ
337	64	0	67	ドアを閉める
338	64	0	68	スクラッチ カット
339	64	0	69	スクラッチ スプリット
340	64	0	70	ウィンドチャイム
341	64	0	71	電話2
342	64	0	81	イグニッション
343	64	0	82	タイヤ
344	64	0	83	レーシングカー
345	64	0	84	衝突
346	64	0	85	サイレン
347	64	0	86	列車
348	64	0	87	ジェット機
349	64	0	88	スターシップ
350	64	0	89	バースト
351	64	0	90	ローラー コースター
352	64	0	91	サブマリン
353	64	0	97	笑い声
354	64	0	98	悲鳴
355	64	0	99	パンチ
356	64	0	100	心音
357	64	0	101	足音
358	64	0	113	マシンガン
359	64	0	114	レーザーガン
360	64	0	115	爆発
361	64	0	116	花火

*楽器No.の前に*が付いているものがXGliteオプション楽器です。



ドラムキットリスト

- ※ “ ” は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。
- ※ 各パーカッション音の使用発音数は1です。
- ※ この楽器の鍵盤(Keyboard)のNote No.とNoteは、MIDIのNote No.とNoteよりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「Seq クリック H (Note No.36/Note C1)」をこの楽器で鳴らす場合は、MIDI Note No.24/Note C0をこの楽器に送信します。
- ※ 「Alternate Group」欄のオルタネート番号1~4が同じものは、同時に鳴らすことはできません。
- ※ 「Key Off」の欄に○印が付いている楽器は、鍵盤を離すとすぐに音が止まります(キーオフされます)。
- ※ *: XGlite オプションキット。

		楽器No.					13	14	17	18	19	20
		MSB(O-127)/LSB(O-127)/PC(1-128)					127/000/001	127/000/002	127/000/009	127/000/017	127/000/025	127/000/026
		Keyboard		MIDI		Key Off	Alternate Group					
		Note No.	Note	Note No.	Note			スタンダードキット 1	スタンダードキット 2	ルームキット	ロックキット	エレクトロニックキット
		25	C# 0	13	C# -1		3					
		26	D 0	14	D -1		3					
		27	D# 0	15	D# -1							
		28	E 0	16	E -1							
		29	F 0	17	F -1		4					
		30	F# 0	18	F# -1		4					
		31	G 0	19	G -1							
		32	G# 0	20	G# -1							
		33	A 0	21	A -1							
		34	A# 0	22	A# -1							
		35	B 0	23	B -1							
		36	C 1	24	C 0							
C1	C#1	37	C# 1	25	C# 0							
D1	D#1	38	D 1	26	D 0	O						
E1		39	D# 1	27	D# 0							
		40	E 1	28	E 0	O						
F1	F#1	41	F 1	29	F 0	O						
		42	F# 1	30	F# 0							
G1	G#1	43	G 1	31	G 0							
		44	G# 1	32	G# 0							
A1	A#1	45	A 1	33	A 0							
		46	A# 1	34	A# 0							
B1		47	B 1	35	B 0							
C2	C#2	48	C 2	36	C 1							
		49	C# 2	37	C# 1							
D2	D#2	50	D 2	38	D 1							
		51	D# 2	39	D# 1							
E2		52	E 2	40	E 1							
F2	F#2	53	F 2	41	F 1							
		54	F# 2	42	F# 1		1					
G2	G#2	55	G 2	43	G 1							
		56	G# 2	44	G# 1		1					
A2	A#2	57	A 2	45	A 1							
		58	A# 2	46	A# 1		1					
B2		59	B 2	47	B 1							
C3	C#3	60	C 3	48	C 2							
		61	C# 3	49	C# 2							
D3	D#3	62	D 3	50	D 2							
		63	D# 3	51	D# 2							
E3		64	E 3	52	E 2							
F3	F#3	65	F 3	53	F 2							
		66	F# 3	54	F# 2							
G3	G#3	67	G 3	55	G 2							
		68	G# 3	56	G# 2							
A3	A#3	69	A 3	57	A 2							
		70	A# 3	58	A# 2							
B3		71	B 3	59	B 2							
C4	C#4	72	C 4	60	C 3							
		73	C# 4	61	C# 3							
D4	D#4	74	D 4	62	D 3							
		75	D# 4	63	D# 3							
E4		76	E 4	64	E 3							
F4	F#4	77	F 4	65	F 3							
		78	F# 4	66	F# 3							
G4	G#4	79	G 4	67	G 3							
		80	G# 4	68	G# 3							
A4	A#4	81	A 4	69	A 3							
		82	A# 4	70	A# 3							
B4		83	B 4	71	B 3	O						
		84	C 5	72	C 4	O						
C5	C#5	85	C# 5	73	C# 4							
		86	D 5	74	D 4	O						
D5	D#5	87	D# 5	75	D# 4							
		88	E 5	76	E 4							
F5	F#5	89	F 5	77	F 4							
		90	F# 5	78	F# 4							
G5	G#5	91	G 5	79	G 4							
		92	G# 5	80	G# 4							
A5	A#5	93	A 5	81	A 4							
		94	A# 5	82	A# 4							
B5		95	B 5	83	B 4							
		96	C 6	84	C 5							
C6		97	C# 6	85	C# 5							
		98	D 6	86	D 5							
		99	D# 6	87	D# 5							
		100	E 6	88	E 5							
		101	F 6	89	F 5							
		102	F# 6	90	F# 5							
		103	G 6	91	G 5							

ドラムキットリスト

		楽器 No.						13	21	15	16	22
		MSB(O-127)/LSB(O-127)/PC(1-128)						127/000/001	127/000/28	127/000/033	127/000/041	127/000/049
		Keyboard		MIDI		Key Off	Alternate Group	スタンダードキット 1	ダンスキット*	ジャズキット	ブラッシュキット	シンフォニーキット
		Note No.	Note	Note No.	Note							
		25	C# 0	13	C# -1		3	スルド ミュート	キック ダンス 1			
		26	D 0	14	D -1		3	スルド オープン	キック ダンス 2			
		27	D# 0	15	D# -1			ハイ Q				
		28	E 0	16	E -1			ホイップ スラップ				
		29	F 0	17	F -1		4	スクラッチ H	スクラッチ ダンス 1			
		30	F# 0	18	F# -1		4	スクラッチ L	スクラッチ ダンス 2			
		31	G 0	19	G -1			フィンガー スナップ				
		32	G# 0	20	G# -1			クリック ノイズ				
		33	A 0	21	A -1			メトロノーム クリック	ダンス バーカッション 1			
		34	A# 0	22	A# -1			メトロノーム ベル	リバース ダンス 1			
		35	B 0	23	B -1			Seq クリック L	ダンス バーカッション 2			
		36	C 1	24	C 0			Seq クリック H	ハイ Q ダンス 1			
C1	C#1	37	C# 1	25	C# 0			ブラッシュ タップ	スネア アナログ 3			
D1	D#1	38	D 1	26	D 0	O		ブラッシュ スワール	ビニル ノイズ			
E1		39	D# 1	27	D# 0			ブラッシュ スラップ	スネア アナログ 4			
F1	F#1	40	E 1	28	E 0	O		ブラッシュ タップスワール	リバース シンバル			
		41	F 1	29	F 0	O		スネア ロール	リバース ダンス 2			
G1	G#1	42	F# 1	30	F# 0			カスターネット	ハイキュー 2			
A1	A#1	43	G 1	31	G 0			スネア ソフト	スネア テクノ	スネア ジャズ H	ブラッシュ スラップ 2	
		44	G# 1	32	G# 0			スティック	スネア ダンス 1			
B1	B#1	45	A 1	33	A 0			キック ソフト	キック テクノ Q			キック ソフト 2
C2	C#2	46	A# 1	34	A# 0			オープン リム ショット	リム ゲート			
D2	D#2	47	B 1	35	B 0			キック タイム	キック テクノ L			グランカッサ
E2		48	C 2	36	C 1			キック	キック テクノ	キック ジャズ	キック スモール	グランカッサ ミュート
F2	F#2	49	C# 2	37	C# 1			サイド スティック	サイドスティック アナログ			
G2	G#2	50	D 2	38	D 1			スネア	スネア クラップ	スネア ジャズ L	ブラッシュ スラップ 3	バンドスネア
A2	A#2	51	D# 2	39	D# 1			ハンド クラップ	ダンス クラップ			
B2		52	E 2	40	E 1			スネア タイム	スネア ドライ	スネア ジャズ M	ブラッシュ タップ 2	バンドスネア 2
C3	C#3	53	F 2	41	F 1			フロア タム L	フロア タム 1	タム ジャズ 1	タム ブラッシュ 1	タム ジャズ 1
D3	D#3	54	F# 2	42	F# 1	1		ハイハット クローズ	ハイハット クローズ アナログ 3			
E3		55	G 2	43	G 1			フロア タム H	タム アナログ 2	タム ジャズ 2	タム ブラッシュ 2	タム ジャズ 2
F3	F#3	56	G# 2	44	G# 1	1		ハイハット ペダル	ハイハット クローズ アナログ 4			
G3	G#3	57	A 2	45	A 1			ロー タム	タム アナログ 3	タム ジャズ 3	タム ブラッシュ 3	タム ジャズ 3
A3	A#3	58	A# 2	46	A# 1	1		ハイハット オープン	ハイハット オープン アナログ 2			
B3	B#3	59	B 2	47	B 1			ミドル タム L	タム アナログ 4	タム ジャズ 4	タム ブラッシュ 4	タム ジャズ 4
C4	C#4	60	C 3	48	C 2			ミドル タム H	タム アナログ 5	タム ジャズ 5	タム ブラッシュ 5	タム ジャズ 5
D4	D#4	61	C# 3	49	C# 2			クラッシュ シンバル 1	クラッシュ アナログ			ハンドシンバル
E4		62	D 3	50	D 2			ハイ タム	タム アナログ 6	タム ジャズ 6	タム ブラッシュ 6	タム ジャズ 6
F4	F#4	63	D# 3	51	D# 2			ライド シンバル 1				ハンドシンバル ショート
G4	G#4	64	E 3	52	E 2			チャイニーズ シンバル				
A4	A#4	65	F 3	53	F 2			ライド シンバル カップ				
B4	B#4	66	F# 3	54	F# 2			タンバリン	タンバリン アナログ			
C5	C#5	67	G 3	55	G 2			スブラッシュ シンバル				
D5	D#5	68	G# 3	56	G# 2			カウベル	カウベル アナログ			
E5		69	A 3	57	A 2			クラッシュ シンバル 2				ハンドシンバル 2
F5	F#5	70	A# 3	58	A# 2			ビブラスラップ	ビブラスラップ アナログ			
G5	G#5	71	B 3	59	B 2			ライド シンバル 2	ライド アナログ			ハンドシンバル 2 ショート
A5	A#5	72	C 4	60	C 3			ボンゴ H	ボンゴ アナログ H			
B5	B#5	73	C# 4	61	C# 3			ボンゴ L	ボンゴ アナログ L			
C6		74	D 4	62	D 3			コンガ H ミュート	コンガ アナログ H			
		75	D# 4	63	D# 3			コンガ H オープン	コンガ アナログ M			
		76	E 4	64	E 3			コンガ L	コンガ アナログ L			
		77	F 4	65	F 3			ティンバル H				
		78	F# 4	66	F# 3			ティンバル L				
		79	G 4	67	G 3			アゴゴ H				
		80	G# 4	68	G# 3			アゴゴ L				
		81	A 4	69	A 3			カバサ				
		82	A# 4	70	A# 3			マラカス	マラカス 2			
		83	B 4	71	B 3	O		サンバ ホイッスル H				
		84	C 5	72	C 4	O		サンバ ホイッスル L				
		85	C# 5	73	C# 4			ギロ ショート				
		86	D 5	74	D 4	O		ギロ ロング				
		87	D# 5	75	D# 4			クラベス	クラベス 2			
		88	E 5	76	E 4			ウッド ブロック H	ダンス バーカッション 3			
		89	F 5	77	F 4			ウッド ブロック L	ダンス バーカッション 4			
		90	F# 5	78	F# 4			クワイカ ミュート	スクラッチ H 2			
		91	G 5	79	G 4			クワイカ オープン	スクラッチ L 3			
		92	G# 5	80	G# 4		2	トライアングル ミュート				
		93	A 5	81	A 4		2	トライアングル オープン				
		94	A# 5	82	A# 4			シェーカー				
		95	B 5	83	B 4			ジングル ベル				
		96	C 6	84	C 5			ベル ツリー				
		97	C# 6	85	C# 5							
		98	D 6	86	D 5							
		99	D# 6	87	D# 5							
		100	E 6	88	E 5							
		101	F 6	89	F 5							
		102	F# 6	90	F# 5							
		103	G 6	91	G 5							

ドラムキットリスト

		楽器 No.															
		MSB(O-127)/LSB(O-127)/PC(1-128)		13		26		27		25		23		24			
		Keyboard		MIDI		127/000/001		126/000/001		126/000/002		126/000/36		126/000/41		126/000/44	
		Note No.	Note	Note No.	Note	Key Off	Alternate Group	スタンダードキット 1	SFX キット 1	SFX キット 2	アラビックキット *	キューバンキット *	ポップラテンキット *				
		25	C# 0	13	C# -1		3	スルド ミュート									
		26	D 0	14	D -1		3	スルド オープン									
		27	D# 0	15	D# -1			ハイ Q									
		28	E 0	16	E -1			ホイップ スラップ									
		29	F 0	17	F -1		4	スクラッチ H									
		30	F# 0	18	F# -1		4	スクラッチ L									ハンド クラップ
		31	G 0	19	G -1			フィンガー スナップ									
		32	G# 0	20	G# -1			クリック ノイズ									
		33	A 0	21	A -1			メトロノーム クリック									
		34	A# 0	22	A# -1			メトロノーム ベル						コンガ H チップ	コンガ H チップ		
		35	B 0	23	B -1			Seq クリック L					コンガ H ヒール	コンガ H ヒール			
		36	C 1	24	C 0			Seq クリック H			ナカラザンドム	コンガ H オープン	コンガ H オープン				
C1	C#1	37	C# 1	25	C# 0			ブラッシュ タップ			カバサ	コンガ H ミュート	コンガ H ミュート				
D1	D#1	38	D 1	26	D 0	O		ブラッシュ スワール			ナカラザン エッジ	コンガ H スラップ Op.	コンガ H スラップ Op.				
E1	E#1	39	D# 1	27	D# 0			ブラッシュ スラップ			ハゲール ドム	コンガ H スラップ	コンガ H スラップ				
F1	F#1	40	E 1	28	E 0	O		ブラッシュ タップ スワール			ハゲール エッジ	コンガ H スラップ Mt.	コンガ H スラップ Mt.				
G1	G#1	41	F 1	29	F 0	O		スネア ロール			ボンゴ H	コンガ L チップ	コンガ L チップ				
A1	A#1	42	F# 1	30	F# 0			カスタネット			ボンゴ L	コンガ L ヒール	コンガ L ヒール				
B1	B#1	43	G 1	31	G 0			スネア ソフト			コンガ H ミュート	コンガ L オープン	コンガ L オープン				
C2	C#2	44	G# 1	32	G# 0			スティック			コンガ H オープン	コンガ L ミュート	コンガ L ミュート				
D2	D#2	45	A 1	33	A 0			キック ソフト			コンガ L	コンガ L スラップ Op.	コンガ L スラップ Op.				
E2	E#2	46	A# 1	34	A# 0			オープン リム ショット			ザグロウダ H	コンガ L スラップ	コンガ L スラップ				
F2	F#2	47	B 1	35	B 0			キック タイム			ザグロウダ L	コンガ L スライド	コンガ L スライド				
G2	G#2	48	C 2	36	C 1			キック	カッティング ノイズ	フォーンコール	キック ソフト	ボンゴ H Op. 1f	ボンゴ H Op. 1f				
A2	A#2	49	C# 2	37	C# 1			サイド スティック	カッティング ノイズ 2	ドアのきしみ		ボンゴ H Op. 3f	ボンゴ H Op. 3f				
B2	B#2	50	D 2	38	D 1			スネア		ドアを開める	スネア ソフト	ボンゴ H リム	ボンゴ H リム				
C3	C#3	51	D# 2	39	D# 1			ハンド クラップ	ストリング スラップ	スクラッチ カット	アラビック ハンド クラップ	ボンゴ H チップ	ボンゴ H チップ				
D3	D#3	52	E 2	40	E 1			スネア タイム		スクラッチ H3	スネア	ボンゴ H ヒール	ボンゴ H ヒール				
E3	E#3	53	F 2	41	F 1			フロア タム L		ウィンド チャイム		ボンゴ H スラップ	ボンゴ H スラップ				
F3	F#3	54	F# 2	42	F# 1	1		ハイハット クローズ		電話 2		ボンゴ L Op. 1f	ボンゴ L Op. 1f				
G3	G#3	55	G 2	43	G 1			フロア タム H				ボンゴ L Op. 3f	ボンゴ L Op. 3f				
A3	A#3	56	G# 2	44	G# 1	1		ハイハット ペダル				ボンゴ L リム	ボンゴ L リム				
B3	B#3	57	A 2	45	A 1			ロー タム				ボンゴ L チップ	ボンゴ L チップ				
C4	C#4	58	A# 2	46	A# 1	1		ハイハット オープン				ボンゴ L ヒール	ボンゴ L ヒール				
D4	D#4	59	B 2	47	B 1			ミドル タム L				ボンゴ L スラップ	ボンゴ L スラップ				
E4	E#4	60	C 3	48	C 2			ミドル タム H				ティンバル L オープン	ティンバル L オープン				
F4	F#4	61	C# 3	49	C# 2			クラッシュ シンバル 1									
G4	G#4	62	D 3	50	D 2			ハイ タム									
A4	A#4	63	D# 3	51	D# 2			ライド シンバル 1									
B4	B#4	64	E 3	52	E 2			チャイニーズ シンバル	フルート キークリック	イグニッション	クラッシュ シンバル 2						
C5	C#5	65	F 3	53	F 2			ライド シンバル カップ		タイヤ	ドゥフーラ ドム	バイラ L	バイラ L				
D5	D#5	66	F# 3	54	F# 2			タンバリン		レーシングカー		ティンバル H オープン	ティンバル H オープン				
E5	E#5	67	G 3	55	G 2			スブラッシュ シンバル		衝突	ドゥフーラ タク						
F5	F#5	68	G# 3	56	G# 2			カウベル		サイレン							
G5	G#5	69	A 3	57	A 2			クラッシュ シンバル 2		列車	ドゥフーラ サク						
A5	A#5	70	A# 3	58	A# 2			ピラスラップ		ジェット機	クラブス						
B5	B#5	71	B 3	59	B 2			ライド シンバル 2		スターシップ	ドゥフドム	バイラ H	バイラ H				
C6	C#6	72	C 4	60	C 3			ボンゴ H		バースト	カテム ドム	カウベル トップ	カウベル トップ				
D6	D#6	73	C# 4	61	C# 3			ボンゴ L		ローラー コースター	カテム タク						
E6	E#6	74	D 4	62	D 3			コンガ H ミュート		サブマリン	カテム サク						
F6	F#6	75	D# 4	63	D# 3			コンガ H オープン			カテム タク						
G6	G#6	76	E 4	64	E 3			コンガ L			ドゥフ タク	ギロ ショート	ギロ ショート				
A6	A#6	77	F 4	65	F 3			ティンバル H			タブラ ドム	ギロ ロング	ギロ ロング				
B6	B#6	78	F# 4	66	F# 3			ティンバル L			タブラ タク 1						
C7	C#7	79	G 4	67	G 3			アゴゴ H			タブラ テイク						
D7	D#7	80	G# 4	68	G# 3			アゴゴ L	雨	笑い声	タブラ タク 2	タンバリン	タンバリン				
E7	E#7	81	A 4	69	A 3			カバサ	雷	悲鳴	タブラ サク						
F7	F#7	82	A# 4	70	A# 3			マラカス	風	パンチ	タブラ ローレル エッジ						
G7	G#7	83	B 4	71	B 3	O		サンバ ホイッスル H	せせらぎ	心音	タブラ フラム						
A7	A#7	84	C 5	72	C 4	O		サンバ ホイッスル L	泡	足音	サガト 1	マラカス	マラカス				
B7	B#7	85	C# 5	73	C# 4			ギロ ショート	フィード		タブル ドム	シェーカー	シェーカー				
C8	C#8	86	D 5	74	D 4	O		ギロ ロング			サガト 3	カバサ	カバサ				
D8	D#8	87	D# 5	75	D# 4			クラブス			ダブル タク						
E8	E#8	88	E 5	76	E 4			ウッド ブロック H			サガト 2						
F8	F#8	89	F 5	77	F 4			ウッド ブロック L			リクドム						
G8	G#8	90	F# 5	78	F# 4			クイーカ ミュート			リク タク 2						
A8	A#8	91	G 5	79	G 4			クイーカ オープン			リク フィンガー 1						
B8	B#8	92	G# 5	80	G# 4		2	トライアングル ミュート			リク タク 1						
C9	C#9	93	A 5	81	A 4		2	トライアングル オープン			リク フィンガー 2						トライアングル ミュート
D9	D#9	94	A# 5	82	A# 4			シェーカー			リク プラス トレモロ						トライアングル オープン
E9	E#9	95	B 5	83	B 4			ジングル ベル			リク サク						
F9	F#9	96	C 6	84	C 5			ベル ツリー	犬	マシンガン	リク テイク						ベル ツリー
G9	G#9	97	C# 6	85	C# 5				馬	レーザーガン							
A9	A#9	98	D 6	86	D 5				鳥のさえずり 2	爆発							
B9	B#9	99	D# 6	87	D# 5					花火							
C10	C#10	100	E 6	88	E 5												
D10	D#10	101	F 6	89	F 5												
E10	E#10	102	F# 6	90	F# 5												
F10	F#10	103	G 6	91	G 5				マオウ								



スタイルリスト

スタイル No.	スタイル名
ポップ & ロック	
1	ファンクポップロック
2	アコースティックロック
3	クール 8 ビート
4	60's ロック 1
5	60's ロック 2
6	ビンテージギターポップ
7	60's ギターポップ
8	70's 8 ビート
9	90's ギターポップ
10	クールシャッフル
11	バブルガムポップ
12	ブリティッシュポップスイング
13	ジャズポップ
14	ハードロック
15	ルートロック
16	ロックシャッフル
17	アンブラグド
バラード	
1	8 ビートアドリア
2	オルガンバラード
3	ピアノバラード
4	8 ビートバラード
5	エレクトリックピアノバラード
6	6/8 モダン
7	チルアウト
8	ニュー R&B バラード
9	16 ビートバラード
10	パワーバラード
11	イージーバラード
ダンス	
1	イビサ
2	テクノパーティー
3	ディスコハウス
4	ディスコフィリー
5	70's ディスコ
6	80's ディスコ
7	ドリームダンス
8	ハウス
9	フレンチハウス
10	ガラージ
11	クラシックヒップホップ
12	ニューヒップホップ
13	ヒップホップグループ
14	ラテン DJ's
スイング & ジャズ	
1	オーケストラビッグバンド
2	オーケストラスイング 1
3	オーケストラスイング 2
4	ビッグバンドファスト
5	ビッグバンドシャッフル
6	ミッドナイトスイング
7	ジャンプジャイブ
8	オルガングループ
9	ジャズクラブ
10	5 ビート
11	ジャズワルツファスト
12	デキシーランド
13	ラグタイム

スタイル No.	スタイル名
14	チャールストン
R&B	
1	ブルースロック
2	ブルースバラード
3	ソウル
4	フランクリーソウル
5	6/8 ソウル
6	ソウルブラザーズ
7	オールディーズロックンロール
8	60's ロックンロール
9	ロックンロール
10	ツイスト
11	ゴスペルシスターズ
12	ワーシップミディアム
13	デトロイトポップ
14	モダン R&B
15	コンボブギー
カントリー	
1	ニューカントリー
2	カントリーヒッツ
3	カントリーバラード
4	カントリーポップ
5	カントリーシャッフル
6	カントリー 2/4
7	フィンガーピッキング
8	ブルーグラス
9	ホーダウン
10	カントリーワルツ
ラテン	
1	ブラジリアンサンバ
2	ファストボサ
3	ビギン
4	マンボ
5	サルサ
6	カリプソ
7	メレンゲ
8	バチャータ
9	キューバンソン
10	ルンバアイランド
11	ルンバフラメンカ
12	ハッピーレゲエ
13	ラテンディスコ
ボールルーム	
1	ウィンナーワルツ
2	イングリッシュワルツ
3	スローフォックス
4	フォックストロット
5	クイックステップ
6	タンゴ
7	スイングフォックス
8	パソドブレ
9	サンバ
10	チャチャチャ
11	ルンバ
12	ジャイブ
13	オルガンスイング
14	オルガンサンバ
15	オルガンクイックステップ
16	9/8 ワルツ

スタイル No.	スタイル名
17	トラディショナルワルツ
ムービー & ショー	
1	70's テレビテーマ
2	サイファイマーチ
3	ワイルドウェスト
4	サタデーナイト
5	ショーチューン
6	ムーンライト 6/8
7	クラシックピアノバラード
8	パロックアリア
9	オーケストラボレロ
10	オーケストラマーチ
11	クリスマススイング
12	クリスマスワルツ
エンターテナー	
1	ディスコフォックス
2	ディスコハンズ
3	アルプバラード
4	スカンジナビアンスローロック
5	スカンジナビアンシャッフル
6	70's フレンチヒット
7	シュラッガーポップ
8	シュラッガービート
9	シュラッガーボルカ
10	ボルカポップ
11	ティファナ
12	カーニバル
13	パブピアノ
ワールド	
1	アイリッシュダンス
2	スパニッシュパソ
3	フレンチミュゼット
4	オリエンタルポップ
5	シルタキ
6	ポップフラメンコ
7	リール
8	ジグ
9	タランテラ
10	ボルカオーバークライナー
11	ワルツオーバークライナー
12	ジャーマンマーチ
13	US マーチ
14	6/8 マーチ



ミュージックデータベースリスト

No.	MDB名
Christmas	
1	Manger Away
2	Noel First
3	Rednosed Rudolph
4	Silent Christmas
5	Wonderful Time
Traditional	
6	Abide This Hymn
7	Ave Maria NoMore
8	Can Can Orpheus
9	Moulin Heart
10	Texas YellowRose
Showtime	
11	Dance Lord
12	For Cabaret!
13	Night Time
14	NoBusiness Like!
15	The Cat's Memory
16	The Great Times
World	
17	Beautiful Sun
18	Close Your Face
19	Goodbye Roma
20	I Land In Sun
21	La Cucarumba
22	La Maison Viens
23	Latin Cuccuru
24	Musette De Reine
25	PopulaireChanson
26	Ya Salama
Screen Theme	
27	Ark Raider March
28	Be A Muppet!
29	Bills Barnacles
30	Does It Better
31	Escape Great!
32	Fighting Stars
33	Large Country
34	Mind Read?
35	Mi-Re-Do
36	My Favorites!
37	ParadiseConquest
38	SevenMagnificent
39	Some Day Prince
40	Starsky Cops
41	Tie, Hat, Tails
42	Under Sea
Pop Classics	
43	24 Hour Tulsa
44	Afternoon Sun
45	All On My Own
46	At Broadway
47	Bend And Shape
48	Boxing Song
49	Broken Heart
50	Can HelpYourself
51	Chance Take
52	Complete Eclipse
53	Day Is Perfect
54	Dont Break Heart
55	Easier To Say It
56	Friends Help
57	Girl Wants Bobby
58	Girl, Brown Eyes
59	Heartache Beat
60	Holiday Summer
61	I'm Your Venus

No.	MDB名
62	John B's Sloop
63	Lane Of Pennies
64	Lost Religion
65	Love Somebody
66	Loves YouSheDoes
67	Need Somebody
68	Nice Paradise
69	Not Usual
70	Raindrop Walk
71	Ride Ticket
72	Sally Mustang
73	Sky Spirits
74	Spin The Wheel
75	Still Standing
76	Suzie Wake Up
77	Sweet Lord Song
78	Thanks For Music
79	This Is My Party
80	Together n Happy
BigBand	
81	Big Band Patrol
82	Bugle Boy Boogie
83	L For Love
84	Savoy Stompin'
85	Tasty Honey
86	Tramp Lady
87	Wail, Jump, Jive
88	What Is Not Old?
89	With Me Fly
Swing	
90	Alex's Band
91	Blue Lady Flower
92	Bye Blues, Bye
93	Charles On
94	Coffee Cream
95	Get Out Of Bed
96	Hopes High
97	Just Chickens!
98	My Shadow And Me
99	Not Forgettable
100	Not Misbehaving
101	Out Of Your Kick
102	Ragtime Tiger
103	Safari Swing
104	Smiling Swing
105	Tap Dancing Bo
106	Two Foot Five
107	Whole Thing Off
Jazz	
108	Not Decided
109	Wild Cat Dixie
110	Winners Easy
Oldies	
111	Baby Be Mine
112	Breathe Air
113	Diana's Twist
114	Doll's Alive!
115	Don't Want Milk
116	Down Town
117	Final Waltz
118	Girl From Uptown
119	Golden Silence
120	Guitar Apache
121	Hard Breakup
122	Have I Got It?
123	He Kiss Crystal
124	Heaven Steps

No.	MDB名
125	I'm A Pola!
126	Land Wonderful!
127	Lips Are Lucky
128	Lonely Night
129	Magic Puff
130	Marina's Song
131	Me Please
132	Mend A Chino
133	Motion Of Poetry
134	No Love Feeling
135	Pete Retite
136	Pillow Tears
137	Saw Her Standing
138	Star Of Movie
139	Teenie Bikini
140	The Ghetto
141	Tomorrow Love Me
142	Tonight, Hey
143	Twisting Again
144	Walk Right To
145	Woman's Pretty!
146	WordsAren't Easy
147	You & You Alone
148	You Sorry Now?
Disco	
149	Babylon Rivers
150	Born Alive Disco
151	Brown Girl Ring
152	Celebrate
153	Cool Daddy Disco
154	Day Difference
155	Dee Eye S C Oh!
156	Disco Hustle
157	Fever At Night
158	Fire Relight
159	Good Feel
160	I Love That Boat
161	It's A Tragedy!
162	Keepin' Alive
163	Navy Disco
164	Never Give Up
165	Philadelphia
166	Swedish Queen
167	Theme Of Love
168	Train Of Love
169	Why Am See A?
170	Youre Everything
Party Time	
171	Aga Doo
172	Big Samba Bamboo
173	Blankenesenolop
174	Dancing Bird
175	Drink Cider
176	Hands Up Party
177	Kreuzberg
178	Louie My Brother
179	Mexican Trumpet
180	The Bucklehuck
Rock&Roll	
181	All Shaken Up
182	Beethoven Rock
183	Blue Shoes
184	Clock Rock
185	Don't Hurry Love
186	Great Fire Balls
187	I'm A Wanderer
188	Let's Sue Peggy

No.	MDB名
189	Music Rock&Roll
190	Rock & Roll Jail
191	Shouting Twist
192	Twist Play
R&B/Gospel	
193	Admire
194	Baby Groove
195	Dont Get Excited
196	It's Soul, Man!
197	Man Love Woman
198	Road End
199	See You Again
200	Soul Thought
201	The Rivers Side
Classical	
202	Classical Maria
203	Danube Blue
204	Dream Of Love
205	Dreams Forgotten
206	G String Air
207	Gladiators Entry
208	In The Key Of F
209	March Radetzky
210	Skaters Dance
211	Sonata Moonlight
212	Third Etude
Dance Floor	
213	Back Singer
214	Catch 22
215	First Sight
216	Ibiza Adagio
217	It's So Horny
218	Janeiro Samba
219	Kids
220	Life Is High
221	London, Ready
222	Move Up
223	Once More
224	Rose Desert
225	She Believes
Country	
226	Back On The Road
227	Blue Bonanza
228	Boy Country
229	Country Road
230	Forever On Mind
231	Hi, Mary
232	I'm Lonesome
233	Lucille Left Me
234	Nuts
235	Only Need You
236	Road Of The King
237	Special Orange
238	Waltz Tennessee
Ballroom	
239	A Band Ah!
240	All Goes
241	Balls Of Fire
242	Band Strike
243	Besame
244	Bird Is Yellow
245	Brazil
246	Cherry And Apple
247	Cope Cabana
248	Great LittleLove
249	Cumban El
250	Cumparsita Tango

ミュージックデータベースリスト

No.	MDB名
251	Espana Viva
252	Eyes Of Green
253	Face Dance Music
254	Free Best Things
255	Green Mountain
256	Hear Music
257	Heaven Blue
258	He's Got To Go
259	High Moon
260	Holiday Home
261	I Won't Be Cruel
262	Jealous Tango
263	Jeeps Creepers
264	Knife, Mack
265	Lift Yourself Up
266	Moon Waltz
267	Not On Sunday
268	Nothing But Love
269	Nuts Rhythm
270	Old House
271	Old St. Bernards
272	On Your Street
273	Partner Change
274	Perfidious One
275	Portugal April
276	Quando Samba
277	Sandman
278	Say Magnifique!
279	Spanish Dance
280	Tango Blue
281	Teddy Is A Bear
282	Tied Ribbon
283	Tiny Hotel
284	Walk In Love
285	When Smiling
286	ZingHeart String
Latin	
287	A More
288	Bananaboat Comes
289	Corazon un Tengo
290	Don't Worry!
291	Eyes From Spain
292	Flea From Spain
293	Frenetic Beguine
294	GuitarFor Volare
295	Guntanamea
296	Italian Mambo
297	Jamaica Goodbye
298	Luminous
299	Mambo Jamming
300	Mentiroso Es
301	More Than
302	Nada Mas Que
303	Phone Me
304	Samba One Note
305	Start TheBeguine
306	Taxi In Tijuana
Ballad	
307	A Hero
308	At Once Ballad
309	Back Forever
310	Ballad For Woman
311	Beneath My Wings
312	Change My Love
313	Eyes Of Blue
314	Fly Away One Day
315	Friends Are For

No.	MDB名
316	Hard To SaySorry
317	Hi, Greetings
318	I T'Aime
319	I'm Saving Love
320	Know Me Now
321	Leave Me Now
322	Live Without You
323	London Streets
324	Love's Glory
325	Make Love To You
326	San Francisco
327	Up We Belong
328	When We Touch
329	Wind On Candle
330	You Inspire
331	You'll Be Here
332	Your True Color
Sing-alongs	
333	Brown Knees
334	Danny's Boy
335	Espana Viva
336	Iron Is Old!
337	My Clementine
338	My Dads ADustman
339	My Man Is Old
340	Old Smokey
341	Silver Lining
342	Smile Irish Eyes
343	Song For Susanna
344	Song Sideboard
345	Tipperary Way
Schlager	
346	Autobahnpolka
347	Blind Passenger
348	Capri Beat
349	Deep Love
350	Glaube An Wunder
351	Goodbye Amor
352	I Have Sad Love
353	In Ewigkeit
354	Italian Guy
355	Mexican Fiesta
356	Moscow City
357	No Tears
358	Oh Maria
359	Paloma Pop
360	Spanish Island
361	The Little House
362	Where Is Love?
363	Wonderful Blonde
Family	
364	Necessary Bear
365	Noisy Old Car?
Easy Listening	
366	Balloon Bossa
367	Beyond Ocean
368	Farewell
369	MakeThrough Rain
370	Mother!
371	New World
372	Portugal InApril
373	Raindrop Head
374	Something Silly!
375	The Wind And Me
376	Town Durham
March & Polka	
377	Bogey March

No.	MDB名
378	Double Eagle
379	Polka Is Happy!
380	Post Washington
381	Rosa
382	Stripes andStars
383	Teddy Picnic
384	Trombones Parade
385	Vienna Forever
All Time Hits	
386	All Of My Loving
387	At Heart Young
388	Away And Up
389	Born Smiling
390	Don't Be Bad
391	Game Makes Tears
392	Guitar Wheels
393	Hard Day AtNight
394	Heaven, Too Much
395	I Hold Your Hand
396	Letters Of Love
397	Lover's A Dream
398	Make Thru Night
399	Mrs. Robin's Son
400	My Shell Swing
401	My Tears Go By
402	Ones Are Young
403	Please Do Love
404	Simple Heart
405	Tender Love
406	Throw Love Away
407	Troubled Water
408	Two Times Yeh!
409	Un-Till
410	Walking Boots
411	Wind Blowing
412	Woods Of Norway
413	Yellow Sub
Rock	
414	Alabama's Home
415	Born To Be Mild
416	Dave On The Road
417	Get Satisfied
418	Jumping Rock
419	Keep Thinking
420	Last Countdown
421	Need To Be Free
422	Tiger's Eye
423	Velvet Is Black
424	Whatever YouRock
Waltz	
425	Ani Waltz
426	Charmaine Waltz
427	Daisy's Bicycle
428	Dutch Tulip
429	Dutch Windmill
430	FascinationWaltz
431	Fledermaus
432	Is It True Love?
433	Lover Waltz
434	Raggy Three Four
435	Remember?
436	Samson's Girl
437	Snow Waltz
438	Somewhere Love
439	Spring Voices
440	The Little Pub
441	Waltz Cuckoo

No.	MDB名
442	Waltz Emperor
443	Waltz Of Amore
444	Waltz To Skate
445	Whatever Will Be
Instrumentals	
446	Birds At Night
447	Black AndWhite
448	Four Plus One
449	Invites
450	Lonely Piper
451	Maple Ragtime
452	Piece Of Funk
453	Round The World
454	String Holiday
455	Yak This Sax
Modern Pop	
456	All Change
457	Always Rain OnMe
458	Angle of Charlie
459	Flame Eternal
460	Girl BelongsToMe
461	Go Love Way
462	I'm Torn
463	In The Family
464	It's Only Words
465	Life Groove
466	Life's Walk
467	Light For Love
468	Love Part Time
469	Maroon Love
470	Only Need Love
471	Perhaps Emma
472	Rollercoaster
473	Sorry To Say
474	Sure Of That?
475	Swinging Sultan
476	Tell Her All
477	Thing Called Lve
478	Time Riding
479	Took So Long
480	Why Marry Her?
Latin Pop	
481	Dance Morning
Pop Ballads	
482	Crazy MissingYou
483	Dont Let The Sun
484	No Matter What
485	One More Year?
486	World Heal
487	World We Are
Worship	
488	God Is Mighty
Organist	
489	Bamba Party
490	Cat Groove
491	El Ranchero
492	Face Of A Child
493	Guide Me Home
494	Hi Dolly
495	Samba Cavaquinho
496	Side To Side
497	Steam TrainSamba
498	Tico Samba
499	Two Times Yeh!
500	White And Pale



エフェクトタイプリスト

● ハーモニータイプリスト

No.	タイプ	解説	
01	Duet (デュエット)	ハーモニータイプ01～05は、メロディー音(右手演奏)に対して、1音～3音のハーモニー音が付加されます。 これらハーモニータイプ01～05は、スタイル動作時に自動伴奏鍵域でコードが指定された場合にのみ機能します。	
02	Trio (トリオ)		
03	Block (ブロック)		
04	Country (カントリー)		
05	Octave (オクターブ)		
06	Trill 1/4 (トリル1/4)		<p>ハーモニータイプ06～26は、メロディー音(右手演奏)に対して、同じ音程の音が遅れたり鳴ったり、最後に押した2つの音どうしが交互に鳴ったりします。</p> <p>これらハーモニータイプ06～26は、スタイルのオン/オフに関係なく効果がかかりますが、その効果のスピードはテンポの設定に従い、スタイルオン時にはリズムに同期します。 3連符の設定も可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> トリルエフェクトタイプ(06～12)：2つの音を押しえると、それぞれの音が交互に、選ばれたスピードでくり返し発音します。 トレモロエフェクトタイプ(13～19)：メロディーに、選ばれたスピードのトレモロ効果がかかります。 エコーエフェクトタイプ(20～26)：メロディーに、選ばれたスピードのエコー(こだま)効果がかかります。
07	Trill 1/6 (トリル1/6)		
08	Trill 1/8 (トリル1/8)		
09	Trill 1/12 (トリル1/12)		
10	Trill 1/16 (トリル1/16)		
11	Trill 1/24 (トリル1/24)		
12	Trill 1/32 (トリル1/32)		
13	Tremolo 1/4 (トレモロ1/4)		
14	Tremolo 1/6 (トレモロ1/6)		
15	Tremolo 1/8 (トレモロ1/8)		
16	Tremolo 1/12 (トレモロ1/12)		
17	Tremolo 1/16 (トレモロ1/16)		
18	Tremolo 1/24 (トレモロ1/24)		
19	Tremolo 1/32 (トレモロ1/32)		
20	Echo 1/4 (エコー 1/4)		
21	Echo 1/6 (エコー 1/6)		
22	Echo 1/8 (エコー 1/8)		
23	Echo 1/12 (エコー 1/12)		
24	Echo 1/16 (エコー 1/16)		
25	Echo 1/24 (エコー 1/24)		
26	Echo 1/32 (エコー 1/32)		

● リバーブタイプリスト

No.	Type	特徴	MSB	LSB
1	HALL1	ホールでの響きをシミュレートしたリバーブです。	1	0
2	HALL2		1	16
3	HALL3		1	17
4	HALL4		1	18
5	HALL5		1	1
6	HALL M		1	6
7	HALL L		1	7
8	ROOM1	部屋の響きをシミュレートしたリバーブです。	2	16
9	ROOM2		2	17
10	ROOM3		2	18
11	ROOM4		2	19
12	ROOM5		2	0
13	ROOM6		2	1
14	ROOM7		2	2
15	ROOM S		2	5
16	ROOM M	2	6	
17	ROOM L	2	7	
18	STAGE1	ソロ楽器に適したリバーブです。	3	16
19	STAGE2		3	17
20	STAGE3		3	0
21	STAGE4		3	1
22	PLATE1	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。	4	16
23	PLATE2		4	17
24	PLATE3		4	0
25	GM PLATE		4	7
26	NO EFFECT	エフェクトをオフにします。	0	0

● コーラスタイプリスト

No.	Type	特徴	MSB	LSB
1	CHORUS1	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。	66	17
2	CHORUS2		66	8
3	CHORUS3		66	16
4	CHORUS4		66	1
5	CHORUS5		65	2
6	CHORUS6		65	0
7	CHORUS7		65	1
8	CHORUS8		65	8
9	GM CHORUS1		65	3
10	GM CHORUS2		65	4
11	GM CHORUS3		65	5
12	GM CHORUS4		65	6
13	FB CHORUS		65	7
14	CELESTE1	3相のLFOにより、音にうねりと広がりを与えるエフェクトです。	66	0
15	CELESTE2		66	2
16	FLANGER1	音に強いうねりを与えます。	67	8
17	FLANGER2		67	16
18	FLANGER3		67	17
19	FLANGER4		67	1
20	FLANGER5		67	0
21	GM FLANGER		67	7
22	SYMPHONIC1	セレステの変調をより多重化したものです。	68	16
23	SYMPHONIC2		68	0
24	PHASER1	位相(フェーズ)を周期的に変化させ音にうねりを持たせます。	72	0
25	PHASER2		72	8
26	EP PHASER1		72	17
27	EP PHASER2		72	18
28	EP PHASER3		72	16
29	ENS DETUNE	ピッチをわずかにずらした音を付加することによる、うねりのないコーラスエフェクトです。	87	0
30	ROTARY SP5	回転スピーカーをシミュレートした効果です。	66	18
31	NO EFFECT	エフェクトをオフにします。	0	0

● DSPタイプリスト

No.	Type	特徴	MSB	LSB
1	HALL1	ホールでの響きをシミュレートしたリバーブです。	1	0
2	HALL2		1	16
3	HALL3		1	17
4	HALL4		1	18
5	HALL5		1	1
6	HALL M		1	6
7	HALL L		1	7
8	ROOM1	部屋の響きをシミュレートしたリバーブです。	2	16
9	ROOM2		2	17
10	ROOM3		2	18
11	ROOM4		2	19
12	ROOM5		2	0
13	ROOM6		2	1
14	ROOM7		2	2
15	ROOM S		2	5
16	ROOM M		2	6
17	ROOM L	2	7	
18	STAGE1	ソロ楽器に適したリバーブです。	3	16
19	STAGE2		3	17
20	STAGE3		3	0
21	STAGE4		3	1
22	PLATE1	鉄板リバーブをシミュレートしたリバーブです。	4	16
23	PLATE2		4	17
24	PLATE3		4	0
25	GM PLATE		4	7
26	CHORUS1	音が自然に広がるコーラス効果がかけられます。	66	17
27	CHORUS2		66	8
28	CHORUS3		66	16
29	CHORUS4		66	1
30	CHORUS5		65	2
31	CHORUS6		65	0
32	CHORUS7		65	1
33	CHORUS8		65	8
34	GM CHORUS1		65	3
35	GM CHORUS2		65	4
36	GM CHORUS3		65	5
37	GM CHORUS4		65	6
38	FB CHORUS		65	7
39	CELESTE1	3相のLFOにより、音にうねりと広がりを与えるエフェクトです。	66	0
40	CELESTE2		66	2
41	SYMPHONIC1	音にうねりと広がりを与える効果です。	68	16
42	SYMPHONIC2		68	0
43	ENS DETUNE	ピッチをわずかにずらした音を付加することによる、うねりのないコーラスエフェクトです。	87	0
44	KARAOKE1	カラオケ用のエコーと同じ仕組みのフィードバック付きのディレイです。	20	0
45	KARAOKE2		20	1
46	KARAOKE3		20	2
47	ER1	リバーブの初期反射音のみを取り出したエフェクトです。	9	0
48	ER2		9	1
49	GATE REVERB	ゲートリバーブをシミュレートしたものです。	10	0
50	REVERS GATE	ゲートリバーブの逆再生をシミュレートしたエフェクトです。	11	0
51	EQ DISCO	オーディオ信号の周波数の上下を強調したディスコ風のエフェクト効果が得られます。	76	16
52	EQ TEL	オーディオ信号の周波数の上下をカットした電話のようなエフェクト効果が得られます。	76	17
53	2BAND EQ	低域、高域の2つの帯域が強調されるように調整されたステレオタイプのイコライザーです。	77	0
54	3BAND EQ	低域、高域の2つの帯域が強調され、中域が抑えられるように調整されたモノラルタイプのイコライザーです。	76	0
55	HM ENHANCE1	入力信号に新たな倍音を付加し音をきわだたせるエフェクトです。	81	16
56	HM ENHANCE2		81	0
57	ST 3BAND EQ	低域、高域の2つの帯域が強調され、中域が抑えられるように調整されたステレオタイプのイコライザーです。	76	18
58	FLANGER1	音に強いうねりを与えます。	67	8
59	FLANGER2		67	16
60	FLANGER3		67	17
61	FLANGER4		67	1
62	FLANGER5		67	0
63	GM FLANGER		67	7
64	DYN FLANGER	入力レベルに応じてディレイタイムの動くフランジャーです。	110	0
65	DELAY LCR1	Left (レフト)、Center (センター)、Right (ライト)の3本のディレイ音を発生するエフェクトです。	5	16
66	DELAY LCR2		5	0
67	DELAY LR	Left、Rightの2本のディレイ音を発生するエフェクトです。2本のフィードバックディレイを持っています。	6	0
68	ECHO	L、R 2本のディレイとL、R 独立のフィードバックディレイを持っています。	7	0
69	CROSS DELAY	2本のディレイのフィードバックをクロスさせたエフェクトです。	8	0

エフェクトタイプリスト

No.	Type	特徴	MSB	LSB	
70	DIST HEAVY	音にエッジの効いた歪みを与えます。(ヘビー)	73	0	
71	ST DIST	ステレオのディストーションです。	73	8	
72	COMP+DIST1	前段にCOMPRESSORがあるため、入力レベルにかかわらず均等に歪ませることができます。	73	16	
73	COMP+DIST2		73	1	
74	OVERDRIVE	音にマイルドな歪みを与えます。	74	0	
75	OVERDRIVE2		74	9	
76	ST OD	ステレオタイプのオーバードライブです。	74	8	
77	DIST HARD	音にエッジの効いた歪みを与えます。(ハード)	75	16	
78	DIST HARD2		75	22	
79	DIST HARD3		75	25	
80	DIST SOFT	音にエッジの効いた歪みを与えます。(ソフト)	75	17	
81	DIST SOFT2		75	23	
82	DIST SOFT3		75	26	
83	ST DIST HARD	ステレオのディストーションです。(ハード)	75	18	
84	ST DIST SOFT	ステレオのディストーションです。(ソフト)	75	19	
85	V_DIST HARD	VintageTubeやFuzzをシミュレーションしたディストーションです。	98	0	
86	V_DIST SOFT		98	2	
87	AMP SIM1	ギターアンプをシミュレートしたものです。	75	0	
88	AMP SIM2		75	1	
89	ST AMP1		75	20	
90	ST AMP2		75	21	
91	ST AMP3		75	8	
92	ST AMP4	ステレオタイプのアンプシミュレーターです。	75	24	
93	ST AMP5		75	27	
94	DST+DELAY1		ディストーションとディレイを直列に接続したものです。	95	16
95	DST+DELAY2			95	0
96	OD+DELAY1	オーバードライブとディレイを直列に接続したものです。	95	17	
97	OD+DELAY2		95	1	
98	CMP+DST+DLY1	コンプレッサーとディストーションとディレイを直列に接続したものです。	96	16	
99	CMP+DST+DLY2		96	0	
100	CMP+OD+DLY1	コンプレッサーとオーバードライブとディレイを直列に接続したものです。	96	17	
101	CMP+OD+DLY2		96	1	
102	V_DIST H+DLY	Vディストーションハードとディレイを直列に接続したものです。	98	1	
103	V_DIST S+DLY		98	3	
104	MBAND COMP	帯域別に音量の変化幅を圧縮し、音量のバラつきを抑えます。	105	0	
105	COMPRESSOR	設定レベル以上の信号が入力されると出力を抑えます。また音にアタック感を与えることもできます。	83	0	
106	NOISE GATE	一定レベル以下の音信号をカットします。	84	0	
107	VCE CANCEL	センター定位の音を減衰させることができます。	85	0	
108	AMBIENCE	音の定位をぼかして空間的な広がりを得るエフェクトです。	88	0	
109	TALKING MOD	入力信号に母音をつけます。	93	0	
110	LO-FI	入力信号の音質を粗くします。	94	0	
111	DYN FILTER	入力レベルに応じて周波数の動くフィルターです。	109	0	
112	ISOLATOR	音信号のうち、中域のレベルだけを減衰させます。	115	0	
113	PHASER1	位相 (フェーズ) を周期的に変化させ音にうねりを持たせます。	72	0	
114	PHASER2		72	8	
115	EP PHASER1		72	17	
116	EP PHASER2		72	18	
117	EP PHASER3		72	16	
118	DYN PHASER		111	0	
119	PITCH CHG1	入力信号のピッチを変えるエフェクトです。	80	16	
120	PITCH CHG2		80	0	
121	PITCH CHG3		80	1	
122	ROTARY SP1	回転スピーカーをシミュレートしたものです。	69	16	
123	ROTARY SP2		71	17	
124	ROTARY SP3		71	18	
125	ROTARY SP4		70	17	
126	ROTARY SP5		66	18	
127	ROTARY SP6		69	0	
128	ROTARY SP7		71	22	
129	ROTARY SP8		69	17	
130	ROTARY SP9		69	18	
131	ROTARY SP10		71	23	
132	ROTARY SP11		71	24	
133	ROTARY SP12		70	20	
134	ROTARY SP13		66	19	
135	ROTARY SP14		69	19	
136	ROTARY SP15		69	20	
137	ROTARY SP16		71	25	
138	2WAY ROT SP	86	0		
139	DST+ROT SP	ディストーションとロータリースピーカーを直列に接続したものです。	69	1	
140	DST+2ROT SP	ディストーションと2ウェイロータリースピーカーを直列に接続したものです。	86	1	
141	OD+ROT SP	オーバードライブとロータリースピーカーを直列に接続したものです。	69	2	

No.	Type	特徴	MSB	LSB
142	OD+2ROT SP	オーバードライブと2ウェイロータリースピーカーを直列に接続したものです。	86	2
143	AMP+ROT SP	アンプシミュレーターとロータリースピーカーを直列に接続したものです。	69	3
144	AMP+2ROT SP	アンプシミュレーターと2ウェイロータリースピーカーを直列に接続したものです。	86	3
145	DUAL ROT SP1	回転スピーカーをシミュレートしたものです。	99	0
146	DUAL ROT SP2		99	1
147	AUTO PAN1	音像を左右、前後に周期的に移動させるエフェクトです。	71	16
148	AUTO PAN2		71	0
149	EP AUTOPAN		71	21
150	AUTO PAN3		71	1
151	TREMOLO1		音量を周期的に変化させるエフェクトです。	70
152	TREMOLO2	71		19
153	TREMOLO3	70		0
154	EP TREMOLO	70		18
155	GT TREMOLO1	71		20
156	GT TREMOLO2	70		19
157	VIBE VIBRATE	ビブラフォンのビブラートのようなエフェクト	119	0
158	AUTO WAH1	ワウフィルターの中心周波数を周期的に変化させます。	78	16
159	AUTO WAH2	オートワウの出力をディストーションにより歪ませることができます。	78	0
160	AT WAH+DST1		78	17
161	AT WAH+DST2		78	1
162	AT WAH+OD1	オートワウの出力をオーバードライブにより歪ませることができます。	78	18
163	AT WAH+OD2		78	2
164	TOUCH WAH1	入力レベルによりワウフィルターの中心周波数を変えるエフェクトです。	82	0
165	TOUCH WAH2		82	8
166	TOUCH WAH3		82	20
167	TC WAH+DST1	タッチワウの出力をディストーションにより歪ませることができます。	82	16
168	TC WAH+DST2	タッチワウの出力をオーバードライブにより歪ませることができます。	82	1
169	TC WAH+OD1		82	17
170	TC WAH+OD2		82	2
171	CLAVI TC WAH	クラビネットに適したタッチワウです。	82	18
172	CLAVI TC WAH2		82	21
173	EP TC WAH	エレピに適したタッチワウです。	82	19
174	EP TC WAH2		82	22
175	WH+DST+DLY1	ワウとディストーションとディレイを直列に接続したものです。	97	16
176	WH+DST+DLY2	ワウとオーバードライブとディレイを直列に接続したものです。	97	0
177	WH+OD+DLY1		97	17
178	WH+OD+DLY2		97	1
179	NO EFFECT	エフェクトをオフにします。	0	0

※ 各エフェクトタイプでは、レベル(リバーブレベル、コーラスレベル、DSPレベル<71ページ>)以外の調整はできません。

(例：DELAY LCR1でディレイタイムの変更はできません。)

※ 音色によってエフェクトの効果がわかりにくい場合があります。



MIDIインプリメンテーション・チャート

YAMAHA [Portable Keyboard]
Model PSR-S500

MIDIインプリメンテーション・チャート

Date : 18-JUL-2006
Version : 1.0

ファンクション	送信	受信	備考
ベーシック チャンネル	1~16チャンネル ×	1~16チャンネル ×	
モード	3 ×	3 ×	
電源ON時 メッセージ 代用	*****	*****	
ノートナンバー 音域	0~127 *****	0~127 *****	
ベロシティ	○ 9nH, v=1~127 ×	○ 9nH, v=1~127 ×	
アフタータッチ	×	×	
キー別 チャンネル別	×	×	
ピッチ・バンド	○ 0~24 semi	○ 0~24 semi	
コントロールチェンジ	○ 0, 32 ×	○ *1	バンクセレクト
1, 11, 84	○		データエントリ
6, 38	○		サステイン
7, 10	○		ハーモニックコンテンツ
64	○		リリースタイム
71	×		アタックタイム
72	○		ブライトネス
73	×		エフェクトデブス
74	×		RPNデータインクリメント、デクリメント
91, 93, 94	○		RPN LSB、MSB
96~97	×		
100~101	○		

プログラムチェンジ 設定可能	0~127 *****	0~127
システム・エクスクルーシブ	○	○
コモン ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×	× × ×
リアルタイム クロック コマンド	○ ○	○ ○
その他 オール・サウンド・オフ リセット オールコントロール ローカルON/OFF オール・ノート・オフ アクティヴ・センシング リセット	× × × × ○ ×	○ (120, 126, 127) ○ (121) ○ (122) ○ (123~125) ○ ×

*1116ページの2を参照。

モード1: オムニ・オン、ポリ

モード3: オムニ・オフ、ポリ

モード2: オムニ・オン、モノ

モード4: オムニ・オフ、モノ

○: あり

×: なし



MIDIデータフォーマット

- 1 MIDI入力は16チャンネルのマルチティンバー音源として機能し、パネル音色やパネル設定に影響しません。ただし、以下のMIDIメッセージはパネル音色、自動伴奏、およびソングに影響します。

- MIDIマスターチューン
- リバーブ、コーラスの各タイプを変更するシステムエクスクルーシブメッセージ

- 2 これらのコントロールチェンジは、パネル操作によっては送信されないが、ソング、スタイルまたはハーモニー演奏中に送信されることがあります。

- 3 エクスクルーシブ

< GMシステムオン >

F0H, 7EH, 7FH, 09H, 01H, F7H

- MIDI マスターチューニングを除くすべてのデータの設定値をデフォルトに戻します。

< MIDIマスターボリューム >

F0H, 7FH, 7FH, 04H, 01H, II, mm, F7H

- 全チャンネルの音量を一度に変えるメッセージです。(ユニバーサルシステムエクスクルーシブ)
- mm の値を MIDI マスターボリューム値として使用します。(IIは無視)

< MIDIマスターチューニング >

F0H, 43H, 1nH, 27H, 30H, 00H, 00H, mm, II, cc, F7H

- 全チャンネルの音程を一度に変えるメッセージです。
- mm, IIの値をMIDIマスターチューニング値として使用します。
- mm, IIのデフォルトは08H, 00Hです。また、nおよびccの値は任意です。

< リバーブタイプ >

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 00H, IIH, mmH, F7H

- II: リバーブタイプMSB
- mm: リバーブタイプLSB

詳細はエフェクトタイプリスト(110ページ)を参照してください。

< コーラスタイプ >

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 20H, IIH, mmH, F7H

- II: コーラスタイプMSB
- mm: コーラスタイプLSB

詳細はエフェクトタイプリスト(110ページ)を参照してください。

< DSPタイプ >

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 40H, IIH, mmH, F7H

- II: DSPタイプMSB
- mm: DSPタイプLSB

詳細はエフェクトタイプリスト(111ページ)を参照してください。

- 4 スタイルやソングのスタート時にFAHを、ストップ時にFCHを送信します。クロック設定が外部の場合は、FAH(スタイルのスタート)、FCH(スタイルのストップ)を受信します。

- 5 ローカル オン/オフ

<ローカル オン> Bn, 7A, 7F

<ローカル オフ> Bn, 7A, 00

- n: 無視されます。



仕様一覧

鍵盤

- レギュラーサイズ61鍵
(C1～C6:タッチレスポンス付き)

ディスプレイ

- 320×240ドットLCD(バックライト付き)

セットアップ

- [電源切/入](STANDBY/ON)スイッチ
- 全体音量(MASTER VOLUME)コントロール:小～大
- LCDコントラスト(CONTRAST)調整つまみ

パネルコントロール

- [デモ]、[ソングモード]
- ソング[プリセット] [ユーザー] [USB] [譜面] [歌詞] [録音]
- スタイルカテゴリー、楽器カテゴリー
- トランスポーズ[+] [-]、[メトロノーム]、[タップテンポ]、テンポ[+] [-]
- [OTSリンク]、[自動フィルイン]、[スタイル オン/オフ]、イントロ[I]～[III]、メインバリエーション[A]～[D]、エンディング/rit.[I]～[III] (◀▶)、[A ⇄ B] (シンクロストップ)、[III] (シンクロスタート)、[スタート/ストップ]
- [レジスト/トラック]、[メモリー]、レジストバンク[+] [-]、レジストレーションメモリー [1]～[8]、[画面戻る]、カテゴリーボタン[▲] [▼]、ダイアル、[+/YES] [-/NO]
- [機能]、[ミュージックデータベース]、ファイル操作[メニュー] [実行]、ワンタッチセッティング(OTS) [1]～[4]、[レフト]、[デュアル]、[ハーモニー]、[タッチ]、[サステイン]、[DSP]、オクターブ[+] [-]

リアルタイムコントロール

- ピッチベンドホイール

楽器

- 283パネル音色 + 12ドラム/SFXキット + 361 XGlite音色 (最大同時発音数32)
- デュアルボイス
- レフトボイス

スタイル

- 150プリセット + 1 ユーザースタイルファイル
- スタイルコントロール:
スタイル オン/オフ、シンクロストップ、シンクロスタート、スタート/ストップ、イントロ[I]～[III]、メインバリエーション[A]～[D]、エンディング/rit.[I]～[III]、自動フィルイン
- マルチフィンガリング、フルキーボード
- スタイル音量

ミュージックデータベース

- 500

レジストレーションメモリー

- 8メモリー×8バンク

機能

- 音量 : スタイル音量、ソング音量
- オーバーオール: チューニング、ピッチベンドレンジ、スプリットポイント、タッチ感度、コードフィンガリング
- メインボイス : 音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル、DSPレベル、ドライレベル
- デュアルボイス: 音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル、DSPレベル、ドライレベル
- レフトボイス : 音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル、DSPレベル、ドライレベル
- エフェクト : リバーブタイプ、コーラスタイプ、DSPタイプ、マスターEQタイプ
- ハーモニー : ハーモニータイプ、ハーモニー音量
- PCモード : PCモード

- MIDI : ローカル オン/オフ、外部クロック、キーボードアウト、スタイルアウト、ソングアウト、イニシャルセットアップ
- メトロノーム : 拍子、1拍の長さ、メトロノーム音量
- スコア : クオンタイズ、右手パート、左手パート
- ユーティリティ: デモキャンセル
- 言語 : 言語切り替え

エフェクト

- リバーブ : 25種類
- コーラス : 30種類
- ハーモニー : 26種類
- DSP : 178種類

ソング

- 内蔵ソング5曲+ユーザーソング5曲+ USBメモリー (別売品)
- ソングクリア、トラッククリア
- ソング音量
- ソングコントロール:
A-B リピート、一時停止、巻戻し、早送り、スタート/ストップ

録音

- ソング
ユーザーソング : 5曲
録音トラック : 1、2、3、4、5、6、7、8、スタイル

MIDI

- ローカル オン/オフ、外部クロック、キーボードアウト、スタイルアウト、ソングアウト、イニシャルセットアップ

付属端子

- USB TO HOST、USB TO DEVICE、SUSTAIN、PHONES/OUTPUT、DC IN 16V

アンプ実用最大出力

- 12W+12W

スピーカー

- 12cm×2+3cm×2

電源

- 電源アダプター: PA-300またはPA-301

消費電力

- 25W

寸法(幅×奥×高mm)

- 946×402×130

質量

- 7.5kg

付属品

- 電源アダプターPA-301(非売品)または同等品、譜面立て、和文シート、CD-ROM、取扱説明書、保証書

オプション(別売品)

- ヘッドフォン : HPE-150/HPE-30
- フットスイッチ : FC4/FC5
- スタンド : L-6/L-7
- ソフトケース : SCC-53
- 電源アダプター : PA-300B
- USB-FDDユニット : UD-FD01

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。



さくいん

アルファベット順

記号

+ / YES、- / NO ボタン	15, 41
▶▶ ボタン	14, 28
◀◀ ボタン	14, 28
ボタン	14, 28

A

AB リピート	65
AB リピート(A ⇄ B) ボタン	14, 65
ACMP ボタン	23

C

CATEGORY ボタン	41
CD-ROM	7, 88
Chorus	46

D

DC IN 16V(電源アダプター)端子	10, 15
DEMO ボタン	14, 16
DSP効果	47
DSP ボタン	15, 47
DUAL ボタン	15, 18

E

External Clock	83
----------------------	----

F

FUNCTION	15, 70
----------------	--------

I

Initial Setup	84
---------------------	----

L

Leftパート	87
Local	83

M

MAIN VOICE	17
MAIN(スタイル)	55
MAIN画面	42
MAIN画面に戻る	42
MDB	15, 26
MIDI	83
MIDIインプリメンテーション・チャート	114
MIDIデータフォーマット	116

O

OTS	58
OTSリンク(OTS LINK)ボタン	14, 58

P

PC設定	84
PHONES/OUTPUT(ヘッドフォン/外部出力)端子	10, 15

R

REGISTRATION	14, 67
Rightパート	87

S

SMF(スタンダードMIDIファイル)	77
SONG	14, 27
STYLE	14, 22
SUSTAIN端子	10, 15

T

TEMPO	64
TOUCH ボタン	15, 51
TRANSPOSE ボタン	53
Tuning	53

U

USB	80
USB MIDIドライバー	91 - 92
USB TO DEVICE端子	15, 74, 80
USB TO HOST端子	15, 82
USBソング	29
USBボタン	14, 27
USER ボタン	14, 27

V

VOICE	15, 17
-------------	--------

X

XGlite	6
--------------	---

アイウエオ順

イ

一時停止	28
一時停止(■)ボタン	14, 28
イニシャルセットアップ	84
イントロ	55
イントロ(INTRO) I~IIIボタン	14, 55

エ

エフェクトタイプリスト	109
エンディング	55
エンディング/rit.(ENDING/rit.) I~IIIボタン	14, 55

オ

オクターブ	54
オクターブ +、-ボタン	15, 54
オプション	117
音量	40

カ

外部クロック	83
外部ソング	29
楽譜(SCORE)	14, 30
歌詞	31
歌詞(LYRICS)ボタン	14, 31
楽器	17
楽器(VOICE)ボタン	15, 17
楽器リスト	98
カテゴリー	17, 22, 27, 40
カテゴリーボタン▲、▼	15, 41
画面	42
画面戻る(EXIT)ボタン	15, 42

キ

キーボードアウト	83
機能設定	70-72
機能設定画面	42
機能(FUNCTION)ボタン	15, 70

ク

クイック録音	33
クオンタイズ	72
クリア(ソング)	37
クリア(トラック)	38
くり返し(ABリピート)	65

ケ

言語	12
言語表示(画面)切り替え	12

コ

コード	23, 25, 61-62
コードフィンガリング	25, 63
コーラス	46
コーラスタイプ	110

困ったときは(インストールガイド)	93
困ったときは(楽器)	95
コントラスト(CONTRAST)ツマミ	12, 15
コンピューター	81-83, 85

サ

削除(ソングトラック)	38
削除(ファイルコントロール)	79
削除(ユーザーソング)	37
サステイン(SUSTAIN)ボタン	15, 47
サステイン(パネル)	47
サステイン(フットスイッチ)	10

シ

自動伴奏鍵域	23
自動フィルイン(AUTO FILL IN)ボタン	14, 55
仕様	117
小節	36
初期化	39
シンクロスタート	56
シンクロスタート(SYNC START)ボタン	14, 23, 56
シンクロストップ	57
シンクロストップ(SYNC STOP)ボタン	14, 57

ス

スコア(SCORE)ボタン	30
スタート/ストップ(START/STOP)ボタン	14, 41
スタート/ストップ(▶/■)ボタン	14, 41
スタート、ストップ(ソング、スタイル)	22, 27, 41
スタイル オン/オフ(ACMP)ボタン	14, 23
スタイル(自動伴奏)	22-24, 55-57
スタイルアウト	83
スタイル音量	60
スタイルファイル	63
スタイルボタン	14, 22, 55
スタイルリスト	106
ストップアカンパニメント	60
スプリットポイント	19, 59

セ

セクション	55
全体音量(MASTER VOLUME)	14, 40

ソ

ソフトウェアのご使用条件	94
ソング	27-29
ソング(SONG)ボタン	14, 27
ソングアウト	83
ソング音量	64
ソングクリア	37
ソングメモリー	32, 35
ソングモード(SONG MODE)ボタン	14, 27

タ

ダイアル 15, 41
 タッチ (TOUCH) ボタン 15, 51
 タッチ感度 51
 タップスタート 51
 タップテンポ (TAP TEMPO) ボタン 14, 51

チ

チューニング 53

テ

デモ (DEMO) ボタン 14, 16
 デモキャンセル 72
 デモソング 16
 デュアル (DUAL) ボタン 15, 18
 デュアルボイス 18
 デュアルボイス DSP レベル 71
 デュアルボイスオクターブ 71
 デュアルボイス音量 71
 デュアルボイスコーラスレベル 71
 デュアルボイスドライレベル 71
 デュアルボイスパン 71
 デュアルボイスリバーブレベル 71
 電源アダプター 10
 電源 切/入 (STANDBY/ON) スイッチ 11, 14
 転送 85, 87
 テンポ 64
 テンポ +、- ボタン 14, 49, 64

ト

トラック 66
 トラッククリア 38
 ドラムキット 15, 21
 ドラムキットリスト 103
 トランスポーズ 53
 トランスポーズ +、- ボタン 14, 53

ナ

内蔵ソング 29
 内部メモリー 39

ハ

パートアサイン 35
 ハーモニー 44
 ハーモニー (HARMONY) ボタン 15, 44
 ハーモニー音量 72
 ハーモニータイプ 44, 109
 バックアップ 39
 バックアップクリア 39
 バックアップの転送 87
 早送り 28
 早送り (▶▶) ボタン 14, 28
 バンク 67

伴奏オン 23

ヒ

ピッチベンド 48
 ピッチベンド (PITCH BEND) 15, 48
 ピッチベンドレンジ 71
 拍子 50

フ

ファイルコントロール 74
 ファイル操作 実行 (EXECUTE) ボタン 15, 75
 ファイル操作 メニュー (MENU) ボタン 15, 74
 ファンクション (FUNCTION) ボタン 70
 フィルイン 55
 フォーマット (ファイルコントロール) 75
 フットスイッチ 10
 譜面 30
 譜面板 13
 譜面 (SCORE) ボタン 14, 30
 プリセット (PRESET) ボタン 14, 27
 プリセットソング 29
 フルキーボード 63

ヘ

ヘッドフォン 10

ホ

ボイス (楽器) 17
 保存 (SMF 変換) 77
 保存 (パネル設定) 67
 保存 (ファイルコントロール) 76

マ

巻戻し 28
 巻戻し (◀◀) ボタン 14, 28
 マスター EQ タイプ 52
 マルチ録音 34

ミ

ミュージックデータベース 26
 ミュージックデータベース (MDB) ボタン 15, 26
 ミュージックデータベースリスト 107
 ミュート (消音) 66

メ

メイン 55
 メイン (MAIN) A~D ボタン 14, 55
 メインボイス 17
 メインボイス DSP レベル 71
 メインボイスオクターブ 71
 メインボイス音量 71
 メインボイスコーラスレベル 71
 メインボイスドライレベル 71
 メインボイスパン 71
 メインボイスリバーブレベル 71

メッセージ	96
メトロノーム	49-50
メトロノーム (METRONOME) ボタン	14, 49
メトロノーム音量	50
メモリー (MEMORY) ボタン	14, 67
メモリークリア	39
ユ	
ユーエスピー (USB) ボタン	14, 27
ユーザー (USER) ボタン	14, 27
ユーザースタイル	63
ユーザーソング	29, 32
ユーザーファイル	76, 78
リ	
リバーブ	45
リバーブタイプ	110
レ	
レジスト/トラック (REGIST/TRACK) ボタン	14, 66
レジストバンク +、- ボタン	14, 67
レジストレーションメモリー	67
レジストレーションメモリー 1~8 ボタン	14, 67
レフト (LEFT) ボタン	15, 19
レフトボイス	19
レフトボイス DSP レベル	71
レフトボイスオクターブ	71
レフトボイス音量	71
レフトボイスコーラスレベル	71
レフトボイスドライレベル	71
レフトボイスパン	71
レフトボイスリバーブレベル	71
ロ	
ローカル	83
ロード (ファイルコントロール)	78
ロードソング	29
録音	32
録音 (REC) ボタン	14, 32
ワ	
和文シート	13
ワンタッチセッティング	58
ワンタッチセッティング (OTS) 1~4 ボタン	15, 58

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

● 保証書

本機には保証書がついています。
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

● 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

● 保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

右に記載の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、フロッピーディスクドライブなど

● 補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

● 持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

● 製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

■ ヤマハ電気音響製品サービス拠点（修理受付および修理品お持込み窓口）

◆ 修理のご依頼 / 修理についてのご相談窓口

ヤマハ電気音響製品修理受付センター

● 受付時間 月曜日～金曜日 9:00～19:00、土曜日 9:00～17:30（祝祭日および弊社休業日を除く）

● ナビダイヤル  **0570-012-808**
（全国共通番号） ※一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

● FAX (053)463-1127

◆ 修理品お持込み窓口

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:45（祝祭日および弊社休業日を除く） *お電話は、電気音響製品修理受付センターでお受けします。

北海道サービスステーション	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	FAX (011) 512-6109
首都圏サービスセンター	〒143-0006	東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F	FAX (03) 5762-2125
浜松サービスステーション	〒435-0016	浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田工場内	FAX (053) 462-9244
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2丁目1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫3F	FAX (052) 652-0043
大阪サービスセンター	〒564-0052	吹田市広芝町10-28 オーク江坂ビルディング2F	FAX (06) 6330-5535
九州サービスステーション	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2丁目11-4	FAX (092) 472-2137

■ ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口

クラビノーバ・ポータブル楽器 インフォメーションセンター

〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1 TEL. 053-460-5272

● 受付日 月曜日～土曜日（祝日およびセンターの休業日を除く） ● 受付時間 10:00～18:00（土曜日は10:00～17:00）

<http://www.yamaha.co.jp/support/>

国内楽器営業本部

HK営業部 企画推進室 〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11 TEL (03) 5488-6795

PA・DMI事業部

EKBマーケティング部 CL・PKグループ 〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1 TEL (053) 460-3275

■ インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

- ・ ヤマハ株式会社のホームページ <http://www.yamaha.co.jp/>
- ・ 電子ピアノ / キーボードのホームページ <http://www.yamaha.co.jp/product/epiano-keyboard/>
- ・ ヤマハマニュアルライブラリー <http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>
- ・ あなたの音楽生活をフルサポート ミュージックイークラブ <http://www.music-eclub.com/>
- ・ お客様サポート & サービス <http://www.yamaha.co.jp/support/>

*名称、住所、電話番号、URL などは変更になる場合があります。

ヤマハ株式会社